

平成 2 5 年 度

兵庫 県 公 営 企 業 会 計 決 算 審 査 意 見 書

平成 2 6 年 9 月

兵 庫 県 監 査 委 員

兵 監 委 報 第 11 号

平 成 26 年 9 月 5 日

兵 庫 県 知 事 井 戸 敏 三 様

兵 庫 県 監 査 委 員

印

山 本 亮 三 (印)

黒 田 一 美 (印)

藤 田 孝 夫 (印)

藤 川 泰 延 (印)

平 成 25 年 度 兵 庫 県 公 営 企 業 会 計 決 算 審 査 に つ い て

平 成 26 年 7 月 28 日 付 け 財 第 1248 号 で 審 査 依 頼 が あ り ま し た 平 成 25 年 度 兵 庫 県 病 院 事 業 会 計、兵 庫 県 水 道 用 水 供 給 事 業 会 計、兵 庫 県 工 業 用 水 道 事 業 会 計、兵 庫 県 水 源 開 発 事 業 会 計、兵 庫 県 地 域 整 備 事 業 会 計 及 び 兵 庫 県 企 業 資 産 運 用 事 業 会 計 の 決 算 書、証 拠 書 類 及 び 関 係 書 類 を 審 査 し た 結 果 に つ い て 別 添 の と お り 意 見 を 提 出 し ま す。

- 目 次 -

第1 審査の概要	1
1 審査の対象	1
2 審査の手続	1
第2 審査の結果及び意見	2
1 審査の結果	2
2 審査の意見	2
第3 兵庫県病院事業会計	8
1 事業の概要	8
2 予算の執行状況	12
3 経営成績	17
4 財政状態	28
5 資金収支	34
第4 兵庫県水道用水供給事業会計	35
1 事業の概要	35
2 予算の執行状況	37
3 経営成績	39
4 財政状態	44
5 資金収支	48
第5 兵庫県工業用水道事業会計	49
1 事業の概要	49
2 予算の執行状況	51
3 経営成績	53
4 財政状態	58
5 資金収支	61

第6 兵庫県水源開発事業会計	-----	62
1 事業の概要	-----	62
2 予算の執行状況	-----	62
3 剰余金の状況	-----	63
4 財政状態	-----	64
5 資金収支	-----	65
第7 兵庫県地域整備事業会計	-----	66
1 事業の概要	-----	66
2 予算の執行状況	-----	67
3 経営成績	-----	69
4 財政状態	-----	74
5 資金収支	-----	78
第8 兵庫県企業資産運用事業会計	-----	79
1 事業の概要	-----	79
2 予算の執行状況	-----	79
3 経営成績	-----	81
4 財政状態	-----	85
5 資金収支	-----	88

別 表

第1	比較損益計算書	(兵庫県病院事業会計)	-----	89
第2	病院別損益計算書	(")	-----	92
第3	比較貸借対照表	(")	-----	96
第4	資金収支比較表	(")	-----	97
第5	比較損益計算書	(兵庫県水道用水供給事業会計)	-----	98
第6	比較貸借対照表	(")	-----	99
第7	資金収支比較表	(")	-----	100
第8	比較損益計算書	(兵庫県工業用水道事業会計)	-----	101
第9	比較貸借対照表	(")	-----	102
第10	資金収支比較表	(")	-----	103
第11	比較貸借対照表	(兵庫県水源開発事業会計)	-----	104
第12	資金収支比較表	(")	-----	105
第13	比較損益計算書	(兵庫県地域整備事業会計)	-----	106
第14	比較貸借対照表	(")	-----	107
第15	資金収支比較表	(")	-----	108
第16	比較損益計算書	(兵庫県企業資産運用事業会計)	-----	109
第17	比較貸借対照表	(")	-----	110
第18	資金収支比較表	(")	-----	111

第 1 審 査 の 概 要

1 審査の対象

- (1) 平成25年度兵庫県病院事業会計
- (2) 平成25年度兵庫県水道用水供給事業会計
- (3) 平成25年度兵庫県工業用水道事業会計
- (4) 平成25年度兵庫県水源開発事業会計
- (5) 平成25年度兵庫県地域整備事業会計
- (6) 平成25年度兵庫県企業資産運用事業会計

2 審査の手続

決算諸表が事業の財政状態及び経営成績を適正に表示しているか否かを検証するため、会計帳簿及び証拠書類との照合、貯蔵品の実地たな卸の立会等必要と認める審査手続を実施するとともに、事業の運営が地方公営企業法に定める経営の基本原則に適合しているかについて、定期監査、例月現金出納検査の結果等も参考にして慎重に審査した。

第2 審査の結果及び意見

1 審査の結果

(1) 決算諸表について

すべての事業会計において決算諸表は、地方公営企業法及び関係法規に準拠し、前年度と同一の会計処理の基準及び手続に従って作成されており、当年度末の財政状態及び当年度の経営成績についてもおおむね適正に表示されていた。

なお、平成23年度に地方公営企業会計制度が改正され、新会計基準については平成26年度予算及び決算から適用されることを受けて、すべての事業において引当金の計上、借入資本金やみなし償却制度の廃止及びたな卸資産の時価評価等の導入といった新会計基準の適用への対応が行われている。

(2) 事業の運営について

兵庫県病院事業、兵庫県水道用水供給事業及び兵庫県地域整備事業において経営及び財務事務に関し、留意・改善事項があったものの、すべての事業は総じて経営の基本原則に適合して運営されているものと認められた。

また、事業によって、持続可能な行財政構造を確立していくため、「第2次行財政構造改革推進方策(第2次行革プラン)」に基づき、経営基盤の強化など事務事業全般にわたる改革を推進している。

なお、第2次行革プランについては、当年度において、3年間の取組状況等を踏まえ、全項目にわたる総点検を実施し、平成26年度から30年度までの改革内容を定めた「第3次行財政構造改革推進方策(第3次行革プラン)」を策定している。

2 審査の意見

事業会計ごとの決算の概況及び留意・改善事項は次のとおりである。

(1) 兵庫県病院事業会計

【決算の概況】

当年度の病院事業会計の決算額を前年度と比較すると、診療単価の向上等により、医業収益が393,255,210円増加(増加率0.5%)したものの、電気・ガス料金の値上げ

や委託料の増加に伴う経費の増加等により、医業費用が646,596,818円増加（増加率0.7%）したため、医業損失は253,341,608円増加（増加率2.4%）し、10,984,437,577円となっている。

しかし、高度医療の確保に要する経費等に係る一般会計からの負担金が増加したこと等により医業外収益が増加したため、経常利益は120,263,791円増加（増加率34.2%）し、471,720,067円となっている。

当年度は、旧淡路病院の建物等の除却処分に伴う特別損失1,904,879,137円が生じたこと等のため、前年度の768,065,205円の純利益に対し、1,480,173,667円の純損失となっている(89～95頁参照)。

【留意・改善事項】

経営及び財務事務について、留意・改善事項は次のとおりである。

ア 病院経営のより一層の健全化について

病院事業は、14病院、4,632床という全都道府県中トップレベルの規模を有し、高度専門・特殊医療を中心とした政策医療を提供するとともに、地域における中核的な病院として地域医療の確保も行い、県民の健康保持に重要な役割を担い続けている。

このような中、当年度の経常損益は、入院、外来とも年間延患者数の減少があったものの1人1日平均収益が向上したこと、高度医療等に係る一般会計からの負担金が増加したことなどにより、4年連続の経常利益となっている。

しかし、上記のとおり純損失が生じたため、当年度未処理欠損金は約822億円に増加している。未処理欠損金は、平成26年度の新会計基準の適用に伴い、資本剰余金との相殺により当年度末残高から大幅に減少し、約10分の1程度となる見込みであるものの、減少後も多額である。

よって、病院事業が一体となって、第3次行革プランにあわせて策定された「第3次病院構造改革推進方策」(平成26年4月策定)に基づく改革を着実に実行するとともに、次の事項に一層積極的に取り組み、安定的かつ自立的な経営基盤の確立、当期純損益の黒字化の確保及び未処理欠損金の解消に努められたい。

(7) 「第3次病院構造改革推進方策」を着実に達成していくため、各年度に策定する実施計画において、各病院の具体的な経営改善方策や数値目標等を設定し、院内で情報共有と意識高揚を図り、職員が一丸となって経営改善に取り組むこと。

また、地域の医療ニーズに対応するために順次供用開始される新病院について、早期の経営安定に努めるとともに、旧病院の土地等の早期処分に取り組むこと。

(1) 県立病院の役割である高度専門・特殊医療を中心とした政策医療を安定的かつ継続的に提供するため、地域や診療科における医師の不足・偏在の解消に向けた総合的な医師確保対策と施設基準等に応じた看護師確保対策に取り組むとともに、地域医療連携や救急患者受入体制の強化により新規患者の確保を図ること。

(ウ) 高度医療機器や手術室等の有効活用、診療報酬改定に的確に対応した各種加算の取得、適正な診療報酬請求の推進により診療機能に見合う収入を確保するとともに、入院時検査の外来シフト化やクリニカルパスの見直しによる平均在院日数の短縮等により診療単価の向上に努めること。

(E) 当年度末における未収金（徴収不能引当金計上額等を除く。）は、前年度より減少しているものの、依然として218,701,267円と多額となっているため、新たに策定した「県立病院未収金取扱要領」に基づき、新規滞納の発生防止を図るとともに、積極的な未収金の回収に取り組むこと。

(オ) 医療機器購入等における競争性の確保、診療材料等の安価製品への切替、後発医薬品の使用拡大や定型的な業務等の委託化の推進等により、引き続き経費の縮減に積極的に取り組むこと。

イ 経理事務の適正化について

当年度の決算に影響を及ぼすものが次のとおりあった。

これらの中には、基本的な事務処理誤りや確認漏れ等に起因するものが数多くあることから、より実効性の高いチェック体制を整備し、その的確な運用を行うなどして、同様の事務処理誤りが生じないように注意されたい。

(ア) 利益の増加となるもの		利益の減少となるもの	
収益の過少計上	62件 57,742円	収益の過大計上	3件 105,200円
費用の過大計上	40件 28,958,781円	費用の過少計上	32件 1,168,967円
計	102件 29,016,523円	計	35件 1,274,167円

(イ) 資産の計上を誤っているもの

器械備品の過大計上	1件 1,475,000円
貯蔵品の過大計上	4件 1,584,177円
計	5件 3,059,177円

(2) 兵庫県水道用水供給事業会計

【決算の概況】

当年度の水道用水供給事業会計の決算額を前年度と比較すると、年間給水量の減少に伴う給水料金の減収等により、営業収益が37,017,021円減少(減少率0.3%)するとともに、国有資産等所在市町村交付金の増加に伴う原水費の増加等により、営業費用が32,941,317円増加(増加率0.3%)したため、営業利益は69,958,338円減少(減少率2.1%)し、3,342,448,484円となっている。

しかし、企業債の支払利息(営業外費用)が186,981,823円減少(減少率11.3%)したこと等により、経常利益は85,742,311円増加(増加率4.6%)し、1,965,426,339円となっている。

その結果、当年度純利益は、退職給与引当金の追加計上に伴うその他特別損失(特別損失)が生じたものの、88,175,098円増加(増加率5.5%)し、1,686,669,316円となっている(98頁参照)。

【留意・改善事項】

財務事務について、留意・改善事項は次のとおりである。

経理事務について

当年度の決算に影響を及ぼすものが次のとおりあったので、事務処理に当たり注意されたい。

資産の計上を誤っているもの

貯蔵品の過少計上	1件 1,636,700円
----------	---------------

(3) 兵庫県工業用水道事業会計

【決算の概況】

当年度の工業用水道事業会計の決算額を前年度と比較すると、給水量の増加等により、営業収益が12,387,048円増加（増加率0.4%）するとともに、人件費の減少に伴う総係費の減少等により、営業費用が50,674,668円減少（減少率2.0%）したため、営業利益は63,061,716円増加（増加率8.4%）し、810,463,419円となっている。

また、減量負担金の収入等に伴い雑収益(営業外収益)が56,511,641円増加(増加率5,487.3%)したこと等により、経常利益は144,373,519円増加(増加率21.5%)し、814,606,210円となっている。

その結果、当年度純利益は、退職給与引当金の追加計上に伴うその他特別損失（特別損失）が生じたものの、64,166,509円増加（増加率10.4%）し、680,205,200円となっている（101頁参照）。

(4) 兵庫県水源開発事業会計

【決算の概況】

水源開発事業会計では、損益勘定が設けられていない。

なお、財政状態については、建設利息等の建設改良費の増加に伴う有形固定資産の増加及びそれに伴う借入資本金及び資本剰余金の増加が主なものである(104頁参照)。

(5) 兵庫県地域整備事業会計

【決算の概況】

当年度の地域整備事業会計の決算額を前年度と比較すると、土地売却実績が減少したものの、その他営業収益が増加したこと等により、営業損失は104,746,114円減少（減少率69.0%）し、46,960,654円となっている。

このため、受取利息（営業外収益）の減少等があったものの、経常利益は85,782,479円増加(増加率18.1%)し、559,860,377円となっている。

しかし、当年度純利益は、固定資産除却損の計上に伴い特別損失が増加したこと等により、30,667,861円減少(減少率6.5%)し、441,317,204円となっている(106頁参照)。

【留意・改善事項】

経営及び財務事務について、留意・改善事項は次のとおりである。

ア 土地の売却について

当年度は、147,610平方メートルを売却しているが、当年度末現在における未売却土地は、1,630,421平方メートルあり、そのうち売却可能となってから10年以上経過しているもの(貸付中、処分予定のあるもの等を除く。)は、364,439平方メートルある。

地域整備事業については、その事業展開に要する財源の多くを企業債の発行に頼っていることから、その償還財源を確保するとともに、第3次行革プランに基づき策定された「企業庁総合経営計画(平成26～30年度)」を着実に推進し経営の健全化を図るため、早期売却に努められたい。

イ 未収金について

当年度末現在における未収金が、30件、6,479,355円ある。

収入の促進に努められたい。

(6) 兵庫県企業資産運用事業会計

【決算の概況】

当年度の企業資産運用事業会計の決算額を前年度と比較すると、年度途中で発電を開始した太陽光発電事業による運用資産収益の増加額が、運用資金収益の減少額を上回ったこと等により、営業収益が28,693,087円増加(増加率33.7%)したものの、太陽光発電設備に係る運用資産維持管理費の増加等により、営業費用が40,606,235円増加(増加率115.6%)したため、営業利益は11,913,148円減少(減少率23.9%)し、37,984,597円となっている。

また、受取利息(営業外収益)が減少したこと等により、経常利益は22,357,932円減少(減少率34.3%)し、42,814,292円となっている。

なお、当年度は特別損益はなく、純利益は経常利益と同額となっている(109頁参照)。

第3 兵庫県病院事業会計

1 事業の概要

この事業は、県民の健康保持に必要な医療を提供し、公共の福祉の増進を図るため設置している県立14病院並びに看護師の養成・確保を図るため設置している県立2看護専門学校及び東洋医学の研究治療等を行うため設置している県立東洋医学研究所、同附属診療所を運営するものである。

なお、14病院のうち、兵庫県災害医療センターについては、日本赤十字社兵庫県支部が、リハビリテーション中央病院及びリハビリテーション西播磨病院については、社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団が、それぞれ利用料金制による指定管理者として管理・運営を行っている。

(1) 病院の利用状況

平成25年度の病院別の利用状況を前年度と比較すると、次表のとおりである。

区 分		平成25年度	平成24年度	前年度に	前年度に	平成23年度の患者数を	
		(A)	(B)	対する増減()	対する割合	100とした場合の指数	
				(A)-(B)	(A)/(B)	平成25年度	平成24年度
尼 崎	入院	167,667人	172,176人	4,509人	97.4%	96.9	99.5
	外来	288,641	291,043	2,402	99.2	101.3	102.2
塚 口	入院	80,288	74,508	5,780	107.8	110.9	102.9
	外来	151,156	157,655	6,499	95.9	97.2	101.4
西 宮	入院	118,535	128,133	9,598	92.5	92.5	99.9
	外来	156,080	162,246	6,166	96.2	95.0	98.8
加古川医療センター	入院	108,434	111,072	2,638	97.6	98.0	100.4
	外来	149,223	148,176	1,047	100.7	104.5	103.8
淡路医療センター	入院	121,822	141,155	19,333	86.3	84.3	97.7
	外来	184,071	187,076	3,005	98.4	97.2	98.8
光 風	入院	66,173	73,722	7,549	89.8	90.0	100.3
	外来	41,960	41,857	103	100.2	99.0	98.8
柏 原	入院	48,761	43,443	5,318	112.2	134.7	120.0
	外来	69,301	67,726	1,575	102.3	102.9	100.6
こ ども	入院	86,385	88,036	1,651	98.1	97.2	99.1
	外来	87,254	86,902	352	100.4	100.9	100.5
がんセンター	入院	118,421	119,438	1,017	99.1	95.4	96.2
	外来	151,066	154,118	3,052	98.0	99.6	101.6
姫路循環器病センター	入院	81,572	86,561	4,989	94.2	94.9	100.7
	外来	84,770	80,271	4,499	105.6	105.0	99.4
計	入院	998,058	1,038,244	40,186	96.1	96.2	100.1
	外来	1,363,522	1,377,070	13,548	99.0	99.9	100.9

粒子線医療センター	入院	15,557	15,096	461	103.1	108.1	104.9
	外来	14,185	10,979	3,206	129.2	126.1	97.6
兵庫県災害医療センター	入院	8,830	10,047	1,217	87.9	95.2	108.3
	外来	160	145	15	110.3	135.6	122.9
リハビリテーション中央	入院	95,581	99,215	3,634	96.3	95.9	99.5
	外来	61,810	61,822	12	99.9	99.5	99.5
リハビリテーション西播磨	入院	34,376	34,311	65	100.2	101.9	101.7
	外来	11,530	11,894	364	96.9	109.1	112.6
合計	入院	1,152,402	1,196,913	44,511	96.3	96.5	100.2
	外来	1,451,207	1,461,910	10,703	99.3	100.1	100.9

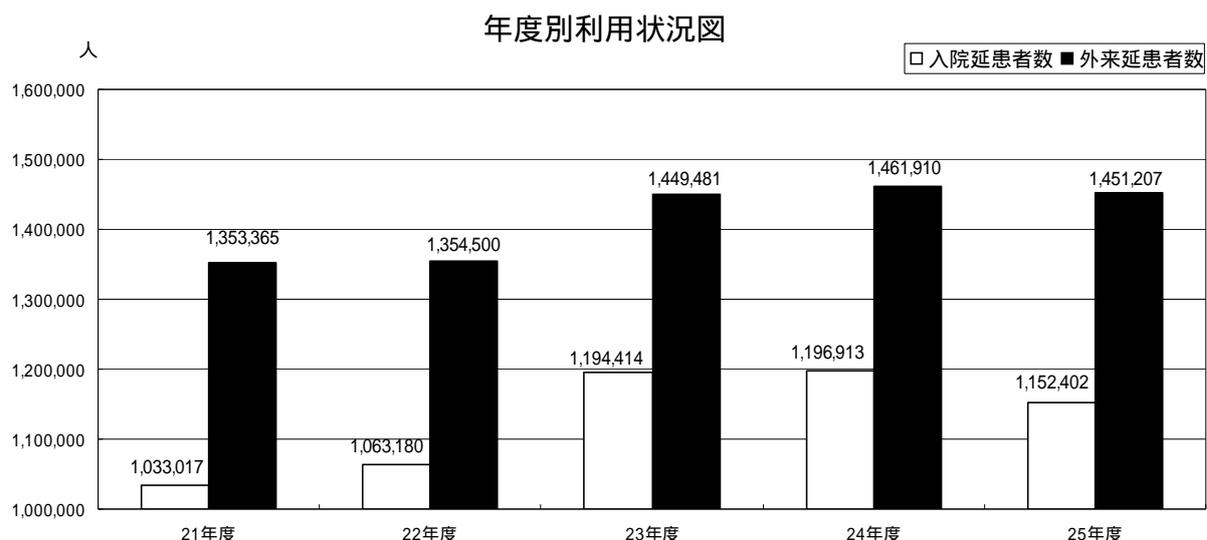
(注) 診療日数は、平成25年度は、入院365日、外来244日（兵庫県災害医療センターは365日）である。
（平成24年度は、入院365日、外来245日（兵庫県災害医療センターは365日）である。）

利用患者数は、入院患者が1,152,402人、外来患者が1,451,207人となっている。

前年度と比較すると、入院患者は、塚口病院等4病院で11,624人増加しているが、淡路医療センター等10病院で平均在院日数の短縮などにより、56,135人減少したため、全体で44,511人減少（減少率3.7%）している。

また、外来患者は、姫路循環器病センター等7病院で10,797人増加しているが、塚口病院等7病院で地域医療連携の推進などにより、21,500人減少したため、全体で10,703人減少（減少率0.7%）している。

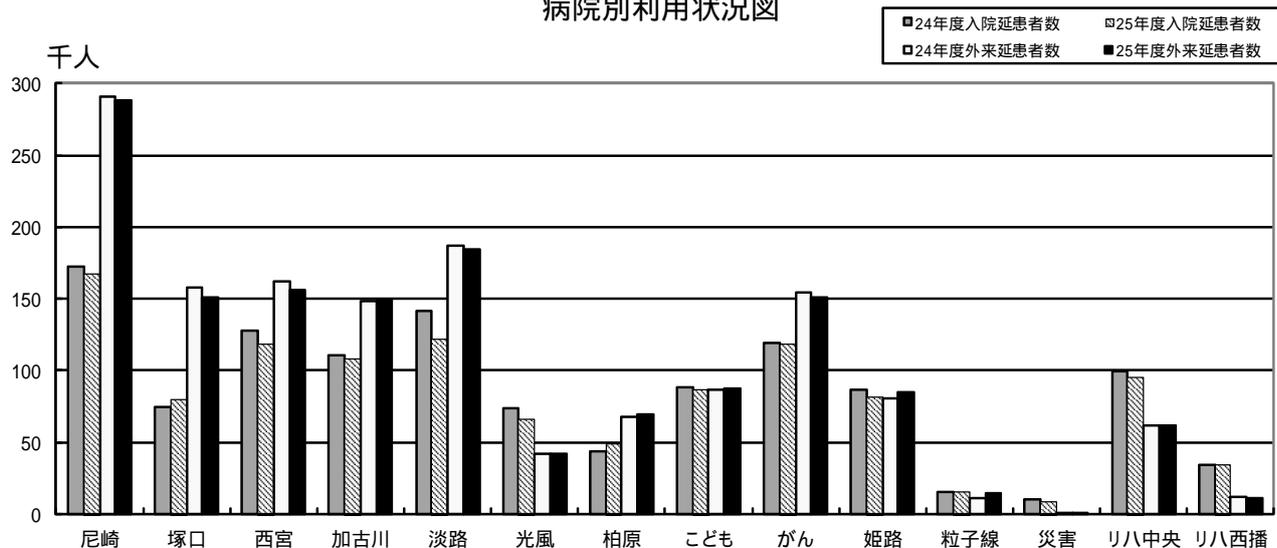
（参考1）



(注) リハビリテーション中央病院及びリハビリテーション西播磨病院の患者数は、病院事業の所管となった23年度から計上している。

(参考2)

病院別利用状況図



また、病床利用率を前年度と比較すると、次表のとおりである。

区 分	平成25年度末 病 床 数		平成25年度 1 日 平 均 入 院 患 者 数	平成25年度 病 床 利 用 率		平成24年度 病 床 利 用 率	
	許可病床	稼働病床		許可病床	稼働病床	許可病床	稼働病床
尼 崎	500	500	459	91.9%	91.9%	94.3%	94.3%
塚 口	400	300	220	55.0%	73.3%	51.0%	68.0%
西 宮	400	400	325	81.2%	81.2%	87.8%	87.8%
加古川医療センター	353	353	297	84.2%	84.2%	86.2%	86.2%
淡路医療センター	441	396	334	75.5%	83.3%	85.6%	85.6%
光 風	495	286	181	36.6%	63.9%	40.8%	73.2%
柏 原	303	164	134	44.1%	81.5%	39.3%	80.8%
こ ど も	290	266	237	81.6%	89.0%	83.2%	90.7%
が ん セ ン タ ー	400	397	324	81.1%	81.7%	81.8%	82.4%
姫路循環器病センター	350	330	223	63.9%	67.7%	67.8%	71.9%
計	3,932	3,392	2,734	69.5%	80.6%	72.1%	83.1%
粒子線医療センター	50	50	43	85.2%	85.2%	82.7%	82.7%
兵庫県災害医療センター	30	30	24	80.6%	80.6%	91.8%	91.8%
リハビリテーション中央	520	330	262	50.4%	79.4%	52.3%	82.4%
リハビリテーション西播磨	100	100	94	94.2%	94.2%	94.0%	94.0%
合 計	4,632	3,902	3,157	68.1%	80.9%	70.6%	83.4%

(注) 1 稼働病床数について、淡路医療センターは平成25年5月1日から452床を396床に減床している。
また、光風病院は平成25年6月17日から276床を286床に増床している。
2 1日平均入院患者数は、入院延患者数を診療日数365日で除した数を四捨五入している。

稼働病床利用率は、塚口病院等4病院で上昇したものの、災害医療センター等10病院で低下したため、全体では80.9%となっており、前年度(83.4%)と比較すると、2.5ポイント低下している。

なお、許可病床数と稼働病床数の差730床は、光風病院等8病院で病棟改修等のため病床の一部を閉鎖していること等によるものである。

(2) 附帯事業の概況

附帯事業として、看護師の養成及び東洋医学の研究治療等の事業を次表のとおり実施している。

看護師養成事業 (平成26年3月1日現在)

区 分	学 生 数	
	定 員	現 員
柏原看護専門学校	120 人	113 人
淡路看護専門学校	120	65

東洋医学の研究治療等事業

区 分	年 間 延 患 者 数
東洋医学研究所及び同附属診療所	5,305 人

(3) 職員の状況

平成25年度末の職種別職員数を前年度末と比較すると、次表のとおりである。

区 分	平成25年度	平成24年度	前年度に	前年度に	
	(A)	(B)	対する増減	対する割合	
			() (A) - (B)	(A) / (B)	
職 種	医 師	632 人	630 人	2 人	100.3 %
	看護職員	3,587	3,420	167	104.9
	医療技術員	636	600	36	106.0
	事務職員	237	235	2	100.9
	その他職員	267	271	4	98.5
合 計	5,359	5,156	203	103.9	

(4) 建設改良工事の概況

当年度の建設改良工事は、県立尼崎総合医療センター（仮称）等10病院の整備事業等7,218,382,724円であり、その主なものは、同センター整備事業5,479,627,860円である。

2 予 算 の 執 行 状 況

当年度の予算の執行状況は、次表のとおりである。

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ決算額の増減()	予算額に対する決算額の割合
	円	円	円	%
県立病院事業収益	99,976,786,000	98,790,009,140	1,186,776,860	98.8
医 業 収 益	86,510,002,000	85,358,086,795	1,151,915,205	98.7
医 業 外 収 益	13,414,626,000	13,372,045,561	42,580,439	99.7
特 別 利 益	52,158,000	59,876,784	7,718,784	114.8
粒子線医療センター事業収益	3,169,432,000	3,084,712,010	84,719,990	97.3
医 業 収 益	2,596,582,000	2,504,692,439	91,889,561	96.5
医 業 外 収 益	572,521,000	580,019,571	7,498,571	101.3
特 別 利 益	329,000	0	329,000	0
兵庫県災害医療センター事業収益	609,048,000	608,538,064	509,936	99.9
医 業 外 収 益	608,948,000	607,996,019	951,981	99.8
特 別 利 益	100,000	542,045	442,045	542.0
リハビリテーション病院事業収益	810,039,000	809,300,816	738,184	99.9
医 業 外 収 益	809,939,000	809,300,816	638,184	99.9
特 別 利 益	100,000	0	100,000	0
附 帯 事 業 収 益	351,004,000	351,500,599	496,599	100.1
看護専門学校収益	274,547,000	274,666,566	119,566	100.0
東洋医学研究事業収益	76,457,000	76,834,033	377,033	100.5

支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 額 対 する 決 算 額 の 割 合
	円	円	円	円	%
県立病院事業費用	102,102,190,000	100,354,380,285	0	1,747,809,715	98.3
医 業 費 用	98,208,576,000	96,869,454,152	0	1,339,121,848	98.6
医 業 外 費 用	1,480,833,000	1,469,239,017	0	11,593,983	99.2
特 別 損 失	2,412,381,000	2,015,687,116	0	396,693,884	83.6
予 備 費	400,000	0	0	400,000	0
粒子線医療センター事業費用	3,065,246,000	2,999,170,262	0	66,075,738	97.8
医 業 費 用	2,661,971,000	2,599,293,229	0	62,677,771	97.6
医 業 外 費 用	397,104,000	394,106,733	0	2,997,267	99.2
特 別 損 失	6,171,000	5,770,300	0	400,700	93.5
兵庫県災害医療センター事業費用	609,048,000	608,538,064	0	509,936	99.9
医 業 費 用	556,780,000	556,666,588	0	113,412	99.9
医 業 外 費 用	51,987,000	51,590,686	0	396,314	99.2
特 別 損 失	281,000	280,790	0	210	99.9
リハビリテーション病院事業費用	810,039,000	809,300,816	0	738,184	99.9
医 業 費 用	727,271,000	727,185,728	0	85,272	99.9
医 業 外 費 用	82,668,000	82,115,088	0	552,912	99.3
特 別 損 失	100,000	0	0	100,000	0
附 帯 事 業 費 用	351,004,000	343,825,823	0	7,178,177	98.0
看 護 専 門 学 校 費 用	274,547,000	268,375,382	0	6,171,618	97.8
東 洋 医 学 研 究 事 業 費 用	76,457,000	75,450,441	0	1,006,559	98.7

ア 県立病院事業収益

県立病院事業収益の決算額は98,790,009,140円で、予算額99,976,786,000円に対して1,186,776,860円の収入減となっている。

イ 粒子線医療センター事業収益

粒子線医療センター事業収益の決算額は3,084,712,010円で、予算額3,169,432,000円に対して84,719,990円の収入減となっている。

ウ 兵庫県災害医療センター事業収益

兵庫県災害医療センター事業収益の決算額は608,538,064円で、予算額609,048,000円に対して509,936円の収入減となっている。

エ リハビリテーション病院事業収益

リハビリテーション病院事業収益の決算額は809,300,816円で、予算額810,039,000円に対して738,184円の収入減となっている。

オ 附帯事業収益

附帯事業収益の決算額は351,500,599円で、ほぼ予算額どおり収入している。

カ 県立病院事業費用

県立病院事業費用の決算額は100,354,380,285円で、予算額102,102,190,000円に対して98.3%（前年度98.7%）の執行率となっており、不用額は1,747,809,715円となっている。

キ 粒子線医療センター事業費用

粒子線医療センター事業費用の決算額は2,999,170,262円で、予算額3,065,246,000円に対して97.8%（前年度97.8%）の執行率となっており、不用額は66,075,738円となっている。

ク 兵庫県災害医療センター事業費用

兵庫県災害医療センター事業費用の決算額は608,538,064円で、予算額609,048,000円に対して99.9%（前年度99.6%）の執行率となっており、不用額は509,936円となっている。

ケ リハビリテーション病院事業費用

リハビリテーション病院事業費用の決算額は809,300,816円で、予算額810,039,000円に対して99.9%（前年度99.8%）の執行率となっており、不用額は738,184円となっている。

コ 附帯事業費用

附帯事業費用の決算額は343,825,823円で、予算額351,004,000円に対して98.0%（前年度98.2%）の執行率となっており、不用額は7,178,177円となっている。

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ決算額の増減()	予算額に対する決算額の割合
	円	円	円	%
資本的収入	22,676,323,000	19,215,200,409	3,461,122,591	84.7
企業債	16,367,500,000	12,873,900,000	3,493,600,000	78.7
出資金	2,420,459,000	2,420,459,000	0	100.0
負担金	3,763,829,000	3,763,829,000	0	100.0
補助金	85,267,000	85,267,000	0	100.0
国庫補助金	5,705,000	3,454,000	2,251,000	60.5
固定資産売却収入	1,000	1,641,517	1,640,517	164,151.7
投資返還金収入	33,560,000	56,922,208	23,362,208	169.6
寄附金	1,000	9,727,474	9,726,474	972,747.4
諸収入	1,000	210	790	21.0

(注) 予算額には地方公営企業法第26条の規定による前年度からの繰越額に係る財源充当額2,736,100,000円を含む。

支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	予算額に対する決算額の割合
	円	円	円	円	%
資本的支出	27,801,805,700	24,529,163,347	2,686,242,030	586,400,323	88.2
建設改良費	18,934,551,700	15,705,321,110	2,686,242,030	542,988,560	82.9
企業債償還金	8,605,578,000	8,605,563,237	0	14,763	99.9
投 資	259,465,000	216,068,000	0	43,397,000	83.3
長期借入金償還金	2,211,000	2,211,000	0	0	100.0

(注) 予算額には地方公営企業法第26条の規定による前年度からの繰越額2,736,215,700円を含む。

ア 資本的収入

資本的収入の決算額は19,215,200,409円で、予算額22,676,323,000円に対して3,461,122,591円の収入減となっている。

イ 資本的支出

資本的支出の決算額は24,529,163,347円で、予算額27,801,805,700円に対して88.2%（前年度88.4%）の執行率となっており、建設改良費2,686,242,030円を翌年度に繰越ししていることから、不用額は586,400,323円となっている。

建設改良費における翌年度への繰越額2,686,242,030円は、県立尼崎総合医療センター（仮称）整備事業において本体工事等に不測の日時を要し、予定していた業務委託等が年度内に発注できなかったこと等によるものである。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額5,313,962,938円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額8,397,958円、過年度分損益勘定留保資金5,305,564,980円で補てんしている。

3 経営成績

当年度の経営成績は、次表のとおりである。

(1) 損益計算書

区 分	金 額	区 分	金 額
県立病院事業	円	粒子線医療センター事業	円
医業収益 A	85,259,666,585	医業収益 G	2,501,185,370
医業費用 B	94,991,657,143	医業費用 H	2,527,054,406
医業損失 [A] (B-A)	9,731,990,558	医業損失 [D] (H-G)	25,869,036
医業外収益 C	13,342,391,794	医業外収益 I	579,517,518
医業外費用 D	3,229,713,900	医業外費用 J	462,354,496
経常利益 [B] (C-([A]+D))	380,687,336	経常利益 [E] (I-([D]+J))	91,293,986
特別利益 E	59,608,786	特別利益 K	0
特別損失 F	2,013,590,537	特別損失 L	5,770,300
〔純損失 [C] (F-([B]+E))〕	〔1,573,294,415〕	〔純利益 [F] (([E]+K)-L)〕	〔85,523,686〕
兵庫県災害医療センター事業		リハビリテーション病院事業	
医業収益 M	0	医業収益 S	0
医業費用 N	531,908,696	医業費用 T	694,669,287
医業損失 [G] (N-M)	531,908,696	医業損失 [J] (T-S)	694,669,287
医業外収益 O	607,993,029	医業外収益 U	809,114,956
医業外費用 P	76,345,588	医業外費用 V	114,445,669
経常損失 [H] (([G]+P)-O)	261,255	経常利益 [K] (U-([J]+V))	0
特別利益 Q	542,045	特別利益 W	0
特別損失 R	280,790	特別損失 X	0
〔純利益 [I] (Q-([H]+R))〕	〔0〕	〔純利益 [L] (([K]+W)-X)〕	〔0〕
附帯事業		当年度純損失 [N] ([C]-[F]-[I]-[L]-[M])	1,480,173,667
附帯事業収益 Y	350,173,920	前年度繰越欠損金 [O]	80,691,383,506
附帯事業費用 Z	342,576,858	当年度未処理欠損金 ([O]+[N])	82,171,557,173
〔差引 [M] (Y-Z)〕	〔7,597,062〕		

(注) 兵庫県災害医療センター、リハビリテーション中央病院及びリハビリテーション西播磨病院は、利用料金制による指定管理事業として運営されているため、医業収益は指定管理者において収入している。

県立病院事業の純損失1,573,294,415円、粒子線医療センター事業の純利益85,523,686円、兵庫県災害医療センター事業の純利益0円及びリハビリテーション

病院事業の純利益0円並びに附帯事業収益350,173,920円及び附帯事業費用342,576,858円を加減すると当年度純損失は1,480,173,667円となっている。

この純損失に前年度繰越欠損金80,691,383,506円を加えると、当年度未処理欠損金は82,171,557,173円となっている。

兵庫県病院事業会計の経営成績のうち、その大宗を占める県立病院事業については次のとおりである。

ア 損益

当年度は、医業収益85,259,666,585円、医業費用94,991,657,143円で、医業損失は9,731,990,558円となっており、これに医業外収益13,342,391,794円、医業外費用3,229,713,900円を加減すると経常利益は380,687,336円となっている。

このほか特別利益59,608,786円、特別損失2,013,590,537円があるので、これらを加減すると純損失は1,573,294,415円となっている。

医業収益の主なものは入院収益61,233,861,584円、医業費用の主なものは給与費52,963,732,106円、医業外収益の主なものは負担金及び補助金12,614,888,110円、医業外費用の主なものは支払利息及び企業債取扱諸費1,093,479,749円、特別利益の主なものはその他特別利益28,726,866円、特別損失の主なものはその他特別損失1,922,387,838円である。

なお、負担金及び補助金12,614,888,110円の内訳は、地方公営企業法の規定に基づく一般会計からの負担金・交付金12,233,859,000円及び医療提供体制推進事務費等に係る国庫補助金等381,029,110円である。

イ 比較損益

当年度の損益計算書を前年度と比較すると別表第1「比較損益計算書」〔89頁〕のとおりで、その概要は次のとおりである。

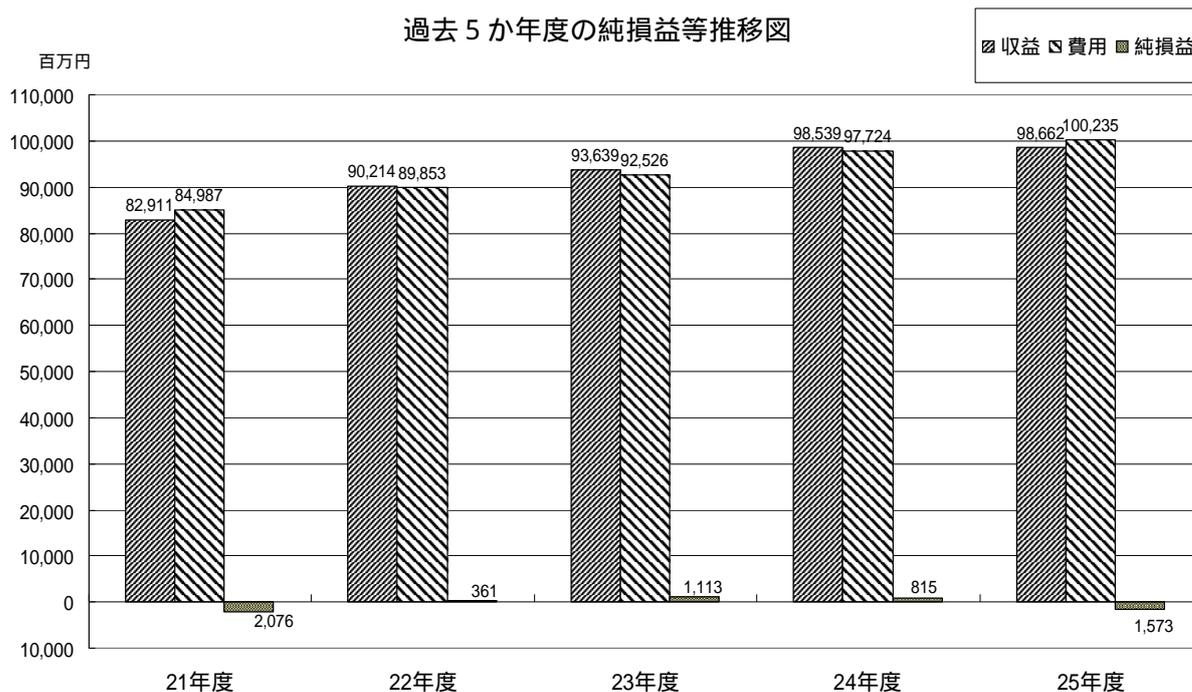
(ア) 医業収益は、外来患者1人1日平均収益の増加等により、131,518,720円増加（増加率0.2%）している。

(イ) 医業費用は、経費が増加（1,388,498,421円）したこと及び材料費が増加（391,133,010円）したこと等により、445,174,665円増加（増加率0.5%）

している。

- (ウ) 医業損失は、313,655,945円増加（増加率3.3%）し、医業収益に対する医業損失の割合は11.4%で、0.3ポイント上昇している。
- (イ) 医業外収益は、地方公営企業法の規定に基づく一般会計からの負担金が増加（368,243,000円）したこと等により、494,086,269円増加（増加率3.8%）している。
- (オ) 医業外費用は、支払利息及び企業債取扱諸費が増加（112,422,521円）したこと等により、208,628,683円増加（増加率6.9%）している。
- (カ) 経常利益は、28,198,359円減少（減少率6.9%）している。
- (キ) 特別利益は、固定資産売却益が減少（425,106,868円）したこと等により、502,596,095円減少（減少率89.4%）している。
- (ク) 特別損失は、固定資産の除却に係るその他特別損失が増加（1,858,399,988円）したこと等により、1,857,230,284円増加（増加率1,187.8%）している。
- (ケ) 以上の結果、前年度純利益814,730,323円に対し、1,573,294,415円の純損失となっている。

(参考)



(2) 経営成績の推移

ア 5か年度経営成績

過去5か年度における県立病院事業、粒子線医療センター事業、兵庫県災害医療センター事業、リハビリテーション病院事業及び附帯事業の経営成績は、次表のとおりである。

なお、平成25年度における純損益は、医業費用（経費）の実績増等のため、経営実施計画の計画数値を下回っている。

区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
医 業 収 益	金額 千円	74,967,092	81,722,204	84,575,907	87,367,597	87,760,852
	指数	100.0	109.0	112.8	116.5	117.1
医 業 費 用	金額 千円	84,792,489	90,563,234	93,883,400	98,098,693	98,745,290
	指数	100.0	106.8	110.7	115.7	116.5
医 業 費 用 の 給 与 費	金額 千円	46,217,203	49,414,198	51,274,559	55,490,272	53,633,681
	指数	100.0	106.9	110.9	120.1	116.0
医業収益に対する 給与費の割合 (%)		61.6	60.5	60.6	63.5	61.1
医 業 損 失	金額 千円	9,825,397	8,841,030	9,307,493	10,731,096	10,984,438
	指数	100.0	90.0	94.7	109.2	111.8
医業収益対医業費用比率 (%) (医業収益) (医業費用) × 100		88.4	90.2	90.1	89.1	88.9
医業外収益のうち 一般会計からの 負担金・交付金	金額 千円 (A)	11,282,700	12,244,293	13,242,920	13,766,636	14,213,163
	指数	100.0	108.5	117.4	122.0	126.0
収益(医業収益+医業外収益) (%) に対する(A)の割合		12.9	12.9	13.4	13.5	13.8
経 常 損 益	金額 千円	1,325,907	610,348	1,289,341	351,456	471,720
	指数	100.0	-	-	-	-
経 常 収 支 比 率 (%) (医業収益+医業外収益) (医業費用+医業外費用) × 100		98.5	100.6	101.3	100.3	100.5
当 年 度 純 損 益	金額 千円	2,082,005	559,624	946,201	768,065	1,480,174
	指数	100.0	-	-	-	71.1
総収益対総費用比率 (%) (総 収 益) (総 費 用) × 100		97.7	100.6	101.0	100.7	98.6

(注) 1 25年度経営実施計画における純利益(淡路医療センターの建替整備に伴う特別損失等を除く) 635百万円
2 淡路医療センターの建替整備に伴う特別損失等を除いた25年度純利益 494百万円

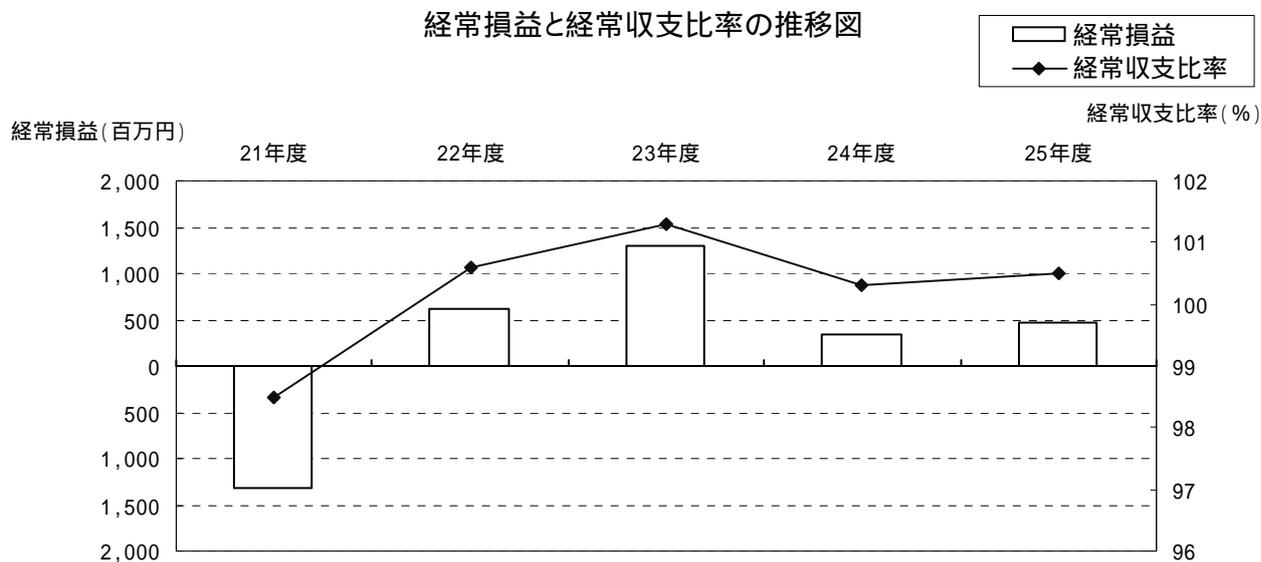
(ア) 各年度とも医業収益が医業費用を下回り、医業損失が生じている。また、平成21年度を基準年度とした医業収益及び医業費用の指数の推移をみると、当年度は、医業収益の指数は117.1、医業費用の指数は116.5となっており、医業収益の指数が0.6ポイント上回っている。

(イ) 医業収益対医業費用比率について、当年度は前年度と比較して0.2ポイント低下しているが、これは、1人当たりの外来診療単価の向上等により、収益が増加したものの、電気・ガス料金の値上げや淡路医療センター移転などによる経費の増加等による費用の増加が、収益の増加を上回ったことによるものである。

(ウ) 経常収支比率については、当年度は前年度と比較して0.2ポイント上昇しているものの、総収益対総費用比率については2.1ポイント低下している。

これは、特別損失が増加したこと等によるものである。

(参考)



イ 病院別経営成績

病院別の医業収益対医業費用比率及び経常収支比率は、次表のとおりである。

区 分	医業収益対医業費用比率 $\left[\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100 \right]$		経常収支比率 $\left[\frac{\text{医業収益} + \text{医業外収益}}{\text{医業費用} + \text{医業外費用}} \times 100 \right]$	
	平成25年度	平成24年度	平成25年度	平成24年度
尼 崎	99.8 %	98.6 %	105.9 %	104.8 %
塚 口	92.0	86.3	100.6	95.4
西 宮	95.7	94.3	105.4	103.7
加古川医療センター	88.7	91.1	98.8	98.5
淡路医療センター	81.6	89.7	93.5	100.4
光 風	47.7	52.6	85.2	88.7
柏 原	66.5	62.1	85.5	82.5
こ ど も	85.7	85.0	100.6	99.8
がんセンター	98.9	98.6	104.1	104.0
姫路循環器病センター	94.4	95.2	103.1	104.0
計	89.8	90.0	100.4	100.4
粒子線医療センター	99.0	93.6	103.1	98.9
兵庫県災害医療センター	-	-	-	-
リハビリテーション中央	-	-	-	-
リハビリテーション西播磨	-	-	-	-
合 計	88.9	89.1	100.5	100.4

(ア) 医業収益対医業費用比率は、前年度と比較して、尼崎、塚口、柏原、がんセンターの4病院は入院収益の増加等により、西宮、こどもの2病院は給与費の減少等により、粒子線医療センターは外来収益の増加等により、それぞれ上昇しているものの、加古川医療センターは材料費の増加等により、淡路医療センターは移転に伴う入院収益の減少等により、光風病院は外来収益の減少等により、姫路循環器病センターは経費の増加等により、それぞれ低下している。

なお、兵庫県災害医療センター、リハビリテーション中央病院及びリハビリテーション西播磨病院については、利用料金制による指定管理事業として運営されており、医業収益は指定管理者において収入している。

(イ) 経常収支比率は、尼崎、塚口、西宮、こども、がんセンター、姫路循

環器病センター及び粒子線医療センターの7病院は100%を上回っているが、加古川医療センター、淡路医療センター、光風、柏原の4病院については100%を下回り収支不均衡となっている。

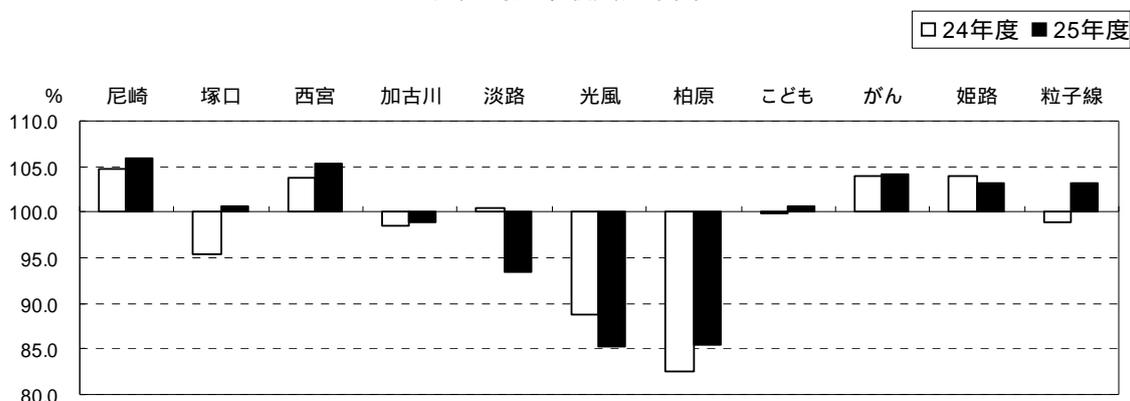
前年度との比較では、尼崎、塚口、西宮、柏原、こども、がんセンター及び粒子線医療センターの7病院は(ア)に記載した理由等により、加古川医療センターは負担金及び補助金の増加等により、それぞれ上昇しているものの、淡路医療センター、光風及び姫路循環器病センターの3病院は(ア)に記載した理由等により低下している。

また、病院別損益計算書は別表第2〔92頁〕のとおりで、尼崎、塚口、西宮、こども、がんセンター、姫路循環器病センター及び粒子線医療センターの7病院では純利益を、加古川医療センター、淡路医療センター、光風、柏原の4病院で純損失を生じている。

なお、兵庫県災害医療センター、リハビリテーション中央病院及びリハビリテーション西播磨病院については、利用料金制による指定管理事業として運営されており、その制度上、収益と費用が均衡し経常損益及び純損益はゼロとなるところであるが、兵庫県災害医療センターについては、特別利益と特別損失との差引を、経常損益で相殺して純損益をゼロとしていることにより、経常損失を生じている。

(参考)

病院別経常収支比率図



(注) 兵庫県災害医療センター、リハビリテーション中央病院及びリハビリテーション西播磨病院は、制度上、収益と費用が均衡するため記載していない。

ウ 診療収入分析

入院収益及び外来収益の診療行為別内訳は次表のとおりである。

区 分		平成 25 年 度 (A)		平成 24 年 度 (B)		前年度に対する増減 () (A)-(B)	
		金 額	1人1日 平均収益	金 額	1人1日 平均収益	金 額	1人1日 平均収益
入 院 収 益	投 薬 収 入	百万円 550	円 543	百万円 575	円 546	百万円 25	円 3
	注 射 収 入	987	973	890	845	97	128
	処置及び手術収入	19,540	19,278	19,290	18,314	250	964
	検 査 収 入	888	876	868	824	20	52
	放 射 線 収 入	223	220	225	214	2	6
	入 院 料	35,972	35,489	36,513	34,663	541	826
	給 食 収 入	1,624	1,602	1,683	1,598	59	4
	そ の 他 収 入	2,699	2,663	2,573	2,443	126	220
	計	62,483	61,644	62,617	59,447	134	2,197
外 来 収 益	初 診 料	374	272	378	272	4	0
	再 診 料	814	591	808	582	6	9
	投 薬 収 入	2,856	2,073	3,027	2,181	171	108
	注 射 収 入	5,063	3,673	4,874	3,512	189	161
	処置及び手術収入	1,004	729	1,044	752	40	23
	検 査 収 入	5,415	3,931	5,291	3,811	124	120
	放 射 線 収 入	3,715	2,697	3,662	2,638	53	59
	そ の 他 収 入	4,125	2,994	3,847	2,772	278	222
	計	23,366	16,960	22,931	16,520	435	440

(注) 1 平成25年度地方公営企業決算状況調査の数値により算出した。

2 1人1日平均収益は各収入金額を入院延患者数(人間ドック患者を除く。)又は外来延患者数でそれぞれ除した額である。

3 兵庫県災害医療センター、リハビリテーション中央病院及びリハビリテーション西播磨病院の医業収益は、指定管理者において収入しているため、含んでいない。

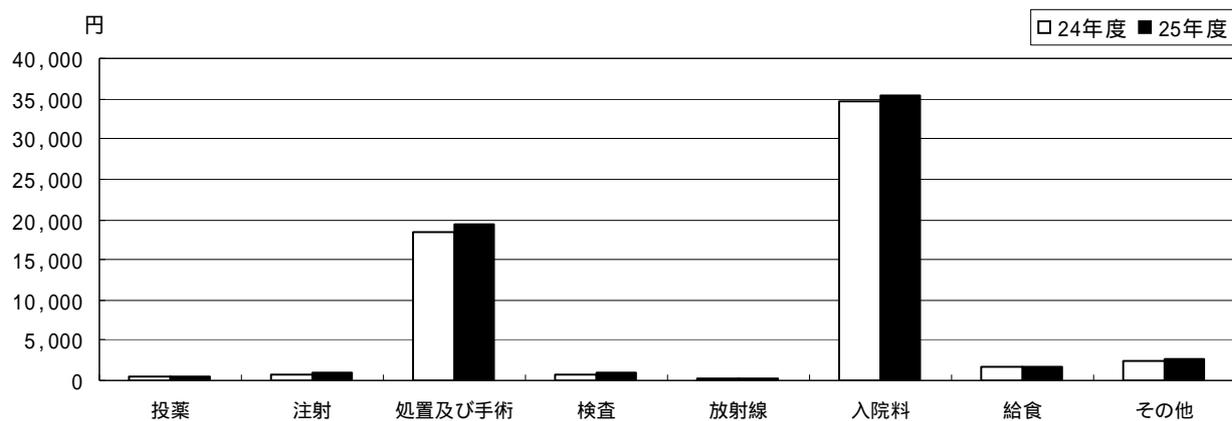
前年度と比較して、1人1日平均入院収益は2,197円増加(増加率3.7%)
するとともに、1人1日平均外来収益は440円増加(増加率2.7%)している。

(ア) 1人1日平均入院収益が増加した主な要因は、高額手術件数の増加等による処置及び手術収入の収入増等によるものである。

(イ) 1人1日平均外来収益が増加した主な要因は、外来化学療法件数の増加等による注射収入の収入増等によるものである。

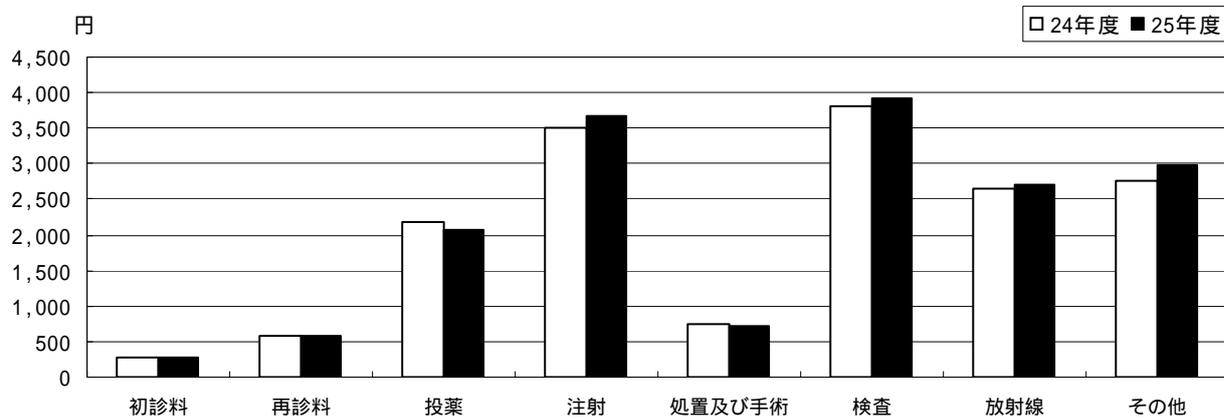
(参考1)

1人1日平均入院収益



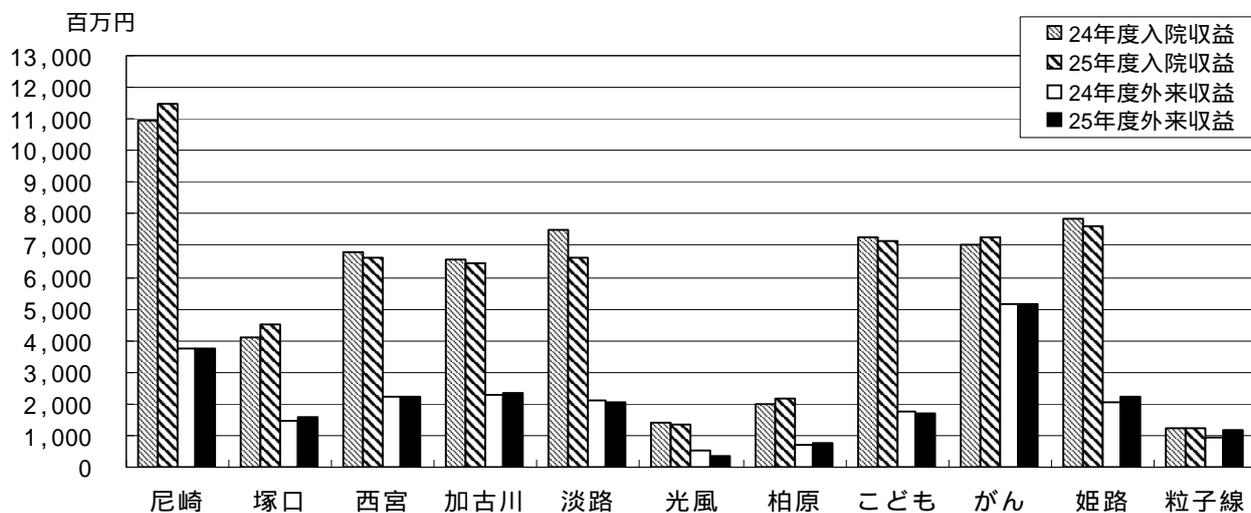
(参考2)

1人1日平均外来収益



(参考3)

病院別入院・外来収益額



(3) 剰余金及び剰余金処分

ア 剰余金計算書

	資 本 金		剰 余 金		
	自 己 資 本 金	借 入 資 本 金	資 本 剰 余 金		
			再 評 価 積 立 金	受 贈 財 産 評 価 額	寄 附 金
	円	円	円	円	円
前 年 度 末 残 高	12,510,940,366	95,713,224,200	80,865,941	5,899,570,718	3,174,942,500
前 年 度 処 分 額	0	0	0	0	0
議会の議決による 処 分 額	0	0	0	0	0
建設改良積立金 の 積 立	0	0	0	0	0
処 分 後 残 高	12,510,940,366	95,713,224,200	80,865,941	5,899,570,718	3,174,942,500
当 年 度 変 動 額	2,420,459,000	4,798,125,763	0	10,767,960	9,727,474
出 資 の 受 入	2,420,459,000	0	0	0	0
企 業 債 の 発 行	0	12,873,900,000	0	0	0
企 業 債 の 償 還	0	8,073,563,237	0	0	0
他 会 計 借 入 金 の 償 還	0	2,211,000	0	0	0
寄 附 受 納	0	0	0	58,191,721	9,727,474
補 助 金 の 受 入	0	0	0	0	0
除 却 損 へ の 補 填	0	0	0	68,959,681	0
当 年 度 純 利 益	0	0	0	0	0
当 年 度 末 残 高	14,931,399,366	100,511,349,963	80,865,941	5,888,802,758	3,184,669,974

資本剰余金の部

翌年度繰越資本剰余金は122,087,149,935円で、この内訳は、再評価積立金80,865,941円、受贈財産評価額5,888,802,758円、寄附金3,184,669,974円、補助金108,027,744,316円及びその他資本剰余金4,905,066,946円である。

(ア) 受贈財産評価額

受贈財産評価額は、前年度末残高5,899,570,718円に、当年度に光風病院で寄附受納したホスピタルアトー式等の評価額58,191,721円を加え、淡路医療センターで建物を除却処分したこと等に伴う取崩額68,959,681円

余 金				資 本 合 計
余 金			利 益 剰 余 金	
補 助 金	そ の 他 資 本 剰 余 金	資 本 剰 余 金 合 計	未 処 理 欠 損 金	
円	円	円	円	円
104,879,485,972	4,959,607,159	118,994,472,290	80,691,383,506	146,527,253,350
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
104,879,485,972	4,959,607,159	118,994,472,290	(繰越欠損金) 80,691,383,506	146,527,253,350
3,148,258,344	54,540,213	3,092,677,645	1,480,173,667	8,831,088,741
0	0	0	0	2,420,459,000
0	0	0	0	12,873,900,000
0	0	0	0	8,073,563,237
0	0	0	0	2,211,000
0	0	67,919,195	0	67,919,195
3,852,550,000	6,339,936	3,858,889,936	0	3,858,889,936
704,291,656	60,880,149	834,131,486	0	834,131,486
0	0	0	1,480,173,667	1,480,173,667
108,027,744,316	4,905,066,946	122,087,149,935	(当年度未処理欠損金) 82,171,557,173	155,358,342,091

を差し引いたものである。

(イ) 寄 附 金

寄附金は、前年度末残高3,174,942,500円に、当年度にこども病院等で受入れした寄附金9,727,474円を加えたものである。

(ウ) 補 助 金

補助金は、前年度末残高104,879,485,972円に、当年度に収入した加古川医療センター等に係るドクターヘリ基地病院等施設整備事業補助金等88,721,000円、加古川医療センター等に係る企業債償還金等に対する一般

会計からの負担金3,763,829,000円を加え、淡路医療センターで建物を除却処分したこと等に伴う取崩額704,291,656円を差し引いたものである。

(I) その他資本剰余金

その他資本剰余金は、前年度末残高4,959,607,159円に、当年度に収入した淡路医療センターに係る工事負担金返戻金等6,339,936円を加え、姫路循環器病センターで器械備品を除却処分したこと等に伴う取崩額60,880,149円を差し引いたものである。

利益剰余金の部

当年度未処理欠損金82,171,557,173円は、繰越欠損金80,691,383,506円に当年度純損失1,480,173,667円を加えたものである。

イ 欠損金処理計算書

当年度未処理欠損金は82,171,557,173円で、全額を翌年度繰越欠損金としている。

4 財政状態

当年度末の財政状態は、次表及び別表第3「比較貸借対照表」〔96頁〕のとおりである。

貸借対照表

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	149,886,393,122 ^円	固 定 負 債	6,282,000,000 ^円
流 動 資 産	18,479,177,744	流 動 負 債	11,511,180,838
繰 延 勘 定	4,785,952,063	資 本 金	115,442,749,329
		剰 余 金	39,915,592,762
合 計	173,151,522,929	合 計	173,151,522,929

(1) 固 定 資 産

固定資産は149,886,393,122円で、この内訳は、有形固定資産149,164,544,363円、無形固定資産48,853,959円及び投資672,994,800円である。

ア 有形固定資産

有形固定資産は、土地20,709,707,009円、建物84,788,929,608円、構築物2,704,677,885円、器械備品33,285,006,281円、車両107,178,483円、建設仮勘定7,453,309,879円及びその他有形固定資産115,735,218円である。

当年度に増加した主なものは、淡路医療センターの建替整備等に係る建物11,278,106,257円、淡路医療センターでの購入等に係る器械備品8,263,644,111円、減少した主なものは、淡路医療センターの建替整備等に係る建設仮勘定16,172,023,946円、旧淡路病院の除却処分等に係る建物7,484,684,813円である。

イ 無形固定資産

無形固定資産は、電話加入権30,077,323円及びその他無形固定資産18,776,636円である。

なお、その他無形固定資産は、水道工事負担金等の未償却残高である。

ウ 投資

投資は、長期貸付金（医師修学資金、粒子線治療資金及び看護師修学資金）516,163,800円、看護師宿舍等敷金149,631,000円及び投資有価証券（株式会社ひょうご粒子線メディカルサポートへの出資）7,200,000円である。

(2) 流動資産

流動資産は18,479,177,744円で、この内訳は、現金預金898,307,129円、未収金14,779,623,734円、貯蔵品382,866,365円、前払費用16,539,348円、前払金1,841,168円及びその他流動資産2,400,000,000円である。

ア 現金預金

現金預金は、現金100,000円及び別段預金898,207,129円であり、現金は窓口用等のつり銭として各病院で保管しているものである。

イ 未収金

未収金は、社会保険等の診療報酬分13,490,032,842円及び患者負担分963,534,343円を内訳とする医業未収金14,453,567,185円、医業外未収金276,956,869円及びその他未収金101,970,669円、計14,832,494,723円から徴

収不能引当金52,870,989円を控除したものである。

ウ 貯 蔵 品

貯蔵品は、薬品281,075,652円、診療材料70,065,970円、給食材料16,384,253円、燃料12,873,553円及びその他貯蔵品2,466,937円である。

エ 前 払 費 用

前払費用は、医師公舎賃借料等である。

オ 前 払 金

前払金は、研修参加費等である。

カ その他流動資産

その他流動資産は、資金運用としての普通預金2,400,000,000円である。

(3) 繰 延 勘 定

繰延勘定は、全額が控除対象外消費税額である。

(4) 固 定 負 債

固定負債は6,282,000,000円で、この内訳は、企業債272,000,000円、他会計借入金1,500,000,000円及び引当金4,510,000,000円である。

ア 企 業 債

企業債は、全額が退職手当債である。

イ 他会計借入金

他会計借入金は、経営安定化のための一般会計からの借入金である。

ウ 引 当 金

引当金は、全額が退職給与引当金であり、前年度残高3,010,000,000円に新会計基準における退職給付引当金の計上義務化に対応するための所要額の一部1,500,000,000円を加えたものである。

(5) 流 動 負 債

流動負債は11,511,180,838円で、この内訳は、未払金8,755,794,768円、引当金2,230,000,000円、未払費用91,010,867円及びその他流動負債434,375,203円である。

ア 未払金

未払金は、医業未払金6,711,818,733円及びその他未払金2,043,976,035円である。

医業未払金は、退職給与金等給与費1,124,695,321円、薬品費、診療材料費及び給食材料費3,104,136,626円、委託料及び修繕費等2,482,986,786円である。

その他未払金は、建設改良工事費420,620,345円、固定資産購入費等1,623,355,690円である。

イ 引当金

引当金は、全額が賞与引当金であり、新会計基準の早期適用により、その所要額2,230,000,000円を計上したものである。

ウ 未払費用

未払費用は、全額が企業債利息である。

エ その他流動負債

その他流動負債は、所得税等の預り金等である。

なお、当年度中の一時借入金の最高借入残高は、8,100,000,000円で、地方公営企業法施行令第17条第1項第6号の規定により予算で定められた一時借入金の限度額11,000,000,000円の範囲内で借り入れしている。

(6) 資本金

資本金は115,442,749,329円で、この内訳は、自己資本金14,931,399,366円及び借入資本金100,511,349,963円である。

ア 自己資本金

自己資本金は、前年度の12,510,940,366円と比較して2,420,459,000円増加（増加率19.3%）しているが、これは一般会計からの出資金が増加したことによるものである。

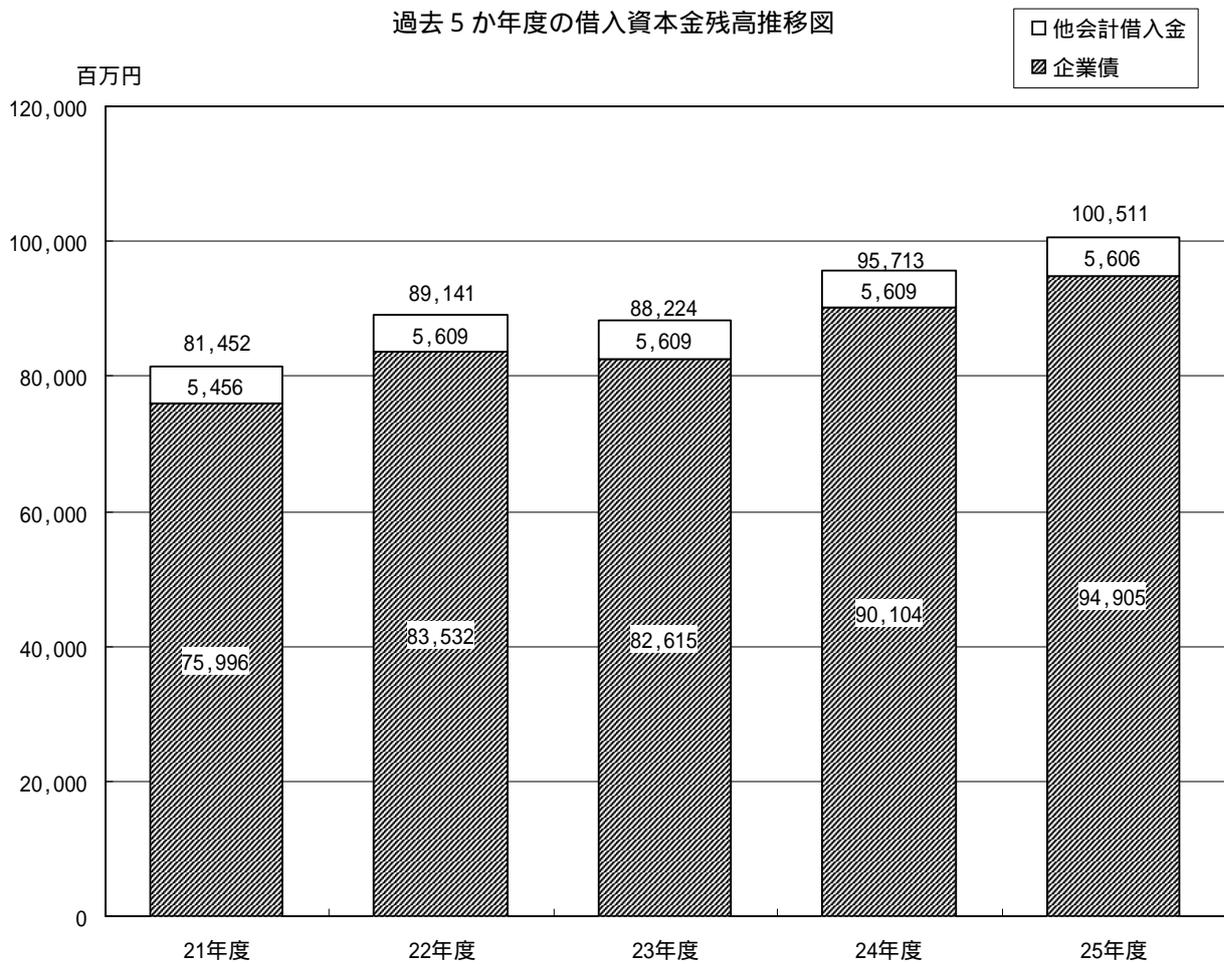
イ 借入資本金

借入資本金は、企業債94,904,500,963円及び他会計借入金5,606,849,000円であり、前年度の95,713,224,200円と比較して4,798,125,763円増加（増加率5.0%）

している。

これは当年度において、企業債8,073,563,237円及び他会計借入金2,211,000円を償還したものの、こども病院建替整備事業等の財源として、企業債を12,873,900,000円発行したことによるものである。

(参考)



なお、財政状態を示す主な財務比率は、次のとおりである。

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
自己資本構成比率 (%) $\frac{\text{(自己資本金 + 剰余金)}}{\text{(負債 + 資本)}} \times 100$	25.7	26.9	28.8	30.1	31.7
固定資産構成比率 (%) $\frac{\text{(固定資産)}}{\text{(固定資産) + (流動資産) + (繰延勘定)}} \times 100$	87.2	87.6	86.0	83.9	86.6
固定比率 (%) $\frac{\text{(固定資産)}}{\text{(自己資本金) + (剰余金)}} \times 100$	339.6	325.7	298.7	279.1	273.3
固定資産対長期資本比率 (%) $\frac{\text{(固定資産)}}{\text{(資本金) + (剰余金) + (固定負債)}} \times 100$	96.2	95.1	93.9	93.4	92.7
流動比率 (%) $\frac{\text{(流動資産)}}{\text{(流動負債)}} \times 100$	108.5	122.0	133.9	132.7	160.5

- (注) 1 自己資本構成比率は、総資本に対する自己資本の割合を示すもので、この比率が高いほど経営の安定性が大きい(負債の比率が低い)といえる。
- 2 固定資産構成比率は、総資産に対する固定資産の占める割合を示すもので、この比率が高いほど資産の固定化の傾向にあり、低い方が良い(資産の柔軟度が高い)とされている。
- 3 固定比率は、固定資産は自己資本でまかなわれるべきであるという原則から100%が望ましいが、公営企業は企業債(借入資本)に依存するので高率になりやすい。
- 4 固定資産対長期資本比率は、固定資産の調達に資本金と剰余金と固定負債の範囲内で行われているかを示すもので、100%以下で低い方がよい。
- 5 流動比率は、短期債務に対してこれに必ず流動資産が十分あるかどうか、その割合を示すものであり、少なくとも100%以上で高い方がよい。

5 資金収支

資金収支の状況は、別表第4「資金収支比較表」〔97頁〕のとおりである。

当年度は、受入資金総額224,226,955,372円（前年度からの繰越額932,977,209円を含む。）に対し、支払資金総額は223,328,748,243円で、差引き898,207,129円の資金残高となっている。

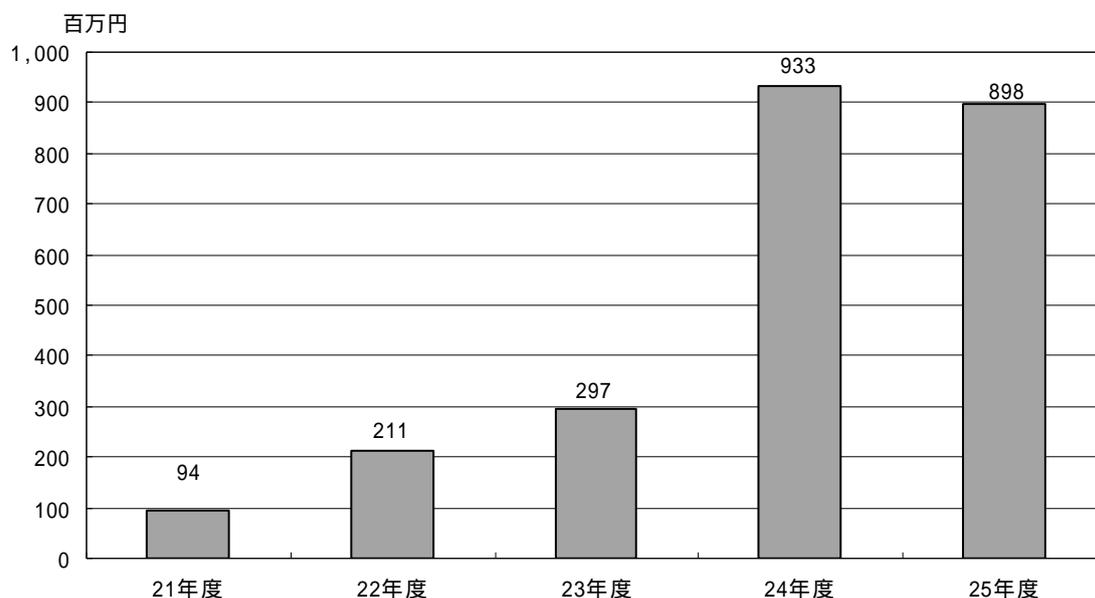
これに各病院の窓口用等のつり銭100,000円を加えると、当年度末の資金残高は、898,307,129円となっており、前年度末の933,177,209円と比較して34,870,080円減少（減少率3.7%）している。

資金残高の内訳は、現金100,000円及び別段預金898,207,129円である。

なお、現金残高は各病院長の保管現金報告書と、預金残高は出納取扱金融機関の残高証明書とそれぞれ合致していた。

（参考）

過去5か年度の現金預金残高推移図



第 4 兵庫県水道用水供給事業会計

1 事業の概要

この事業は、都市化による人口集中で水不足の予想される地域に対して、県が水資源を開発して広域的に水道用水を供給するため、国、県等で開発する一庫、呑吐、大川瀬、川代、青野、神谷、黒川の7ダムを水源とし、5浄水場で浄水の上、神戸、阪神、播磨、丹波及び淡路地域の17市5町1企業団に対して水道用水を供給するものである。

(1) 給水状況

浄水場系別の給水状況を前年度と比較すると次表のとおりで、明石市の年間給水量の減少等に伴い、年間給水量は、全体で1,292,857立方メートル減少している。

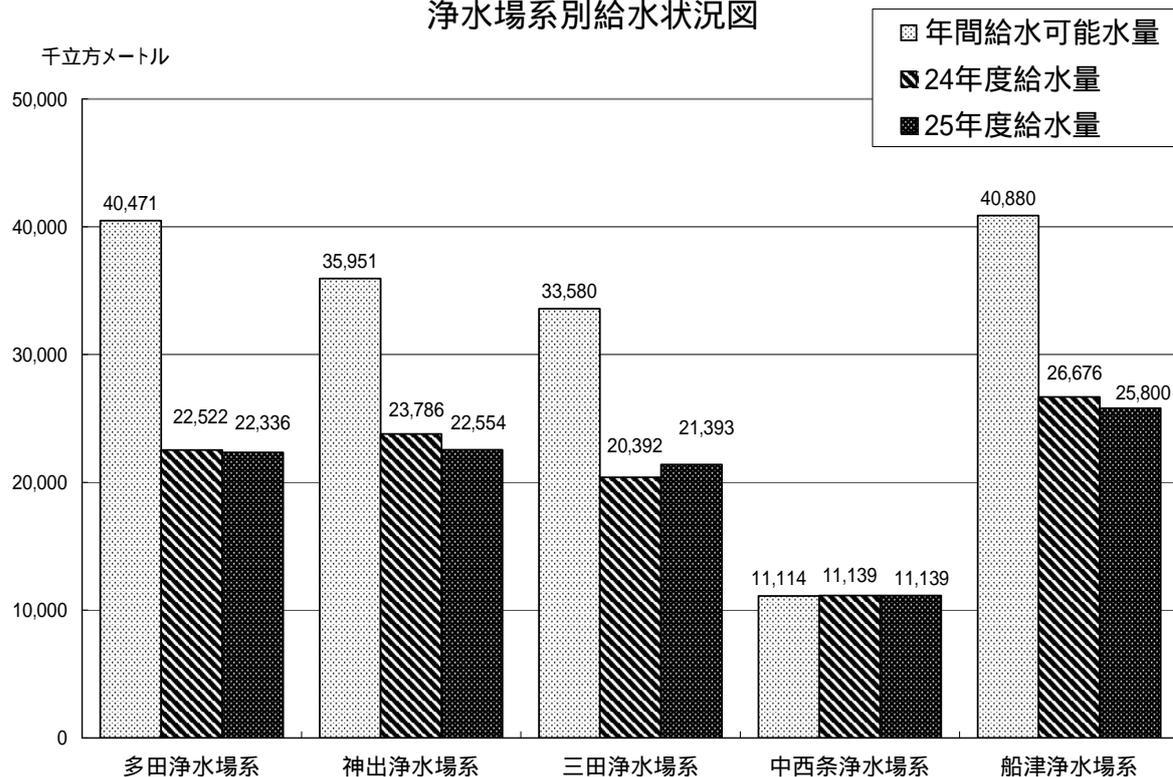
(水量単位：m³)

区分	浄水場系別	給水先団体数	給水能力〔一日最大給水量〕	年間給水可能水量(A)	給水申込水量〔一日最大給水量〕	責任水量	年間給水量	有収水量(B)	利用率(%) B/A
平成25年度	多田	6	110,880	40,471,200	87,000	22,228,500	22,336,212	23,350,879	57.7
	神出	6	98,496	35,951,040	87,650	22,394,575	22,554,130	22,554,130	62.7
	三田	7	92,000	33,580,000	83,660	21,375,130	21,393,563	21,393,563	63.7
	中西条	1	30,450	11,114,250	43,600	11,139,800	11,139,800	11,139,800	100.2
	船津	6	112,000	40,880,000	100,920	25,785,060	25,800,873	25,800,873	63.1
	合計	26	443,826	161,996,490	402,830	102,923,065	103,224,578	104,239,245	64.3
平成24年度	多田	6	110,880	40,471,200	87,000	22,228,500	22,522,369	23,466,931	58.0
	神出	6	98,496	35,951,040	87,650	22,394,575	23,786,630	23,786,630	66.2
	三田	6	92,000	33,580,000	79,560	20,327,580	20,392,151	20,392,151	60.7
	中西条	1	30,450	11,114,250	43,600	11,139,800	11,139,800	11,139,800	100.2
	船津	7	112,000	39,520,096	103,920	26,551,560	26,676,485	26,676,485	67.5
	合計	26	443,826	160,636,586	401,730	102,642,015	104,517,435	105,461,997	65.7
差引増減()	多田	0	0	0	0	0	186,157	116,052	0.3
	神出	0	0	0	0	0	1,232,500	1,232,500	3.5
	三田	1	0	0	4,100	1,047,550	1,001,412	1,001,412	3.0
	中西条	0	0	0	0	0	0	0	0
	船津	1	0	1,359,904	3,000	766,500	875,612	875,612	4.4
	合計	0	0	1,359,904	1,100	281,050	1,292,857	1,222,752	1.4

- (注) 1 年間給水可能水量は給水能力(一日最大給水量)に施設の稼働日数を乗じて算出した。
 2 平成25年度の給水申込水量(一日最大給水量)は、平成25年4月1日現在の給水承認した水量を記載した。
 3 責任水量とは、次の算式により算出される水量である。{給水申込水量(一日最大給水量)×暦日数}×責任受水割合(0.7)
 なお、実際の年間使用水量が責任水量より少ない場合には、責任水量をもとに料金を徴収することとしている。
 4 神戸市及び三木市は、神出浄水場及び三田浄水場から受水し、加東市は、三田浄水場及び船津浄水場から受水しているため、給水先団体数は各浄水場系で重複計上している。
 5 平成24年度まで船津浄水場に給水申込していた西脇市は、平成25年度から三田浄水場に給水申込している。
 6 船津浄水場の年間給水可能水量は、姫路系送水ポンプ増設工事の完成により、平成24年7月1日から増加したため、25年度と差が生じている。

(参考)

浄水場系別給水状況図



(2) 施設の稼働状況

施設の稼働状況については次のとおりである。

区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	算 式
施設利用率	62.7 %	66.8 %	67.0 %	65.1 %	63.7 %	$\frac{\text{一日平均給水量}}{\text{給水能力(一日最大給水量)}}$
最大稼働率	88.8	90.2	91.2	91.3	90.8	$\frac{\text{給水申込水量(一日最大給水量)}}{\text{給水能力(一日最大給水量)}}$
負 荷 率	70.6	74.1	73.5	71.3	70.2	$\frac{\text{一日平均給水量}}{\text{給水申込水量(一日最大給水量)}}$

(3) 建設工事等の概況

当年度の建設工事等は、施設改良工事等856,281,700円である。

この主なものは、三田浄水場系沈殿池・ろ過池設備コントロールセンター更新工事93,408,000円である。

2 予算の執行状況

当年度の予算の執行状況は、次表のとおりである。

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ決算額の増減()	予 算 額 に 対 する 決 算 額 の 割 合
	円	円	円	%
水道用水供給事業収益	14,764,355,000	14,847,196,808	82,841,808	100.6
営業収益	14,680,723,000	14,760,870,578	80,147,578	100.5
営業外収益	83,622,000	86,326,230	2,704,230	103.2
特別利益	10,000	0	10,000	0

支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 額 に 対 する 決 算 額 の 割 合
	円	円	円	円	%
水道用水供給事業費用	13,632,955,000	13,123,755,322	107,700,000	401,499,678	96.3
営業費用	11,299,490,000	10,883,496,263	107,700,000	308,293,737	96.3
営業外費用	2,003,680,000	1,961,502,036	0	42,177,964	97.9
特別損失	279,785,000	278,757,023	0	1,027,977	99.6
予備費	50,000,000	0	0	50,000,000	0

ア 水道用水供給事業収益

水道用水供給事業収益の決算額は14,847,196,808円で、予算額14,764,355,000円に対して82,841,808円の収入増となっている。

イ 水道用水供給事業費用

水道用水供給事業費用の決算額は13,123,755,322円で、予算額13,632,955,000円に対して96.3%(前年度97.5%)の執行率となっており、営業費用107,700,000円を翌年度へ繰越ししていることから、不用額は401,499,678円となっている。

営業費用における翌年度への繰越額107,700,000円は、多田浄水場系浄水池補修工事において、躯体劣化範囲が想定以上であり、躯体補修に時間を要したため、年度内に完成しなかったこと等によるものである。

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ決算額 の増減()	予 算 額 に 対する決算 額の割合
資本的収入	円 203,771,000	円 209,599,574	円 5,828,574	% 102.9
国庫補助金	15,780,000	8,323,000	7,457,000	52.7
固定資産売却代金	57,144,000	57,134,386	9,614	99.9
諸 収 入	130,847,000	144,142,188	13,295,188	110.2

支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 額 に 対する決算 額の割合
資本的支出	円 8,366,593,000	円 8,063,792,571	円 25,028,000	円 277,772,429	% 96.4
建設改良費	1,099,341,000	856,281,700	25,028,000	218,031,300	77.9
企業債償還金	7,189,218,000	7,189,217,701	0	299	99.9
国庫補助金 返 還 金	28,034,000	18,293,170	0	9,740,830	65.3
予 備 費	50,000,000	0	0	50,000,000	0

(注) 予算額には地方公営企業法第26条の規定による前年度からの繰越額291,577,000円を含む。

ア 資本的収入

資本的収入の決算額は209,599,574円で、予算額203,771,000円に対して5,828,574円の収入増となっている。

イ 資本的支出

資本的支出の決算額は8,063,792,571円で、予算額8,366,593,000円に対して96.4%(前年度94.9%)の執行率となっており、建設改良費25,028,000円を翌年度へ繰越ししていることから、不用額は277,772,429円となっている。

建設改良費における翌年度への繰越額25,028,000円は、多田浄水場系大和支線管路更新工事において、地元調整に相当の日時を要したため、年度内に完成しなかったことによるものである。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額7,854,192,997円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額35,647,170円、減債積立金80,000,000円及び過年度分損益勘定留保資金7,738,545,827円で補てんしている。

3 経営成績

当年度の経営成績は、次表のとおりである。

損益計算書

区 分	金 額	区 分	金 額
営業収益 (A)	14,059,015,224 円	経常利益 (C)+(D)-(E) (F)	1,965,426,339 円
営業費用 (B)	10,716,566,740	特別損失 (G)	278,757,023
営業利益 (A)-(B) (C)	3,342,448,484	当年度純利益 (F)-(G) (H)	1,686,669,316
営業外収益 (D)	86,280,100	前年度繰越利益 剰余金 (I)	0
営業外費用 (E)	1,463,302,245	当年度未処分利益 剰余金 (H)+(I)	1,686,669,316

(1) 損 益

当年度は、営業収益14,059,015,224円、営業費用10,716,566,740円で、営業利益は3,342,448,484円となっており、これに営業外収益86,280,100円、営業外費用1,463,302,245円を加減すると、経常利益は1,965,426,339円となっている。

また、このほか特別損失278,757,023円があるため、これを差し引くと、当年度純利益は1,686,669,316円となっている。

なお、営業収益の主なものは水道用水供給収益13,701,882,760円、営業費用の主なものは減価償却費5,874,690,631円、営業外収益の主なものは一般会計補助金43,107,000円、営業外費用の主なものは支払利息及び企業債取扱諸費1,463,027,328円、特別損失の主なものはその他特別損失221,384,000円である。

(2) 比較損益

当年度の損益計算書を前年度と比較すると別表第5「比較損益計算書」〔98頁〕のとおりで、その概要は次のとおりである。

ア 営業収益は、明石市の年間給水量の減等に伴い給水料金が減少(39,662,096円)したこと等により、37,017,021円減少(減少率0.3%)している。

イ 営業費用は、国有資産等所在市町村交付金の増加に伴い原水費が増加(135,154,730円)したこと等により、32,941,317円増加(増加率0.3%)している。

ウ 営業利益は、69,958,338円減少(減少率2.1%)し、営業収益に対する営業利益の割合は23.8%で、0.4ポイント低下している。

エ 営業外収益は、企業債の支払利息の減に伴い繰出基準に基づく一般会計補助金が減少(15,951,000円)したこと等により、31,731,009円減少(減少率26.9%)している。

オ 営業外費用は、企業債の償還に伴い支払利息が減少(186,981,823円)したこと等により、187,431,658円減少(減少率11.4%)している。

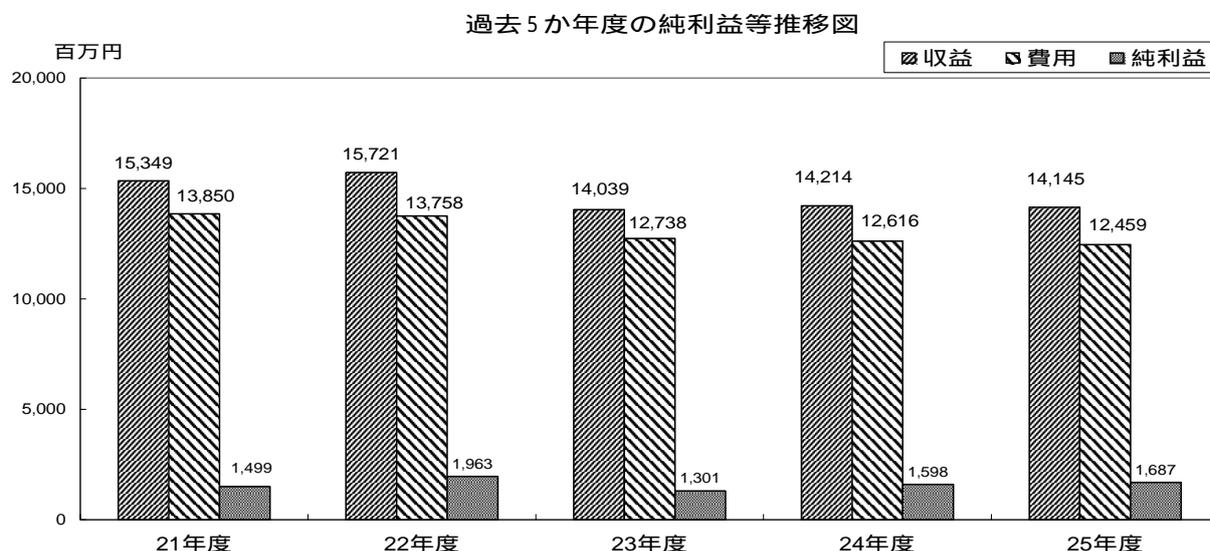
カ 経常利益は、85,742,311円増加(増加率4.6%)している。

キ 特別損失は、固定資産除却損が減少(1,401,787円)したこと等により、2,432,787円減少(減少率0.9%)している。

ク 以上の結果、純利益は、88,175,098円増加(増加率5.5%)している。

ケ 営業収益に対する純利益の割合は12.0%で、0.7ポイント上昇している。

(参考)



(3) 経営成績の推移

過去5か年度における水道用水供給事業の経営成績は、次表のとおりである。

なお、平成25年度における純利益は、営業外費用の実績減等のため、「企業庁総合経営計画（後期6カ年）」（平成23年3月改定）の計画数値を上回っている。

区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
営業収益	金額 千円	15,105,429	15,551,790	13,890,359	14,096,032	14,059,015
	指数	100.0	103.0	92.0	93.3	93.1
営業費用	金額 千円	11,424,073	11,280,311	10,823,684	10,683,625	10,716,567
	指数	100.0	98.7	94.7	93.5	93.8
営業費用のうち減価償却費	金額 千円	7,166,774	7,047,164	6,278,953	5,894,876	5,874,691
	指数	100.0	98.3	87.6	82.3	82.0
営業利益	金額 千円	3,681,356	4,271,479	3,066,675	3,412,407	3,342,448
	指数	100.0	116.0	83.3	92.7	90.8
営業収益対営業費用比率 (%) $\frac{(\text{営業収益})}{(\text{営業費用})} \times 100$		132.2	137.9	128.3	131.9	131.2
経常利益	金額 千円	1,563,147	2,410,036	1,374,153	1,879,684	1,965,426
	指数	100.0	154.2	87.9	120.2	125.7
経常収支比率 (%) $\frac{(\text{営業収益} + \text{営業外収益})}{(\text{営業費用} + \text{営業外費用})} \times 100$		111.3	118.1	110.9	115.2	116.1
当期純利益	金額 千円	1,499,175	1,963,106	1,301,155	1,598,494	1,686,669
	指数	100.0	130.9	86.8	106.6	112.5
総収益対総費用比率 (%) $\frac{(\text{総収益})}{(\text{総費用})} \times 100$		110.8	114.3	110.2	112.7	113.5

(注) 25年度企業庁総合経営計画（後期6カ年）における純利益 1,248百万円

ア 各年度とも営業収益が営業費用を上回って営業利益を生じている。営業収益対営業費用比率は、平成21年度以降、ほぼ横ばい傾向にあり、前年度と比較して0.7ポイント低下している。

イ 経常収支比率は、各年度とも100%を上回っており、前年度と比較して0.9ポイント上昇している。

ウ 総収益対総費用比率は、各年度とも100%を上回っており、前年度と比較して0.8ポイント上昇している。

(4) 剰余金及び剰余金処分

ア 剰余金計算書

	資 本 金		剰		
	自 己 資 本 金	借 入 資 本 金	資 本 剰 余		
			受 贈 財 産 評 価 額	国 庫 補 助 金	負 担 金
	円	円	円	円	円
前 年 度 末 残 高	97,617,455,315	59,900,070,912	3,917,517,298	71,925,158,606	91,654,215
前 年 度 処 分 額	0	0	0	0	0
議会の議決による 処 分 額	0	0	0	0	0
建設改良積立金 の 積 立	0	0	0	0	0
減 債 積 立 金 の 積 立	0	0	0	0	0
処 分 後 残 高	97,617,455,315	59,900,070,912	3,917,517,298	71,925,158,606	91,654,215
当 年 度 変 動 額	80,000,000	7,189,217,701	7,239,047	82,014,978	99,944,232
減債積立金からの 組 入	80,000,000	0	0	0	0
出 資 の 受 入	0	0	0	0	0
企 業 債 の 発 行	0	0	0	0	0
企 業 債 の 償 還	0	7,189,217,701	0	0	0
補 助 金 の 受 入	0	0	0	8,323,000	0
補 助 金 の 返 還	0	0	0	18,293,170	0
負 担 金 の 受 入	0	0	0	0	99,944,232
除 却 損 へ の 補 填	0	0	7,239,047	72,044,808	0
当 年 度 純 利 益	0	0	0	0	0
当 年 度 末 残 高	97,697,455,315	52,710,853,211	3,910,278,251	71,843,143,628	191,598,447

資本剰余金の部

翌年度繰越資本剰余金は75,945,020,326円で、この内訳は、受贈財産評価額3,910,278,251円、国庫補助金71,843,143,628円及び負担金191,598,447円である。

国庫補助金は、前年度末残高71,925,158,606円に、当年度に収入した多田浄水場系大和支線管路更新工事に係る国庫補助金8,323,000円を加え、中西条浄水場の土地転用等に伴う返還額18,293,170円及び多田浄水場系空調設備等の除却処分に伴う取崩額72,044,808円を差し引いたものである。

余 金					資 本 合 計
金	利 益 剰 余 金				
資本剰余金合計	減債積立金	建設改良積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
円	円	円	円	円	円
75,934,330,119	0	3,100,960,768	1,598,494,218	4,699,454,986	238,151,311,332
0	80,000,000	1,518,494,218	1,598,494,218	0	0
0	80,000,000	1,518,494,218	1,598,494,218	0	0
0	0	1,518,494,218	1,518,494,218	0	0
0	80,000,000	0	80,000,000	0	0
75,934,330,119	80,000,000	4,619,454,986	(繰越利益剰余金) 0	4,699,454,986	238,151,311,332
10,690,207	80,000,000	0	1,686,669,316	1,606,669,316	5,491,858,178
0	80,000,000	0	0	80,000,000	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	7,189,217,701
8,323,000	0	0	0	0	8,323,000
18,293,170	0	0	0	0	18,293,170
99,944,232	0	0	0	0	99,944,232
79,283,855	0	0	0	0	79,283,855
0	0	0	1,686,669,316	1,686,669,316	1,686,669,316
75,945,020,326	0	4,619,454,986	(当年度未処分利益剰余金) 1,686,669,316	6,306,124,302	232,659,453,154

利益剰余金の部

未処分利益剰余金は、前年度末残高1,598,494,218円を全額建設改良積立金及び減債積立金に積み立てたことにより、当年度純利益1,686,669,316円が当年度の残高となっている。

イ 剰余金処分計算書（案）

当年度未処分利益剰余金は1,686,669,316円で、この処分としては次年度以降の資本的支出の財源を確保するため、地方公営企業法第32条第2項の規定に基づき議会の議決を経て、減債積立金として84,400,000円及び建設改良積立金として1,602,269,316円をそれぞれ積み立てることとしている。

4 財政状態

当年度末の財政状態は、次表及び別表第6「比較貸借対照表」〔99頁〕のとおりである。

貸借対照表

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	223,860,060,940 ^円	固 定 負 債	4,941,577,110 ^円
流 動 資 産	15,149,216,707	流 動 負 債	1,408,247,383
		資 本 金	150,408,308,526
		剰 余 金	82,251,144,628
合 計	239,009,277,647	合 計	239,009,277,647

(1) 固 定 資 産

固定資産は223,860,060,940円で、この内訳は、有形固定資産197,073,016,823円、無形固定資産26,532,044,117円及び投資255,000,000円である。

ア 有形固定資産

有形固定資産は、土地25,194,257,192円、建物6,386,829,737円、構築物149,304,310,697円、機械及び装置15,821,355,047円、車両運搬具7,563,434円、工具器具及び備品108,630,348円並びに建設仮勘定250,070,368円である。

当年度に増加した主なものは、三田浄水場系沈殿池・ろ過池設備コントロールセンター更新工事等による機械及び装置359,106,564円であり、減少した主なものは、加古川大堰水管橋弁類更新工事完了に伴う構築物への振替等による建設仮勘定309,976,287円である。

イ 無形固定資産

無形固定資産は、ダム使用权、水利権等の未償却残高26,528,877,959円及び電話加入権3,166,158円である。

ウ 投資

投資は、全額が地方公共団体金融機構への出資金である。

(2) 流動資産

流動資産は15,149,216,707円で、この内訳は、現金預金10,817,866,813円、未収金251,301,724円、貯蔵品80,048,170円及びその他流動資産4,000,000,000円である。

ア 現金預金

現金預金は、別段預金1,017,866,813円及び譲渡性預金9,800,000,000円である。

イ 未収金

未収金は、年間使用水量が年間申込水量を上回ったことに伴う差額給水料金等の営業未収金69,313,536円、営業外未収金1,165円及び新名神高速道路関連送水管移設工事に係る負担金等のその他未収金181,987,023円である。

ウ 貯蔵品

貯蔵品は、粉末活性炭等の薬品及び補修用として保管している原材料である。

なお、地方公営企業法施行令第17条第1項第11号の規定により、予算で定められたたな卸資産購入限度額は33,300,000円であり、当年度は鋼管直管用漏水補修金具等22,500,000円を購入した。

エ その他流動資産

その他流動資産は、全額が兵庫県住宅供給公社債である。

(3) 固定負債

固定負債は4,941,577,110円で、この内訳は、引当金4,899,200,755円及びその他固定負債42,376,355円である。

ア 引当金

引当金は、修繕引当金4,198,451,045円及び退職給与引当金700,749,710円

である。

修繕引当金は、前年度末残高4,030,465,455円に当年度修繕費執行残額167,985,590円を加えたものである。

退職給与引当金は、前年度末残高504,342,554円に新会計基準における退職給付引当金の計上義務化に対応するための所要額の一部221,384,000円を加え、当年度取崩額24,976,844円を差し引いたものである。

イ その他固定負債

その他固定負債は、全額が工事負担金等の建設諸収入で、多田浄水場系宝塚市第2供給点遠方監視制御設備増設・更新工事に伴う負担金等42,376,355円である。

(4) 流動負債

流動負債は1,408,247,383円で、この内訳は、未払金1,309,633,154円、未払費用59,334,076円及びその他流動負債39,280,153円である。

ア 未払金

未払金は、営業未払金728,455,579円、未払消費税136,788,500円及びその他未払金444,389,075円である。

営業未払金は、多田浄水場系浄水池補修工事等の浄水費518,003,480円及びその他210,452,099円である。

その他未払金は、多田浄水場系新名神高速道路関連送水管移設工事等に係る施設改良費345,496,067円及びその他98,893,008円である。

イ 未払費用

未払費用は、全額が企業債利息である。

ウ その他流動負債

その他流動負債は、契約保証金等の預り金である。

なお、地方公営企業法施行令第17条第1項第6号の規定により、予算で定められた一時借入金の限度額は10,000,000,000円であるが、当年度は一時借入れを行っていない。

(5) 資 本 金

資本金は150,408,308,526円で、この内訳は、自己資本金97,697,455,315円及び借入資本金52,710,853,211円である。

ア 自己資本金

自己資本金は、前年度の97,617,455,315円と比較して80,000,000円増加(増加率0.1%)している。

これは、企業債償還に伴い減債積立金から組入れしたことによるものである。

イ 借入資本金

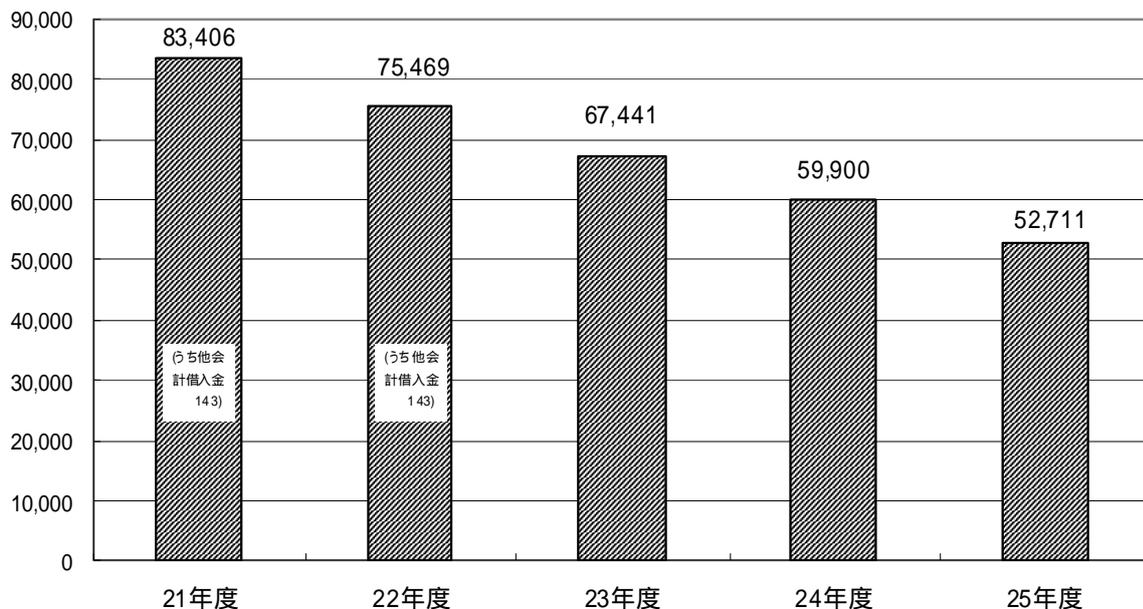
借入資本金は、全額が企業債であり、前年度の59,900,070,912円と比較して7,189,217,701円減少(減少率12.0%)している。

これは当年度において、企業債を7,189,217,701円償還したことによるものである。

また、借入資本金残高は、平成12年度以降毎年減少している。

(参考)

過去5か年度の借入資本金残高推移図



なお、財政状態を示す主な財務比率は、次のとおりである。

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
自己資本構成比率 (%) $\frac{\text{(自己資本金+剰余金)}}{\text{(負債+資本)}} \times 100$	66.1	68.3	70.8	73.1	75.3
固定資産構成比率 (%) $\frac{\text{(固定資産)}}{\text{(固定資産+流動資産)}} \times 100$	94.0	93.3	93.8	93.9	93.7
固定比率 (%) $\frac{\text{(固定資産)}}{\text{(自己資本金+剰余金)}} \times 100$	142.2	136.6	132.4	128.5	124.4
固定資産対長期資本比率 (%) $\frac{\text{(固定資産)}}{\text{(資本金+剰余金+固定負債)}} \times 100$	94.5	93.9	94.3	94.4	94.2
流動比率 (%) $\frac{\text{(流動資産)}}{\text{(流動負債)}} \times 100$	1,316.2	1,020.6	1,202.8	1,156.4	1,075.7

5 資金収支

資金収支の状況は、別表第7「資金収支比較表」〔100頁〕のとおりである。

当年度は、受入資金総額140,258,752,016円(前年度からの繰越額419,619,613円を含む。)に対し、支払資金総額は129,440,885,203円で、差引き10,817,866,813円の資金残高となっている。

その内訳は、別段預金1,017,866,813円及び譲渡性預金9,800,000,000円である。

なお、預金残高は、出納取扱金融機関等の残高証明書と合致していた。

第5 兵庫県工業用水道事業会計

1 事業の概要

この事業は、揖保川第1工業用水道、揖保川第2工業用水道、市川工業用水道及び加古川工業用水道を経営し、姫路市の臨海工業地帯や東播磨臨海工業地帯等に対して工業用水を供給するものである。

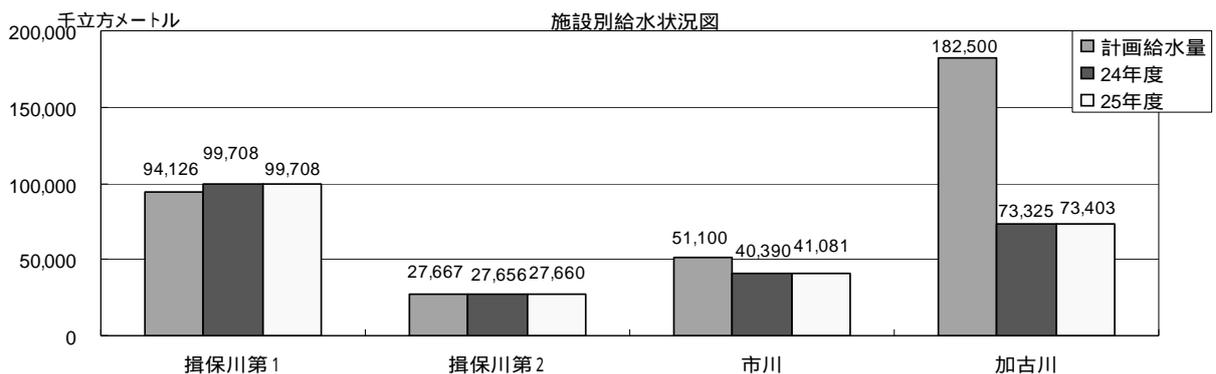
(1) 給水状況

施設別の給水状況を前年度と比較すると次表のとおりで、市川工業用水道において平成24年度途中から契約水量の増量があったこと等により、基準給水量は、全体で773,102立方メートル増加している。

区 分	計画給水能力 ①	平成25年度			平成24年度			差引増減()		
		基準給水量 ②	③/④ ⑤	延べ給水 先数 ⑥	基準給水量 ⑦	⑧/⑨ ⑩	延べ給水 先数 ⑪	基準給水量 ②-⑦ ⑫	⑬-⑭ ⑮	延べ給水 先数 ⑥-⑪ ⑯
揖保川第1 工業用水道	94,126,200 m ³	99,707,780 m ³	105.9 %	(3) 3	99,707,780 m ³	105.9 %	(3) 3	0 m ³	0.0	(0) 0
揖保川第2 工業用水道	27,667,000	27,659,550	99.9	(15) 15	27,656,362	99.9	(15) 15	3,188	0.0	(0) 0
市 川 工業用水道	51,100,000	41,080,796	80.4	(19) 19	40,389,631	79.0	(19) 19	691,165	1.4	(0) 0
加 古 川 工業用水道	[86,231,250] 182,500,000	73,403,495	[85.1] 40.2	(64) 64	73,324,746	[85.0] 40.2	(64) 64	78,749	[0.1] 0.0	(0) 0
合 計	[259,124,450] 355,393,200	241,851,621	[93.3] 68.1	(101) 101	241,078,519	[93.0] 67.8	(101) 101	773,102	[0.3] 0.3	(0) 0

- (注) 1 加古川工業用水道では、計画給水能力が日量 500,000 m³であるのに対し、平成25年度の給水能力(施設能力)は日量 236,250 m³であるため、当該給水能力(年間水量に換算)を [] 書きした。
 2 延べ給水先数欄に、年度末現在の給水先数を () 書きした。
 3 基準給水量には特定給水量(給水能力に余裕のある期間等に給水するもの)を含む。
 4 計画給水能力は、平成25年度における水量(日量×365日)を記載した。
 5 平成24年度における基準給水量が計画給水能力に占める割合⑩は、平成24年度における計画給水能力(日量×365日)により算出した。

(参考1)



(参考 2)

1日当たりの計画給水能力及び契約水量

区 分	計画給水能力	契約水量 (基本使用水量)		
		平成25年度末 現在 ㉠	平成24年度末 現在 ㉡	差引増減 () ㉠-㉡
揖保川第1工業用水道	m ³ 257,880	m ³ 257,880	m ³ 257,880	m ³ 0
揖保川第2工業用水道	75,800	75,800	75,800	0
市川工業用水道	140,000	112,600	112,600	0
加古川工業用水道	500,000	201,068	200,588	480
合 計	973,680	647,348	646,868	480

(2) 施設の稼働状況

施設の稼働状況については次のとおりである。

区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	算 式
施設利用率	% 63.8	% 65.5	% 63.1	% 63.7	% 64.0	$\frac{\text{平均給水量(1日当たり)}}{\text{給水能力(1日当たり)}}$
給水能力に対する契約率	89.6	90.7	90.7	91.1	91.2	$\frac{\text{契約水量(1日当たり)}}{\text{給水能力(1日当たり)}}$
計画給水能力に対する契約率	65.3	66.1	66.2	66.4	66.5	$\frac{\text{契約水量(1日当たり)}}{\text{計画給水能力(1日当たり)}}$

(注) 給水能力(1日当たり)、計画給水能力(1日当たり)及び契約水量(1日当たり)は、それぞれ各年度末時点とした。

(3) 施設改良工事等の概況

当年度の施設改良工事等は、168,896,371円である。

この主なものは、加古川工業用水道Ⅰ期調圧槽流入管更新工事38,017,350円
及び加古川工業用水道平荘ダム魚類流下対策工事35,848,050円である。

2 予算の執行状況

当年度の予算の執行状況は、次表のとおりである。

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ決算額 の増減()	予 算 額 に 対する決算 額の割合
	円	円	円	%
工業用水道 事業収益	3,488,225,000	3,523,668,523	35,443,523	101.0
営業収益	3,414,601,000	3,448,572,076	33,971,076	101.0
営業外収益	73,614,000	75,096,447	1,482,447	102.0
特別利益	10,000	0	10,000	0

支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	予 算 額 に 対する決算 額の割合
	円	円	円	%
工業用水道 事業費用	2,932,287,000	2,835,420,639	96,866,361	96.7
営業費用	2,598,726,000	2,508,615,896	90,110,104	96.5
営業外費用	192,405,000	192,403,733	1,267	99.9
特別損失	134,402,000	134,401,010	990	99.9
予備費	6,754,000	0	6,754,000	0

ア 工業用水道事業収益

工業用水道事業収益の決算額は3,523,668,523円で、予算額3,488,225,000円に対して35,443,523円の収入増となっている。

イ 工業用水道事業費用

工業用水道事業費用の決算額は2,835,420,639円で、予算額2,932,287,000円に対して96.7%(前年度97.0%)の執行率となっており、不用額は96,866,361円となっている。

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ決算額の増減()	予 算 額 に対する決算額の割合
資 本 的 収 入	円 20,000	円 0	円 20,000	% 0.0
固定資産売却代金	10,000	0	10,000	0
諸 収 入	10,000	0	10,000	0

支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 額 に対する決算額の割合
資 本 的 支 出	円 1,189,484,000	円 929,831,762	円 175,000,000	円 84,652,238	% 78.2
建設改良費	418,547,000	168,896,371	175,000,000	74,650,629	40.4
企業債償還金	338,125,000	338,124,081	0	919	99.9
他会計からの長期借入金償還金	422,812,000	422,811,310	0	690	99.9
予 備 費	10,000,000	0	0	10,000,000	0

(注) 予算額には地方公営企業法第26条の規定による前年度からの繰越額79,723,000円を含む。

ア 資本的収入

資本的収入の決算額は0円である。

イ 資本的支出

資本的支出の決算額は929,831,762円で、予算額1,189,484,000円に対して78.2%(前年度90.9%)の執行率となっており、建設改良費175,000,000円を翌年度へ繰越ししていることから、不用額は84,652,238円となっている。

建設改良費における翌年度への繰越額175,000,000円は、市川工業用水道管理所浸水対策工事において、管理所の一時移転先の調整に相当の日時を要したため、年度内に完成しなかったこと等によるものである。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額929,831,762円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額8,042,684円、減債積立金338,124,081円及び過年度分損益勘定留保資金583,664,997円で補てんしている。

3 経営成績

当年度の経営成績は、次表のとおりである。

損益計算書

区 分	金 額	区 分	金 額
営業収益 (A)	3,284,792,059	経常利益 (C)+(D)-(E) (F)	814,606,210
営業費用 (B)	2,474,328,640	特別損失 (G)	134,401,010
営業利益 (A)-(B) (C)	810,463,419	当年度純利益 (F)-(G) (H)	680,205,200
営業外収益 (D)	74,785,592	前年度繰越利益 剰余金 (I)	0
営業外費用 (E)	70,642,801	当年度未処分利益 剰余金 (H)+(I)	680,205,200

(1) 損 益

当年度は、営業収益3,284,792,059円、営業費用2,474,328,640円で、営業利益は810,463,419円となっており、これに営業外収益74,785,592円、営業外費用70,642,801円を加減すると、経常利益は814,606,210円となっている。

また、このほか特別損失134,401,010円があるため、これを差し引くと、当年度純利益は680,205,200円となっている。

なお、営業収益の主なものは加古川工業用水収益1,835,087,375円、営業費用の主なものは減価償却費1,174,441,842円、営業外収益の主なものは雑収益57,541,495円、営業外費用の主なものは支払利息及び企業債取扱諸費70,375,838円である。

(2) 比較損益

当年度の損益計算書を前年度と比較すると別表第8「比較損益計算書」(101頁)のとおりで、その概要は次のとおりである。

ア 営業収益は、市川工業用水道の契約水量の増量等に伴い基準給水量が全体で773,102立方メートル増加したこと等により、12,387,048円増加(増加率0.4%)している。

イ 営業費用は、人件費の減少に伴い総係費が減少(43,337,978円)したこと等により、50,674,668円減少(減少率2.0%)している。

ウ 営業利益は、63,061,716円増加(増加率8.4%)し、営業収益に対する営業利益の割合は24.7%で、1.9ポイント上昇している。

エ 営業外収益は、雑収益が増加(56,511,641円)したこと等により、62,375,378円増加(増加率502.6%)している。

オ 営業外費用は、企業債の償還に伴い支払利息が減少(19,014,272円)したこと等により、18,936,425円減少(減少率21.1%)している。

カ 経常利益は、144,373,519円増加(増加率21.5%)している。

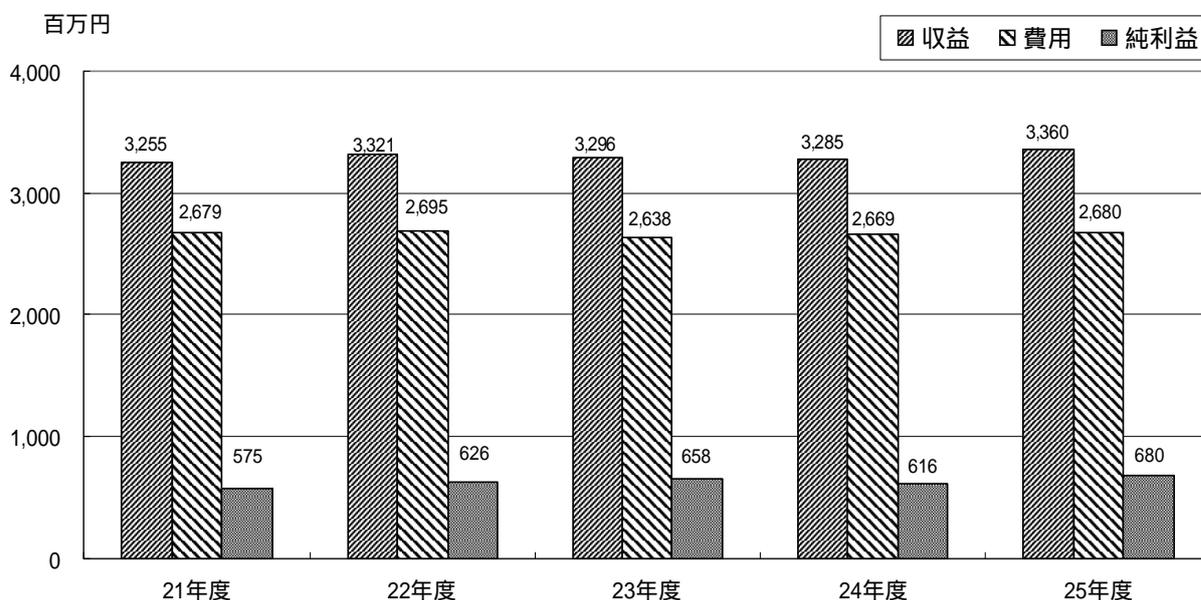
キ 特別損失は、新会計基準における退職給付引当金の計上義務化に対応するための退職給与引当金の積み増しに伴いその他特別損失が増加(72,173,000円)したこと等により、80,207,010円増加(増加率148.0%)している。

ク 以上の結果、純利益は、64,166,509円増加(増加率10.4%)している。

ケ 営業収益に対する純利益の割合は20.7%で、1.9ポイント上昇している。

(参考)

過去5か年度の純利益等推移図



(3) 経営成績の推移

過去5か年度における工業用水道事業の経営成績は、次表のとおりである。

なお、平成25年度における純利益は、営業費用（減価償却費）の実績減等のため、「企業庁総合経営計画(後期6カ年)」(平成23年3月改定)の計画数値を上回っている。

区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
営業収益	金額	3,208,580	3,227,877	3,275,615	3,272,405	3,284,792
	指数	100.0	100.6	102.1	102.0	102.4
営業費用	金額	2,460,357	2,523,865	2,511,557	2,525,003	2,474,329
	指数	100.0	102.6	102.1	102.6	100.6
営業費用のうち減価償却費	金額	1,241,262	1,230,320	1,220,337	1,212,107	1,174,442
	指数	100.0	99.1	98.3	97.7	94.6
営業利益	金額	748,223	704,012	764,058	747,402	810,463
	指数	100.0	94.1	102.1	99.9	108.3
営業収益対営業費用比率 (%)		130.4				
(営業収益) × 100		0.0	127.9	130.4	129.6	132.8
(営業費用)		0.0				
経常利益	金額	584,523	629,546	657,874	670,233	814,606
	指数	100.0	107.7	112.5	114.7	139.4
経常収支比率 (%)						
(営業収益 + 営業外収益) × 100		121.9	123.4	124.9	125.6	132.0
(営業費用 + 営業外費用)						
当期純利益	金額	575,482	626,052	657,874	616,039	680,205
	指数	100.0	108.8	114.3	107.0	118.2
総収益対総費用比率 (%)						
(総収益) × 100		121.5	123.2	124.9	123.1	125.4
(総費用)						

(注) 25年度企業庁総合経営計画(後期6カ年)における純利益 570百万円

ア 各年度とも営業収益が営業費用を上回って営業利益を生じており、営業収益対営業費用比率は、前年度と比較して3.2ポイント上昇している。

イ 経常収支比率は、各年度とも100%を上回っており、前年度と比較して6.4ポイント上昇している。

ウ 総収益対総費用比率は、各年度とも100%を上回っており、前年度と比較して2.3ポイント上昇している。

(4) 剰余金及び剰余金処分

ア 剰余金計算書

	資 本 金		剰 余		
	自 己 資 本 金	借 入 資 本 金	受 贈 財 産 評 価 額	国 庫 補 助 金	負 担 金
	円	円	円	円	円
前 年 度 末 残 高	17,043,695,031	15,839,100,798	3,447,993,303	15,394,449,730	6,556,598,202
前 年 度 処 分 額	0	0	0	0	0
議会の議決による 処 分 額	0	0	0	0	0
減 債 積 立 金 の 積 立	0	0	0	0	0
処 分 後 残 高	17,043,695,031	15,839,100,798	3,447,993,303	15,394,449,730	6,556,598,202
当 年 度 変 動 額	338,124,081	760,935,391	2,194,156	3,807,307	0
減債積立金からの 組 入	338,124,081	0	0	0	0
企 業 債 の 償 還	0	338,124,081	0	0	0
他 会 計 借 入 金 の 償 還	0	422,811,310	0	0	0
寄 附 受 納	0	0	2,194,156	0	0
除 却 損 へ の 補 填	0	0	0	3,807,307	0
当 年 度 純 利 益	0	0	0	0	0
当 年 度 末 残 高	17,381,819,112	15,078,165,407	3,450,187,459	15,390,642,423	6,556,598,202

資本剰余金の部

翌年度繰越資本剰余金は25,399,056,204円で、この内訳は、受贈財産評価額3,450,187,459円、国庫補助金15,390,642,423円、負担金6,556,598,202円及びその他資本剰余金1,628,120円である。

(ア) 受贈財産評価額

受贈財産評価額は、前年度末残高3,447,993,303円に、当年度に揖保川第2工業用水道等における既存給水事業所から寄附受納した工業用水道施設の評価額2,194,156円を加えたものである。

(イ) 国庫補助金

国庫補助金は、前年度末残高15,394,449,730円から、加古川工業用水道におけるポンプ場配水設備等の除却処分に伴う取崩額3,807,307円を差し

余		金			資 本 合 計
金	利 益 剰 余 金				
そ の 他 資 本 剰 余 金	資 本 剰 余 金 合 計	減 債 積 立 金	未 処 分 利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金 合 計	
円	円	円	円	円	円
1,628,120	25,400,669,355	0	616,038,691	616,038,691	58,899,503,875
0	0	616,038,691	616,038,691	0	0
0	0	616,038,691	616,038,691	0	0
0	0	616,038,691	616,038,691	0	0
1,628,120	25,400,669,355	616,038,691	(繰越利益剰余金) 0	616,038,691	58,899,503,875
0	1,613,151	338,124,081	680,205,200	342,081,119	82,343,342
0	0	338,124,081	0	338,124,081	0
0	0	0	0	0	338,124,081
0	0	0	0	0	422,811,310
0	2,194,156	0	0	0	2,194,156
0	3,807,307	0	0	0	3,807,307
0	0	0	680,205,200	680,205,200	680,205,200
1,628,120	25,399,056,204	277,914,610	(当年度未処分利益剰余金) 680,205,200	958,119,810	58,817,160,533

引いたものである。

利益剰余金の部

未処分利益剰余金は、前年度末残高616,038,691円を全額減債積立金に積み立てたことにより、当年度純利益680,205,200円が当年度の残高となっている。

イ 剰余金処分計算書(案)

当年度未処分利益剰余金は680,205,200円で、この処分としては次年度以降の資本的支出の財源を確保するため、地方公営企業法第32条第2項の規定に基づき議会の議決を経て、減債積立金として34,100,000円及び建設改良積立金として646,105,200円をそれぞれ積み立てることとしている。

4 財政状態

当年度末の財政状態は、次表及び別表第9「比較貸借対照表」〔102頁〕のとおりである。

貸借対照表

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	円 54,985,553,059	固 定 負 債	円 5,283,177,178
流 動 資 産	9,370,133,478	流 動 負 債	255,348,826
		資 本 金	32,459,984,519
		剰 余 金	26,357,176,014
合 計	64,355,686,537	合 計	64,355,686,537

(1) 固定資産

固定資産は54,985,553,059円で、この内訳は、有形固定資産47,073,555,108円、無形固定資産7,911,997,951円である。

ア 有形固定資産

有形固定資産は、土地6,303,735,898円、建物1,158,406,474円、構築物37,951,175,252円、機械及び装置1,572,631,540円、車両運搬具2,391,644円、工具器具及び備品5,802,300円並びに建設仮勘定79,412,000円である。

当年度に増加した主なものは、加古川工業用水道施設改良工事に係る 期調圧槽流入管更新工事等による構築物129,869,642円であり、減少した主なものは、加古川工業用水道に係る構築物への振替等による建設仮勘定66,438,399円である。

イ 無形固定資産

無形固定資産は、ダム使用权、水利権等の未償却残高7,911,733,196円及び電話加入権264,755円である。

(2) 流動資産

流動資産は9,370,133,478円で、この内訳は、現金預金7,356,927,978円、未収金1,520,000円、貯蔵品11,685,500円及びその他流動資産2,000,000,000円である。

ア 現金預金

現金預金は、別段預金856,927,978円及び譲渡性預金6,500,000,000円である。

イ 未収金

未収金は、管路移設補償金の営業外未収金1,520,000円である。

ウ 貯蔵品

貯蔵品は、補修用として保管している原材料である。

なお、地方公営企業法施行令第17条第1項第11号の規定により、予算で定められたたな卸資産購入限度額は10,000,000円であるが、当年度はたな卸資産を購入していない。

エ その他流動資産

その他流動資産は、全額が兵庫県住宅供給公社債である。

(3) 固定負債

固定負債は引当金5,283,177,178円で、この内訳は修繕引当金5,003,508,882円及び退職給与引当金279,668,296円である。

修繕引当金は、前年度末残高4,799,782,243円に当年度修繕費執行残額203,726,639円を加えたものである。

退職給与引当金は、前年度末残高178,311,834円に新会計基準における退職給付引当金の計上義務化に対応するための所要額の一部126,367,000円を加え、当年度取崩額25,010,538円を差し引いたものである。

(4) 流動負債

流動負債は255,348,826円で、この内訳は、未払金250,421,259円、未払費用3,286,201円及びその他流動負債1,641,366円である。

ア 未払金

未払金は、営業未払金162,444,895円、未払消費税30,812,300円及びその他未払金57,164,064円である。

営業未払金は、ダム安全対策業務委託等の加古川工業用水道費64,585,486円及びその他97,859,409円である。

その他未払金は、加古川工業用水道平荘ダム魚類流下対策工事等の施設改

良費51,976,299円及びその他5,187,765円である。

イ 未払費用

未払費用は、全額が企業債利息である。

ウ その他流動負債

その他流動負債は、所得税等の預り金である。

なお、地方公営企業法施行令第17条第1項第6号の規定により、予算で定められた一時借入金の限度額は3,000,000,000円であるが、当年度は一時借入れを行っていない。

(5) 資 本 金

資本金は32,459,984,519円で、この内訳は、自己資本金17,381,819,112円及び借入資本金15,078,165,407円である。

ア 自己資本金

自己資本金は、前年度の17,043,695,031円と比較して338,124,081円増加(増加率2.0%)している。

これは、企業債の償還に伴い減債積立金から組入れしたことによるものである。

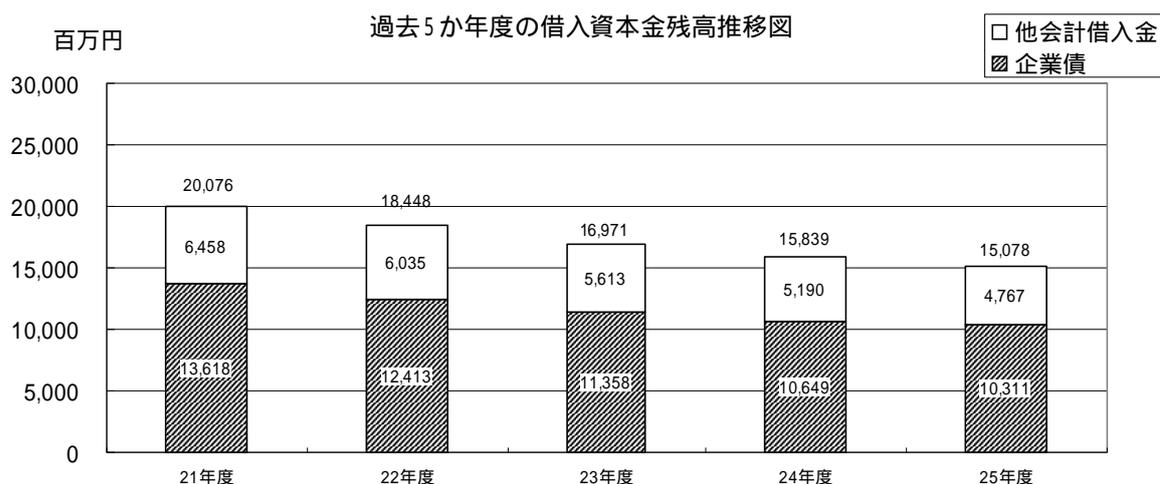
イ 借入資本金

借入資本金は、企業債10,311,090,957円及び他会計借入金4,767,074,450円であり、前年度の15,839,100,798円と比較して760,935,391円減少(減少率4.8%)している。

これは当年度において、企業債を338,124,081円償還したこと、一般会計からの長期借入金を400,000,000円償還したこと及び企業資産運用事業会計からの借入金を22,811,310円償還したことによるものである。

また、借入資本金残高は、平成12年度以降毎年減少している。

(参考)



なお、財政状態を示す主な財務比率は、次のとおりである。

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
自己資本構成比率 (%) $\frac{\text{自己資本金} + \text{剰余金}}{\text{負債} + \text{資本}} \times 100$	62.1	64.1	65.9	67.1	68.0
固定資産構成比率 (%) $\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産}} \times 100$	89.0	88.8	88.5	87.2	85.4
固定比率 (%) $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本金} + \text{剰余金}} \times 100$	143.2	138.5	134.4	130.1	125.7
固定資産対長期資本比率 (%) $\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債}} \times 100$	89.7	89.5	89.0	87.7	85.8
流動比率 (%) $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	1,535.0	1,627.4	2,291.0	2,438.0	3,669.5

5 資金収支

資金収支の状況は、別表第10「資金収支比較表」〔103頁〕のとおりである。

当年度は、受入資金総額75,464,626,398円(前年度からの繰越額592,902,188円を含む。)に対し、支払資金総額は68,107,698,420円で、差引き7,356,927,978円の資金残高となっている。

その内訳は、別段預金856,927,978円及び譲渡性預金6,500,000,000円である。

なお、預金残高は、出納取扱金融機関等の残高証明書と合致していた。

第 6 兵庫県水源開発事業会計

1 事業の概要

この事業は、西脇市及びその周辺の地域における将来の水需要に対処するため、農林水産省と共同で建設した鞆屋ダムに日量30,000立方メートルの水資源を確保しようとするものである。

当事業は、西脇市から工業用水道事業化要望を受け、事業に着手したが、その後の状況変化により、西脇市が事業化を断念したため、渇水時、災害時等の危機管理に対応できる行政施策上のメリットがあること等から、県民の貴重な水源を確保することを目的として、一般会計と分担しながら、事業を継続しているものである。

なお、鞆屋ダムは平成2年度末に建設が完了しており、当年度は西脇地域水源開発費として35,611,322円を執行しているが、この主なものは、ダム管理負担金33,804,324円及び建設利息1,636,998円である。

2 予算の執行状況

当年度の予算の執行状況は、次表のとおりである。

資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ決算額の増減()	予 算 額 に 対 する 決 算 額 の 割 合
	円	円	円	%
資 本 的 収 入	61,353,000	61,348,324	4,676	99.9
他 会 計 か ら の 長 期 借 入 金	27,378,000	27,374,000	4,000	99.9
一 般 会 計 補 助 金	33,975,000	33,974,324	676	99.9

支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	予 算 額 に 対する決算 額の割合
	円	円	円	%
資 本 的 支 出	61,353,000	61,351,554	1,446	99.9
建 設 改 良 費	35,612,000	35,611,322	678	99.9
企 業 債 償 還 金	25,741,000	25,740,232	768	99.9

(1) 資本的収入

資本的収入の決算額は61,348,324円で、ほぼ予算額どおり収入している。

(2) 資本的支出

資本的支出の決算額は61,351,554円で、ほぼ予算額どおり執行している。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額3,230円は、繰越工事資金で補てんしている。

3 剰 余 金 の 状 況

剰余金計算書

	資 本 金	剰 余 金			資 本 合 計
		資 本 剰 余 金			
		借 入 資 本 金	国 庫 補 助 金	そ の 他 資 本 剰 余 金	
	円	円	円	円	円
前 年 度 末 残 高	4,143,056,166	979,316,146	533,595,514	1,512,911,660	5,655,967,826
当 年 度 変 動 額	1,633,768	0	33,974,324	33,974,324	35,608,092
企 業 債 の 償 還	25,740,232	0	0	0	25,740,232
他 会 計 か ら の 借	27,374,000	0	0	0	27,374,000
補 助 金 の 受 入	0	0	33,974,324	33,974,324	33,974,324
当 年 度 末 残 高	4,144,689,934	979,316,146	567,569,838	1,546,885,984	5,691,575,918

資本剰余金の部

翌年度繰越資本剰余金は1,546,885,984円で、この内訳は、国庫補助金979,316,146円及びその他資本剰余金567,569,838円である。

その他資本剰余金は、前年度末残高533,595,514円に、当年度に収入したダム管理負担金等に係る一般会計からの補助金33,974,324円を加えたものである。

4 財政状態

当年度末の財政状態は、次表及び別表第11「比較貸借対照表」〔104頁〕のとおりである。

貸借対照表

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	7,352,945,137	固 定 負 債	1,661,934,517
流 動 資 産	565,298	資 本 金	4,144,689,934
		剰 余 金	1,546,885,984
合 計	7,353,510,435	合 計	7,353,510,435

(1) 固 定 資 産

固定資産7,352,945,137円は有形固定資産で、建設仮勘定の前年度末残高7,317,333,815円に、当年度に執行した建設改良費35,611,322円を加えたものである。

(2) 流 動 資 産

流動資産は565,298円で、全額が現金預金である。

現金預金は、全額が別段預金である。

(3) 固 定 負 債

固定負債1,661,934,517円は、精算時に建設原価から控除すべき水源開発に係る西脇市からの負担金等の建設諸収入で、前年度末残高と同額である。

(4) 資 本 金

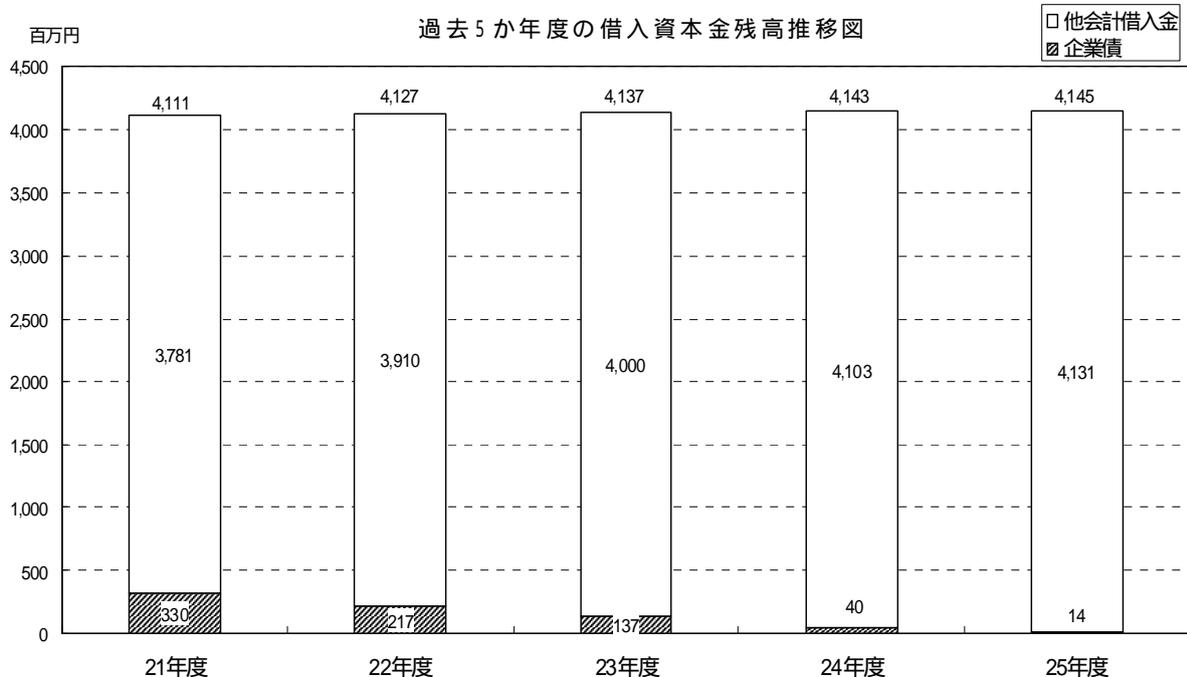
資本金4,144,689,934円は全額が借入資本金で、この内訳は、企業債14,035,254円及び他会計借入金4,130,654,680円である。

借入資本金は、前年度の4,143,056,166円と比較して1,633,768円増加している。

これは当年度において、企業債を25,740,232円償還したのに対し、新たに企業資産運用事業会計から27,374,000円を借入れしたことによるものである。

なお、借入資本金残高は、平成11年度以降毎年増加している。

(参考)



5 資 金 収 支

資金収支の状況は、別表第12「資金収支比較表」〔105頁〕のとおりである。

当年度は、受入資金総額61,916,852円(前年度からの繰越額568,528円を含む。)に対し、支払資金総額は61,351,554円で、差引き565,298円の資金残高となっている。

資金残高は、全額が別段預金である。

なお、預金残高は、出納取扱金融機関の残高証明書と合致していた。

第 7 兵 庫 県 地 域 整 備 事 業 会 計

1 事 業 の 概 要

この事業は、阪神地域、播磨地域及び淡路地域において、土地造成、施設整備等を行い、調和のとれた県土の発展に寄与しようとするものである。

(1) 土地売却状況

当年度における土地の売却状況は次表のとおりで、売却予定面積14,776,195平方メートルのうち、播磨地域の播磨科学公園都市における産業用地等147,610平方メートルを売却したため、当年度末における売却面積の累計は13,145,773平方メートルで、未売却面積は1,630,421平方メートルとなっている。

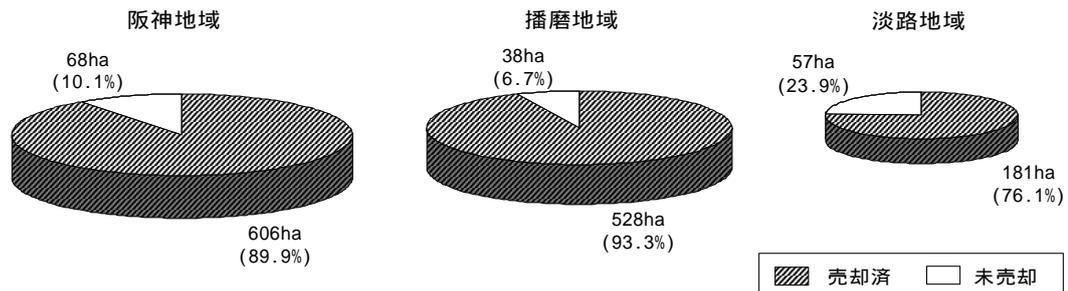
土地売却状況

(単位：m²)

区分 \ 地域別	阪神地域	播磨地域	淡路地域	合 計
造成計画総面積	9,274,869	13,114,457	3,042,489	25,431,815
売却可能面積(A)	9,274,869	8,648,747	3,042,489	20,966,105
公共用地等(B)	2,533,563	2,995,275	661,072	6,189,910
売却予定面積(C) (A)-(B)	6,741,306	5,653,472	2,381,417	14,776,195
24年度までの売却済面積	6,014,329	5,176,846	1,806,988	12,998,163
25年度売却面積	46,220	101,390	0	147,610
25年度末売却累計(D)	6,060,549	5,278,236	1,806,988	13,145,773
25年度末未売却面積 (C)-(D)	680,757	375,236	574,428	(364,439) 1,630,421

- (注) 1 阪神地域：甲子園、西宮、芦屋浜、潮芦屋、鳴尾、尼崎臨海地区及び神戸三田国際公園都市
 2 播磨地域：二見、播磨浜、播磨、白浜・妻鹿、網干地区、播磨科学公園都市及びひょうご情報公園都市
 3 淡路地域：志筑、生穂、佐野、福良地区及び淡路島国際公園都市
 4 25年度末未売却面積のうち売却可能となってから10年以上経過しているもの（貸付中、処分予定のあるもの等を除く）は、上段に内書きした
 5 各項目の面積は、1㎡未満の面積を四捨五入しているため、25年度末未売却面積と一致しない。

(参考) 地域別土地売却状況



(2) 建設工事等の概況

当年度の地域整備事業に係る事業費は、阪神地域整備事業2,374,300,002円、播磨地域整備事業2,089,997,376円及び淡路地域整備事業51,012,517円である。

この主なものは、阪神地域における関連事業費541,142,949円及び播磨地域における関連事業費685,289,210円である。

2 予算の執行状況

当年度の予算の執行状況は、次表のとおりである。

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ決算額の増減()	予算額に対する決算額の割合
地域整備事業収益	円 7,047,207,000	円 6,331,836,734	円 715,370,266	% 89.8
営業収益	6,408,986,000	5,685,470,935	723,515,065	88.7
営業外収益	606,085,000	614,228,923	8,143,923	101.3
特別利益	32,136,000	32,136,876	876	100.0

支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	予算額に対する決算額の割合
地域整備事業費用	円 6,839,258,000	円 5,917,709,270	円 921,548,730	% 86.5
営業費用	6,591,813,000	5,735,678,139	856,134,861	87.0
営業外費用	44,346,000	29,571,982	14,774,018	66.7
特別損失	153,099,000	152,459,149	639,851	99.6
予備費	50,000,000	0	50,000,000	0

ア 地域整備事業収益

地域整備事業収益の決算額は6,331,836,734円で、予算額7,047,207,000円に対して715,370,266円の収入減となっている。

イ 地域整備事業費用

地域整備事業費用の決算額は5,917,709,270円で、予算額6,839,258,000円に対して86.5%（前年度96.7%）の執行率となっており、921,548,730円の不用額を生じている。

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ決算額 の増減()	予 算 額 に 対する決算 額の割合
	円	円	円	%
資 本 的 収 入	10,843,656,000	10,792,243,185	51,412,815	99.5
企 業 債	10,532,000,000	10,532,000,000	0	100.0
長期貸付金償還金	742,000	495,000	247,000	66.7
諸 収 入	310,904,000	259,748,185	51,155,815	83.5
固定資産売却代金	10,000	0	10,000	0

支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 額 に 対する決算 額の割合
	円	円	円	円	%
資 本 的 支 出	20,297,977,000	19,302,309,895	39,056,000	956,611,105	95.1
地 域 整 備 費	5,460,977,000	4,515,309,895	39,056,000	906,611,105	82.7
企業債償還金	14,787,000,000	14,787,000,000	0	0	100.0
予 備 費	50,000,000	0	0	50,000,000	0

(注) 予算額には地方公営企業法第26条の規定による前年度からの繰越額286,720,000円を含む。

ア 資本的収入

資本的収入の決算額は10,792,243,185円で、予算額10,843,656,000円に対して51,412,815円の収入減となっている。

イ 資本的支出

資本的支出の決算額は19,302,309,895円で、予算額20,297,977,000円に対して95.1%（前年度87.7%）の執行率となっており、地域整備費39,056,000円を翌年度へ繰越ししていることから、不用額は956,611,105円となっている。

地域整備費における翌年度への繰越額39,056,000円は、播磨地域のひょうご情報公園都市道路工事の設計協議等に相当の日時を要したため、年度内に完成しなかったこと等によるものである。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額8,510,066,710円は、減債積立金1,245,848,222円及び過年度分損益勘定留保資金7,264,218,488円で補てんしている。

3 経営成績

当年度の経営成績は、次表のとおりである。

損益計算書

区 分	金 額	区 分	金 額
営業収益 (A)	5,673,368,286	特別利益 (G)	32,136,876
営業費用 (B)	5,720,328,940	特別損失 (H)	150,680,049
営業損失 (B)-(A) (C)	46,960,654	当年度純利益 (F)+(G)-(H) (I)	441,317,204
営業外収益 (D)	614,226,624	前年度繰越利益 剰余金 (J)	0
営業外費用 (E)	7,405,593	当年度未処分利益 剰余金 (I)+(J)	441,317,204
経常利益 (D)-((C)+(E)) (F)	559,860,377		

(1) 損 益

当年度は、営業収益5,673,368,286円、営業費用5,720,328,940円で、営業損失は46,960,654円となっており、これに営業外収益614,226,624円、営業外費用7,405,593円を加減すると、経常利益は559,860,377円となっている。

また、このほか特別利益32,136,876円、特別損失150,680,049円があるため、これらを加減すると、当年度純利益は441,317,204円となっている。

なお、営業収益の主なものは阪神地域整備収益3,037,901,493円、営業費用の主なものは阪神地域整備費用2,340,555,821円、営業外収益の主なものは雑収益461,898,628円、営業外費用は全額が雑支出、特別利益は全額が過年度損益修正益、特別損失の主なものは固定資産除却損78,286,049円である。

(2) 比較損益

当年度の損益計算書を前年度と比較すると別表第13「比較損益計算書」〔106頁〕のとおりで、その概要は次のとおりである。

ア 営業収益は、土地売却収益が播磨地域等で減少（2,268,037,601円）したこと等により、2,155,031,035円減少（減少率27.5%）している。

イ 営業費用は、土地売却収益の減少に伴い土地売却収益に原価率を乗じて算定する土地売却原価が減少（2,134,849,360円）したこと等により、2,259,777,149円減少（減少率28.3%）している。

ウ 営業損失は、104,746,114円減少（減少率69.0%）し、営業収益に対する営業損失の割合は0.8%で、1.1ポイント低下している。

エ 営業外収益は、受取利息が減少（48,462,625円）したこと等により、18,466,002円減少（減少率2.9%）している。

オ 営業外費用は、控除対象外消費税が増加（636,314円）したこと等により、497,633円増加（増加率7.2%）している。

カ 経常利益は、85,782,479円増加（増加率18.1%）している。

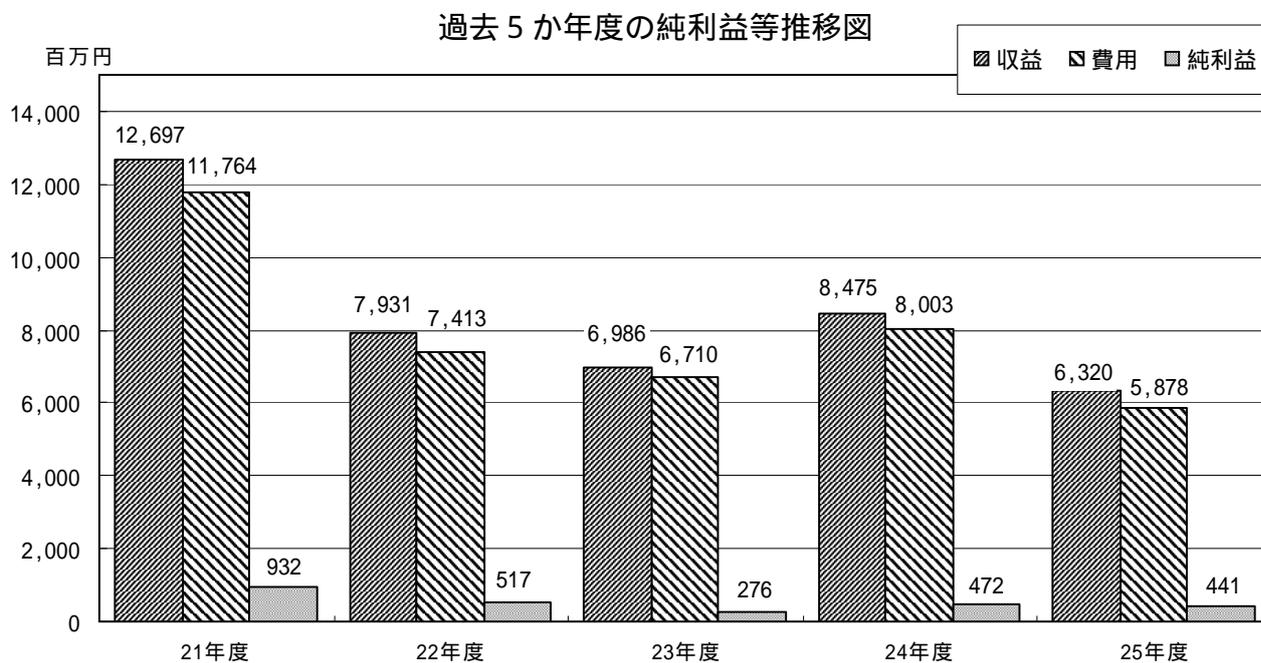
キ 特別利益は、過年度損益修正益が増加したことにより、17,750,709円増加（増加率123.4%）している。

ク 特別損失は、固定資産除却損を計上したこと等により、134,201,049円増加（増加率814.4%）している。

ケ 以上の結果、純利益は、30,667,861円減少（減少率6.5%）している。

コ 営業収益に対する純利益の割合は7.8%で、1.8ポイント上昇している。

（参考）



(3) 経営成績の推移

過去5か年度における地域整備事業の経営成績は、次表のとおりである。

なお、平成25年度における純利益は、営業収益（土地売却収益）の実績減等のため、「企業庁総合経営計画（後期6カ年）」（平成23年3月改定）の計画数値を下回っている。

区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
営業収益	金額 千円	10,479,053	7,082,358	6,158,717	7,828,399	5,673,368
	指数	100.0	67.6	58.8	74.7	54.1
営業費用	金額 千円	10,657,316	7,363,836	6,515,889	7,980,106	5,720,329
	指数	100.0	69.1	61.1	74.9	53.7
営業費用のうち減価償却費	金額 千円	944,242	819,974	783,709	774,628	715,424
	指数	100.0	86.8	83.0	82.0	75.8
営業損失	金額 千円	178,263	281,478	357,172	151,707	46,961
	指数	100.0	157.9	200.4	85.1	26.3
営業収益対営業費用比率 (%) $\frac{(\text{営業収益})}{(\text{営業費用})} \times 100$		98.3	96.2	94.5	98.1	99.2
経常利益	金額 千円	1,021,460	557,439	313,174	474,078	559,860
	指数	100.0	54.6	30.7	46.4	54.8
経常収支比率 (%) $\frac{(\text{営業収益} + \text{営業外収益})}{(\text{営業費用} + \text{営業外費用})} \times 100$		109.6	107.6	104.8	105.9	109.8
当期純利益	金額 千円	932,445	517,439	275,786	471,985	441,317
	指数	100.0	55.5	29.6	50.6	47.3
総収益対総費用比率 (%) $\frac{(\text{総収益})}{(\text{総費用})} \times 100$		107.9	107.0	104.1	105.9	107.5

(注) 25年度企業庁総合経営計画（後期6カ年）における純利益 662百万円

ア 各年度とも営業収益が営業費用を下回り、営業損失が生じている。営業収益対営業費用比率は、前年度と比較して1.1ポイント上昇している。

イ 経常収支比率は、各年度とも100%を上回っており、前年度と比較して3.9ポイント上昇している。

ウ 総収益対総費用比率は、各年度とも100%を上回っており、前年度と比較して1.6ポイント上昇している。

(4) 剰余金及び剰余金処分

剰余金計算書

	資 本 金		剰 余 金		
	自 己 資 本 金	借 入 資 本 金	資 本 剰 余 金		
			受 贈 財 産 評 価 額	寄 附 金	資 本 剰 余 金 合 計
前 年 度 末 残 高	円 27,559,887,506	円 147,768,000,000	円 471,705,910	円 501,100,000	円 972,805,910
前 年 度 処 分 額	0	0	0	0	0
議会の議決による 処 分 額	0	0	0	0	0
減 債 積 立 金 の 積 立	0	0	0	0	0
処 分 後 残 高	27,559,887,506	147,768,000,000	471,705,910	501,100,000	972,805,910
当 年 度 変 動 額	1,245,848,222	4,255,000,000	0	0	0
減債積立金からの 組 入	1,245,848,222	0	0	0	0
企 業 債 の 発 行	0	10,532,000,000	0	0	0
企 業 債 の 償 還	0	14,787,000,000	0	0	0
当 年 度 純 利 益	0	0	0	0	0
当 年 度 末 残 高	28,805,735,728	143,513,000,000	471,705,910	501,100,000	972,805,910

資本剰余金の部

翌年度繰越資本剰余金は972,805,910円で、この内訳は、受贈財産評価額471,705,910円及び寄附金501,100,000円である。

余 金				資 本 合 計
利 益 剰 余 金				
減 債 積 立 金	経 営 安 定 積 立 金	未 処 分 利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金 合 計	
円	円	円	円	円
773,863,157	20,946,348,872	471,985,065	22,192,197,094	198,492,890,510
471,985,065	0	471,985,065	0	0
471,985,065	0	471,985,065	0	0
471,985,065	0	471,985,065	0	0
1,245,848,222	20,946,348,872	(繰越利益剰余金) 0	22,192,197,094	198,492,890,510
1,245,848,222	0	441,317,204	804,531,018	3,813,682,796
1,245,848,222	0	0	1,245,848,222	0
0	0	0	0	10,532,000,000
0	0	0	0	14,787,000,000
0	0	441,317,204	441,317,204	441,317,204
0	20,946,348,872	(当年度未処分利益剰余金) 441,317,204	21,387,666,076	194,679,207,714

利益剰余金の部

利益剰余金は21,387,666,076円で、この内訳は、経営安定積立金20,946,348,872円及び当年度未処分利益剰余金441,317,204円である。

(ア) 経営安定積立金

経営安定積立金は、前年度末残高と同額である。

(イ) 未処分利益剰余金

未処分利益剰余金は、前年度末残高471,985,065円を全額減債積立金に積み立てたことにより、当年度純利益441,317,204円が当年度の残高となっている。

4 財政状態

当年度末の財政状態は、次表及び別表第14「比較貸借対照表」〔107頁〕のとおりである。

貸借対照表

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	101,478,182,367 ^円	固 定 負 債	10,281,694,990 ^円
未成事業資産	90,757,694,146	流 動 負 債	3,041,582,646
流 動 資 産	15,766,608,837	資 本 金	172,318,735,728
		剰 余 金	22,360,471,986
合 計	208,002,485,350	合 計	208,002,485,350

(1) 固 定 資 産

固定資産は101,478,182,367円で、この内訳は、有形固定資産25,732,227,017円及び投資等75,745,955,350円である。

ア 有形固定資産

有形固定資産は、土地10,883,767,360円、建物13,993,952,576円、構築物799,549,462円、機械及び装置48,958,435円、車両運搬具3,949,350円並びに工具器具及び備品2,049,834円である。

当年度に減少した主なものは、淡路津名地区塩田新島排水処理場の除却処分に係る建物98,821,574円である。

イ 投資等

投資等は、投資有価証券13,631,729,989円、出資金10,000,000円、長期貸付金38,911,305,554円及び長期末収金23,192,919,807円である。

(ア) 投資有価証券

投資有価証券は、独立行政法人理化学研究所への土地の現物出資に係る12,091,729,989円、株式会社夢舞台への出資に係る1,250,000,000円、株式会社北摂コミュニティ開発センターへの出資に係る280,000,000円及び株式

会社ほくだんへの出資に係る10,000,000円である。

(イ) 出資金

出資金は、全額が一般財団法人ひょうご情報教育機構への出えん金である。

(ロ) 長期貸付金

長期貸付金は、一般会計等に対する貸付金で、前年度末残高38,911,800,554円と比較して495,000円減少している。

これは、中小企業高度化事業に係る企業庁負担分の一部495,000円をその他未収金に振替えたことによるものである。

(ハ) 長期未収金

長期未収金は、造成した土地の分割払いによる売却代金等で、阪神地域の神戸三田国際公園都市等に係る7,964,854,727円、播磨地域の播磨科学公園都市等に係る4,679,769,586円及び淡路地域の佐野地区等に係る10,548,295,494円である。

(2) 未成事業資産

未成事業資産は、土地造成等に係る仮勘定であり、前年度末残高90,546,129,662円に、当年度に増加した阪神地域整備費2,394,509,278円、播磨地域整備費2,081,123,287円及び淡路地域整備費51,002,226円、合計4,526,634,791円を加え、損益勘定に振り替えたこと等による阪神地域整備費2,424,578,633円、播磨地域整備費1,889,477,813円及び淡路地域整備費1,013,861円、合計4,315,070,307円を差し引いたものである。

(3) 流動資産

流動資産は15,766,608,837円で、この内訳は、現金預金15,248,233,890円、未収金509,554,947円及び前払金8,820,000円である。

ア 現金預金

現金預金は、別段預金848,233,890円及び譲渡性預金14,400,000,000円である。

イ 未 収 金

未収金は、阪神地域の北摂地区の土地売却等に係る営業未収金181,152,945円、割賦分譲利息等に係る営業外未収金10,880,641円、阪神地域の潮芦屋地区の工事受託費等に係るその他未収金312,899,022円及び前年度未収金4,622,339円である。

ウ 前 払 金

前払金は、全額が播磨地域のひょうご情報公園都市の緑地管理道整備工事契約代金である。

(4) 固 定 負 債

固定負債は10,281,694,990円で、この内訳は、長期未払金8,134,296,223円及び引当金2,147,398,767円である。

ア 長期未払金

長期未払金は、阪神地域の尼崎臨海地区に係る用地費の分割払いによるもので、前年度末残高8,134,296,223円と同額である。

イ 引 当 金

引当金は、修繕引当金1,410,694,218円及び退職給与引当金736,704,549円である。

修繕引当金は、前年度末残高1,236,955,142円に当年度修繕費執行残額173,739,076円を加えたものである。

退職給与引当金は、前年度末残高754,870,573円に新会計基準における退職給付引当金の計上義務化に対応するための所要額の一部77,549,000円を加え、当年度取崩額95,715,024円を差し引いたものである。

(5) 流 動 負 債

流動負債は3,041,582,646円で、この内訳は、未払金1,049,826,333円、前受金47,280,234円及びその他流動負債1,944,476,079円である。

ア 未 払 金

未払金は、営業未払金198,274,690円、未払消費税6,939,300円及びその他未払金844,612,343円である。

営業未払金は、淡路地域の淡路夢舞台のホテル修繕等に係る淡路地域整備費用151,880,951円及びその他46,393,739円である。

その他未払金は、阪神地域の潮芦屋地区公共施設整備に関する負担金等に係る阪神地域整備費424,605,295円及びその他420,007,048円である。

イ 前受金

前受金は、前受けした定期借地契約に係る土地賃料等である。

ウ その他流動負債

その他流動負債は、阪神地域の潮芦屋地区に係る住宅用地譲渡契約等に伴う預り保証金1,938,659,033円及び所得税等預り金5,817,046円である。

なお、地方公営企業法施行令第17条第1項第6号の規定により、予算で定められた一時借入金の限度額は7,000,000,000円であるが、当年度は一時借入れを行っていない。

(6) 資本金

資本金は172,318,735,728円で、この内訳は、自己資本金28,805,735,728円及び借入資本金143,513,000,000円である。

ア 自己資本金

自己資本金は、前年度の27,559,887,506円と比較して1,245,848,222円増加（増加率4.5%）している。

これは、企業債の償還に伴い減債積立金から組入れしたことによるものである。

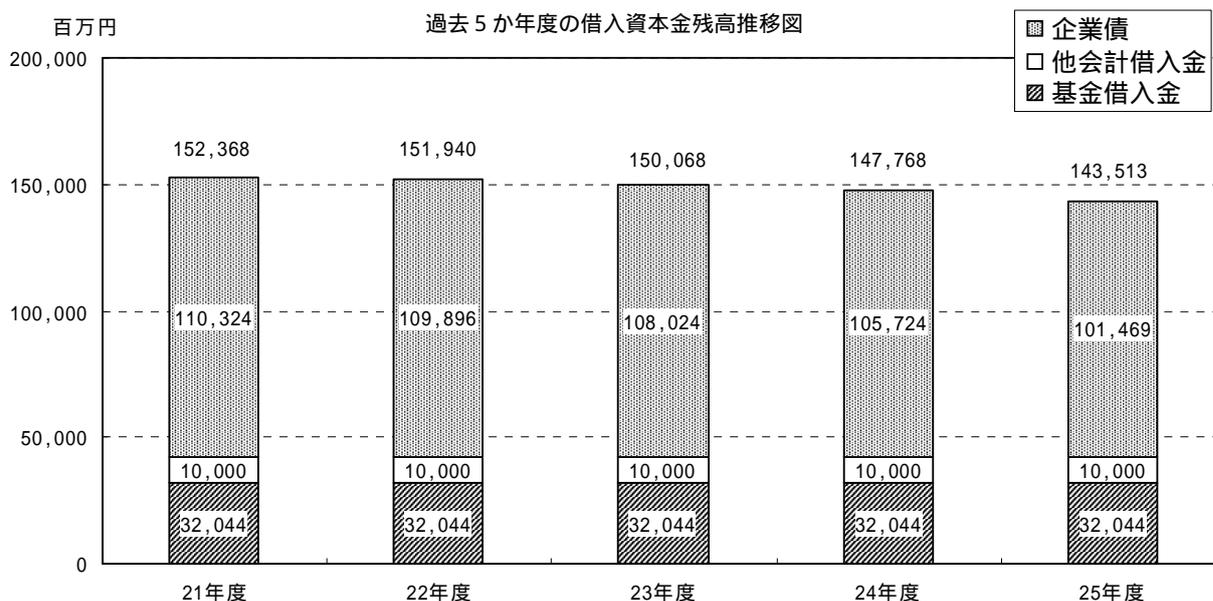
イ 借入資本金

借入資本金は、企業債101,469,000,000円、他会計借入金10,000,000,000円及び基金借入金32,044,000,000円であり、前年度の147,768,000,000円と比較して4,255,000,000円減少（減少率2.9%）している。

これは当年度において、企業債償還金の財源として企業債を10,532,000,000円発行したのに対し、企業債を14,787,000,000円償還したことによるものである。

なお、借入資本金残高は、5年連続減少している。

(参考)



5 資金収支

資金収支の状況は、別表第15「資金収支比較表」〔108頁〕のとおりである。

当年度は、受入資金総額191,035,699,483円（前年度からの繰越額1,308,354,928円を含む。）に対し、支払資金総額は175,787,465,593円で、差引き15,248,233,890円の資金残高となっている。

その内訳は、別段預金848,233,890円及び譲渡性預金14,400,000,000円である。

なお、預金残高は、出納取扱金融機関等の残高証明書と合致していた。

第 8 兵庫県企業資産運用事業会計

1 事業の概要

この事業は、企業資産の運用としての土地、建物等資産の取得、管理及び処分並びに資金の運用を行うものである。

当年度は、再開発ビル「サンパル」の一部の賃貸、職員住宅等の管理、他会計への貸付け等による資金の運用及び太陽光発電施設整備を行っている。

2 予算の執行状況

当年度の予算の執行状況は、次表のとおりである。

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ決算額の増減()	予 算 額 に 対 する 決 算 額 の 割 合
	円	円	円	%
資 産 運 用 事 業 収 益	282,177,000	258,689,146	23,487,854	91.7
営 業 収 益	104,243,000	117,213,057	12,970,057	112.4
営 業 外 収 益	177,924,000	141,476,089	36,447,911	79.5
特 別 利 益	10,000	0	10,000	0

支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	予 算 額 に 対 する 決 算 額 の 割 合
	円	円	円	%
資 産 運 用 事 業 費 用	83,084,000	76,173,287	6,910,713	91.7
営 業 費 用	79,954,000	76,124,675	3,829,325	95.2
営 業 外 費 用	100,000	48,612	51,388	48.6
特 別 損 失	30,000	0	30,000	0
予 備 費	3,000,000	0	3,000,000	0

ア 資産運用事業収益

資産運用事業収益の決算額は258,689,146円で、予算額282,177,000円に対して23,487,854円の収入減となっている。

イ 資産運用事業費用

資産運用事業費用の決算額は76,173,287円で、予算額83,084,000円に対して91.7%（前年度91.1%）の執行率となっており、不用額は6,910,713円となっている。

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ決算額の増減()	予 算 額 に 対 する 決 算 額 の 割 合
	円	円	円	%
資 本 的 収 入	3,875,231,000	2,973,819,818	901,411,182	76.7
企 業 債	3,852,400,000	2,951,000,000	901,400,000	76.6
長期貸付金償還金	22,811,000	22,811,310	310	100.0
固定資産売却代金	10,000	0	10,000	0
諸 収 入	10,000	8,508	1,492	85.1

支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 額 に 対 する 決 算 額 の 割 合
	円	円	円	円	%
資 本 的 支 出	3,981,662,000	2,981,432,868	292,164,000	708,065,132	74.9
建 設 改 良 費	3,904,284,000	2,954,058,868	292,164,000	658,061,132	75.7
長 期 貸 付 金	27,378,000	27,374,000	0	4,000	99.9
予 備 費	50,000,000	0	0	50,000,000	0

ア 資本的収入

資本的収入の決算額は2,973,819,818円で、予算額3,875,231,000円に対して901,411,182円の収入減となっている。

イ 資本的支出

資本的支出の決算額は2,981,432,868円で、予算額3,981,662,000円に対して74.9%（前年度99.9%）の執行率となっており、建設改良費292,164,000円を翌年度へ繰越ししていることから、不用額は708,065,132円となっている。

建設改良費における翌年度への繰越額292,164,000円は、太陽光発電所工事負担金の精算に相当の日時を要したため、年度内に執行できなかったこと等

によるものである。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額7,613,050円は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんしている。

3 経営成績

当年度の経営成績は、次表のとおりである。

損益計算書

区 分	金 額	区 分	金 額
営業収益 (A)	113,728,217 円	経常利益 (C)+(D)-(E) (F)	42,814,292 円
営業費用 (B)	75,743,620	当年度純利益 (F) (G)	42,814,292
営業利益 (A)-(B) (C)	37,984,597	前年度繰越利益 剰余金 (H)	65,172,224
営業外収益 (D)	4,878,389	当年度未処分利益 剰余金 (G)+(H)	107,986,516
営業外費用 (E)	48,694		

(1) 損 益

当年度は、営業収益113,728,217円、営業費用75,743,620円で、営業利益は37,984,597円となっており、これに営業外収益4,878,389円、営業外費用48,694円を加減すると、当年度純利益は42,814,292円となっている。

なお、営業収益の主なものは運用資産収益67,577,428円、営業費用の主なものは総係費39,412,393円、営業外収益の主なものは受取利息4,819,236円、営業外費用の主なものは支払利息及び企業債取扱諸費47,170円である。

(2) 比較損益

当年度の損益計算書を前年度と比較すると別表第16「比較損益計算書」〔109頁〕のとおりで、その概要は次のとおりである。

ア 営業収益は、太陽光発電事業の売電収入が増加（47,562,520円）したこと等により、28,693,087円増加（増加率33.7%）している。

イ 営業費用は、運用資産維持管理費が増加（35,006,783円）したこと等により、40,606,235円増加（増加率115.6%）している。

ウ 営業利益は、11,913,148円減少（減少率23.9%）している。

エ 営業外収益は、受取利息が減少（10,459,490円）したこと等により、10,400,432円減少（減少率68.1%）している。

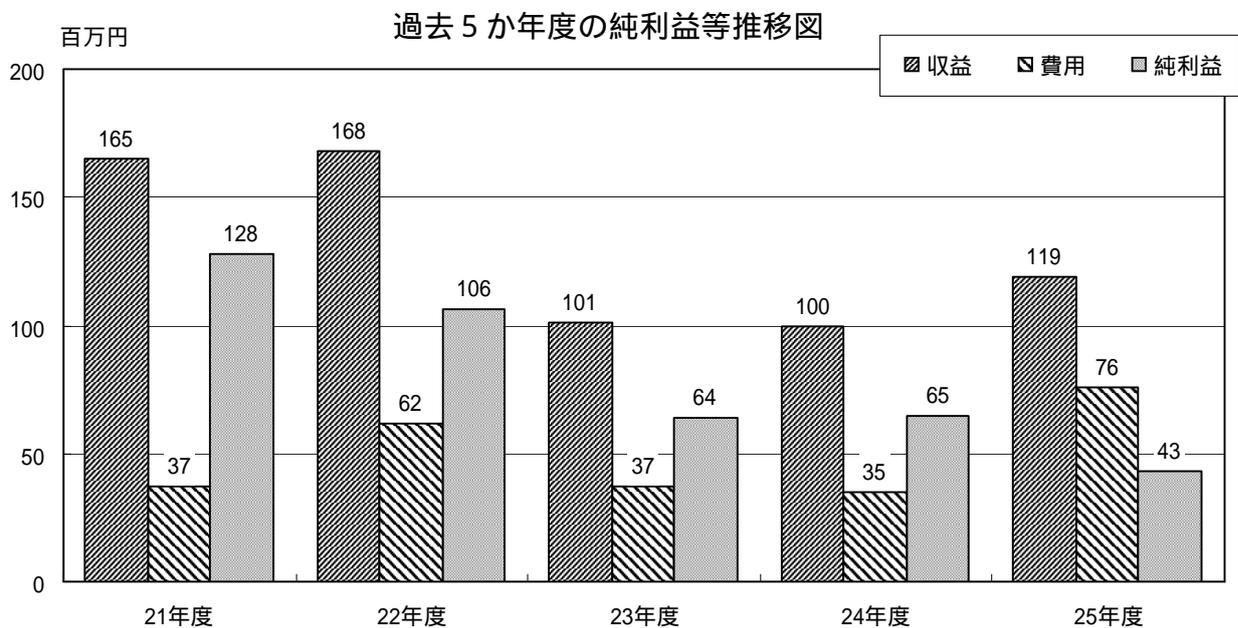
オ 営業外費用は、支払利息及び企業債取扱諸費が増加（47,170円）したこと等により、44,352円増加（増加率1,021.5%）している。

カ 経常利益は、22,357,932円減少（減少率34.3%）している。

キ 以上の結果、純利益は、22,357,932円減少（減少率34.3%）している。

ク 営業収益に対する純利益の割合は37.6%で、39ポイント低下している。

（参考）



(3) 経営成績の推移

過去5か年度における企業資産運用事業の経営成績は、次表のとおりである。

なお、平成25年度における純利益は、営業費用の実績増等のため、「企業庁総合経営計画（後期6カ年）」（平成23年3月改定）の計画数値を下回っている。

区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
営業収益	金額 千円	145,209	124,443	81,375	85,035	113,728
	指数	100.0	85.7	56.0	58.6	78.3
営業費用	金額 千円	36,645	61,712	36,959	35,137	75,743
	指数	100.0	168.4	100.9	95.9	206.7
営業費用のうち減価償却費	金額 千円	12,153	12,153	12,153	12,153	12,153
	指数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
営業利益	金額 千円	108,564	62,731	44,416	49,898	37,985
	指数	100.0	57.8	40.9	46.0	35.0
営業収益対営業費用比率 (%) $\frac{(\text{営業収益})}{(\text{営業費用})} \times 100$		396.3	201.7	220.2	242.0	150.1
経常利益	金額 千円	127,957	83,020	64,083	65,172	42,814
	指数	100.0	64.9	50.1	50.9	33.5
経常収支比率 (%) $\frac{(\text{営業収益} + \text{営業外収益})}{(\text{営業費用} + \text{営業外費用})} \times 100$		449.2	233.7	273.4	285.5	156.5
当期純利益	金額 千円	127,957	105,639	64,083	65,172	42,814
	指数	100.0	82.6	50.1	50.9	33.5
総収益対総費用比率 (%) $\frac{(\text{総収益})}{(\text{総費用})} \times 100$		449.2	270.2	273.4	285.5	156.5

(注) 25年度企業庁総合経営計画（後期6カ年）における純利益 92百万円

ア 前年度に引き続き、営業利益が生じているが、営業収益対営業費用比率は、前年度と比較して91.9ポイント低下している。

イ 経常収支比率は、各年度とも100%を上回っているが、前年度と比較して129ポイント低下している。

ウ 総収益対総費用比率は、各年度とも100%を上回っているが、前年度と比較して129ポイント低下している。

(4) 剰余金

剰余金計算書

	資 本 金		剰 余 金				資 本 合 計
			利 益 剰 余 金				
	自 己 資 本 金	借 入 資 本 金	利 益 積 立 金	建 設 改 良 積 立 金	未 処 分 利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金 合 計	
前年度末残高	円 22,497,090,997	円 0	円 732,331,391	円 8,951,602	円 65,172,224	円 806,455,217	円 23,303,546,214
前年度処分額	0	0	0	0	0	0	0
処 分 後 残 高	円 22,497,090,997	円 0	円 732,331,391	円 8,951,602	(繰越利益剰余金) 円 65,172,224	円 806,455,217	円 23,303,546,214
当年度変動額	0	2,951,000,000	0	0	42,814,292	42,814,292	2,993,814,292
企業債の発行	0	2,951,000,000	0	0	0	0	2,951,000,000
当年度純利益	0	0	0	0	42,814,292	42,814,292	42,814,292
当年度末残高	円 22,497,090,997	円 2,951,000,000	円 732,331,391	円 8,951,602	(当年度未処分利益剰余金) 円 107,986,516	円 849,269,509	円 26,297,360,506

利益剰余金の部

利益剰余金は849,269,509円で、この内訳は、利益積立金732,331,391円、建設改良積立金8,951,602円及び当年度未処分利益剰余金107,986,516円である。

(ア) 利益積立金

利益積立金は、前年度末残高と同額である。

(イ) 建設改良積立金

建設改良積立金は、前年度末残高と同額である。

(ウ) 未処分利益剰余金

未処分利益剰余金は、前年度末残高65,172,224円に当年度純利益42,814,292円を加えたもので、全額を翌年度繰越利益剰余金としている。

4 財 政 状 態

当年度末の財政状態は、次表及び別表第17「比較貸借対照表」〔110頁〕のとおりである。

貸借対照表

資 産		負 債 及 び 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	円 3,518,994,000	固 定 負 債	円 285,904,587
運 用 資 産	18,580,329,130	流 動 負 債	1,654,660,758
流 動 資 産	6,138,602,721	資 本 金	25,448,090,997
		剰 余 金	849,269,509
合 計	28,237,925,851	合 計	28,237,925,851

(1) 固 定 資 産

固定資産は3,518,994,000円で、この内訳は、有形固定資産3,516,724,487円及び無形固定資産2,269,513円である。

ア 有 形 固 定 資 産

有形固定資産は、土地418,724,804円、建物273,978,669円、構築物36,252,180円、機械及び装置410,312,398円、工具器具及び備品164,988円並びに建設仮勘定2,377,291,448円である。

当年度に増加した主なものは、太陽光発電施設設置工事等に係る建設仮勘定2,377,291,448円である。

イ 無 形 固 定 資 産

無形固定資産は、ソフトウェア2,194,773円及び電話加入権74,740円である。

(2) 運 用 資 産

運用資産は18,580,329,130円で、全額が他会計に対して貸し付けた長期貸付金である。

(3) 流動資産

流動資産は6,138,602,721円で、この内訳は、現金預金1,366,171,394円、未収金171,145,430円、有価証券4,599,765,400円及び前払金1,520,497円である。

ア 現金預金

現金預金は、全額が別段預金である。

イ 未収金

未収金は、営業未収金34,547,730円及び未収消費税136,597,700円である。

ウ 有価証券

有価証券は、短期の資金運用を図るため現先取引契約に基づき購入した債券である。

エ 前払金

前払金は、権現ダム太陽光発電施設等に係る工事費負担金である。

(4) 固定負債

固定負債は285,904,587円で、この内訳は、長期末払金33,531,997円及び引当金252,372,590円である。

ア 長期末払金

長期末払金は、全額が太陽光発電施設に係る土地賃借料である。

イ 引当金

引当金は、修繕引当金141,840,190円及び退職給与引当金110,532,400円である。

修繕引当金は、補修引当金106,568,028円及び修繕引当金35,272,162円である。

補修引当金は、売却済み資産について費用及び売却益を平準化するために土地売却益を基礎として算定した額を引き当てたものであり、前年度末残高と同額である。

修繕引当金は、前年度末残高33,119,554円に当年度修繕費執行残額2,152,608円を加えたものである。

退職給与引当金は、前年度末残高と同額である。

(5) 流動負債

流動負債は1,654,660,758円で、この内訳は、未払金1,603,377,550円、未払費用47,170円及びその他流動負債51,236,038円である。

ア 未払金

未払金は、営業未払金3,658,689円及びその他未払金1,599,718,861円である。

イ 未払費用

未払費用は、全額が企業債利息である。

ウ その他流動負債

その他流動負債は、公金事務取扱いの担保として提供を受けた現金等の預り金51,236,038円である。

なお、地方公営企業法施行令第17条第1項第6号の規定により、予算で定められた一時借入金の限度額は1,000,000,000円であるが、当年度は一時借入れを行っていない。

(6) 資本金

資本金は25,448,090,997円で、この内訳は、自己資本金22,497,090,997円及び借入資本金2,951,000,000円である。

ア 自己資本金

自己資本金は、前年度末残高と同額である。

イ 借入資本金

借入資本金は、太陽光発電施設整備の財源として当年度に発行した企業債である。

なお、財政状態を示す主な財務比率は、次のとおりである。

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
自己資本構成比率 (%) $\frac{\text{(自己資本金+剰余金)}}{\text{(負債+資本)}} \times 100$	98.6	98.7	98.7	98.7	82.7
固定資産構成比率 (%) $\frac{\text{(固定資産)}}{\text{(固定資産+流動資産)}} \times 100$	3.5	3.2	3.1	3.0	12.5
固定比率 (%) $\frac{\text{(固定資産)}}{\text{(自己資本金+剰余金)}} \times 100$	3.5	3.2	3.1	3.1	15.1
固定資産対長期資本比率 (%) $\frac{\text{(固定資産)}}{\text{(資本金+剰余金+固定負債)}} \times 100$	3.5	3.2	3.1	3.0	13.2
流動比率 (%) $\frac{\text{(流動資産)}}{\text{(流動負債)}} \times 100$	5,303.7	6,651.6	8,395.1	8,431.5	371.0

5 資金収支

資金収支の状況は、別表第18「資金収支比較表」〔111頁〕のとおりである。

当年度は、受入資金総額33,861,075,890円（前年度からの繰越額412,260,709円を含む。）に対し、支払資金総額は32,494,904,496円で、差引き1,366,171,394円の資金残高となっている。

資金残高は、全額が別段預金である。

なお、預金残高は、出納取扱金融機関等の残高証明書と合致していた。

比較損益計算書

兵庫県病院事業会計

区 分	平成25年度 (A)	平成24年度 (B)	対前年度比較		医業収益に対する割合		
			(A) - (B)	$\frac{(A)}{(B)} \times 100$	平成 25年度	平成 24年度	平成 23年度
1 県立病院事業	円	円	円	%	%	%	%
(1) 医業収益							
入院収益	61,233,861,584	61,390,589,297	△ 156,727,713	99.7			
外来収益	22,173,692,567	21,981,904,096	191,788,471	100.9			
その他医業収益	1,852,112,434	1,755,654,472	96,457,962	105.5			
計	85,259,666,585	85,128,147,865	131,518,720	100.2	100.0	100.0	100.0
(2) 医業費用							
給与費	52,963,732,106	54,792,885,729	△ 1,829,153,623	96.7			
材料費	24,659,541,923	24,268,408,913	391,133,010	101.6			
経費	12,832,227,210	11,443,728,789	1,388,498,421	112.1			
減価償却費	3,724,256,662	3,430,420,518	293,836,144	108.6			
資産減耗費	267,464,226	115,927,680	151,536,546	230.7			
研究研修費	544,435,016	495,110,849	49,324,167	110.0			
計	94,991,657,143	94,546,482,478	445,174,665	100.5	111.4	111.1	109.8
医業損失 (2)-(1)	9,731,990,558	9,418,334,613	313,655,945	103.3	11.4	11.1	9.8
(3) 医業外収益							
受取利息・配当金	4,053,831	4,138,854	△ 85,023	97.9			
負担金及び補助金	12,614,888,110	12,140,065,800	474,822,310	103.9			
患者外給食収益	40,474,133	39,082,528	1,391,605	103.6			
その他医業外収益	682,975,720	665,018,343	17,957,377	102.7			
計	13,342,391,794	12,848,305,525	494,086,269	103.8	15.6	15.1	15.4
(4) 医業外費用							
支払利息及び企業債取扱諸費	1,093,479,749	981,057,228	112,422,521	111.5			
繰延勘定償却	177,851,329	172,457,291	5,394,038	103.1			
修学資金償却費	16,400,000	14,600,000	1,800,000	112.3			
患者外給食材料費	33,988,996	32,319,379	1,669,617	105.2			
医業外雑損失	1,865,216,592	1,778,362,585	86,854,007	104.9			
徴収不能引当損	42,777,234	42,288,734	488,500	101.2			
計	3,229,713,900	3,021,085,217	208,628,683	106.9	3.8	3.5	3.8
経常利益 ((1)+(3)) - ((2)+(4))	380,687,336	408,885,695	△ 28,198,359	93.1	0.4	0.5	1.8
(5) 特別利益							
固定資産売却益	2,246,174	427,353,042	△ 425,106,868	0.5			
過年度損益修正益	28,635,746	73,944,971	△ 45,309,225	38.7			
その他特別利益	28,726,866	60,906,868	△ 32,180,002	47.2			
計	59,608,786	562,204,881	△ 502,596,095	10.6	0.1	0.7	0.1
(6) 特別損失							
過年度損益修正損	91,202,699	92,372,403	△ 1,169,704	98.7			
その他特別損失	1,922,387,838	63,987,850	1,858,399,988	3,004.3			
計	2,013,590,537	156,360,253	1,857,230,284	1,287.8	2.4	0.2	0.5
(純損益) [A] ((1)+(3)+(5)) - ((2)+(4)+(6))	(△ 1,573,294,415)	(814,730,323)	(△ 2,388,024,738)	-	(△ 1.8)	(1.0)	(1.4)

区 分	平成25年度 (A)	平成24年度 (B)	対前年度比較		医業収益に対する割合		
			(A) - (B)	$\frac{(A)}{(B)} \times 100$	平成 25年度	平成 24年度	平成 23年度
2 粒子線医療センター事業	円	円	円	%	%	%	%
(7) 医業収益							
入院収益	1,248,952,622	1,226,888,131	22,064,491	101.8			
外来収益	1,192,190,969	948,800,346	243,390,623	125.7			
その他医業収益	60,041,779	63,760,403	△ 3,718,624	94.2			
計	2,501,185,370	2,239,448,880	261,736,490	111.7	100.0	100.0	100.0
(8) 医業費用							
給与費	589,517,914	604,788,978	△ 15,271,064	97.5			
材料費	77,102,444	82,968,147	△ 5,865,703	92.9			
経費	1,359,679,488	1,211,752,744	147,926,744	112.2			
減価償却費	496,513,766	481,929,617	14,584,149	103.0			
資産減耗費	21,951	5,167,105	△ 5,145,154	0.4			
研究研修費	4,218,843	4,805,662	△ 586,819	87.8			
計	2,527,054,406	2,391,412,253	135,642,153	105.7	101.0	106.8	106.9
医業損失 (8)-(7)	25,869,036	151,963,373	△ 126,094,337	17.0	1.0	6.8	6.9
(9) 医業外収益							
受取利息・配当金	406,351	340,694	65,657	119.3			
負担金及び補助金	566,133,000	578,371,000	△ 12,238,000	97.9			
その他医業外収益	12,978,167	9,774,005	3,204,162	132.8			
計	579,517,518	588,485,699	△ 8,968,181	98.5	23.2	26.3	27.6
(10) 医業外費用							
支払利息及び企業債取扱諸費	323,617,930	340,428,377	△ 16,810,447	95.1			
繰延勘定償却	65,088,229	64,701,475	386,754	100.6			
医業外雑損失	70,362,437	63,196,243	7,166,194	111.3			
徴収不能引当損	3,285,900	0	3,285,900	-			
計	462,354,496	468,326,095	△ 5,971,599	98.7	18.5	20.9	22.5
経常損益 ((7)+(9))-((8)+(10))	91,293,986	△ 31,803,769	123,097,755	-	3.7	△ 1.4	△ 1.7
(11) 特別利益							
過年度損益修正益	0	368,385	△ 368,385	-	0	0.0	0.0
(12) 特別損失							
過年度損益修正損	5,770,300	28,310	5,741,990	20,382.6	0.2	0.0	0.0
(純損益) [B] ((7)+(9)+(11))-((8)+(10)+(12))	(85,523,686)	(△ 31,463,694)	(116,987,380)	-	(3.4)	(△ 1.4)	(△ 1.7)
3 兵庫県災害医療センター事業							
(13) 医業費用							
給与費	36,090,857	36,769,699	△ 678,842	98.2			
経費	495,817,839	444,197,077	51,620,762	111.6			
計	531,908,696	480,966,776	50,941,920	110.6	-	-	142.0
医業損失 (13)	531,908,696	480,966,776	50,941,920	110.6	-	-	42.0
(14) 医業外収益							
負担金及び補助金	607,773,281	529,958,648	77,814,633	114.7			
その他医業外収益	219,748	569,009	△ 349,261	38.6			
計	607,993,029	530,527,657	77,465,372	114.6	-	-	37.5
(15) 医業外費用							
支払利息及び企業債取扱諸費	38,375,923	40,144,930	△ 1,769,007	95.6			
繰延勘定償却	11,314,972	11,036,270	278,702	102.5			
医業外雑損失	24,758,902	22,418,141	2,340,761	110.4			
徴収不能引当損	1,895,791	1,587,190	308,601	119.4			
計	76,345,588	75,186,531	1,159,057	101.5	-	-	5.7
経常損失 ((13)+(15))-((14))	261,255	25,625,650	△ 25,364,395	1.0	-	-	10.2
(16) 特別利益							
過年度損益修正益	542,045	9,857,717	△ 9,315,672	5.5	-	-	0.3
(17) 特別損失							
過年度損益修正損	280,790	5,701,678	△ 5,420,888	4.9	-	-	0.0
(純損失) [C] ((13)+(15)+(17))-((14)+(16))	(0)	(21,469,611)	(△ 21,469,611)	-	-	-	(10.0)

区 分	平成25年度 (A)	平成24年度 (B)	対前年度比較		医業収益に対する割合		
			(A) - (B)	$\frac{(A)}{(B)} \times 100$	平成 25年度	平成 24年度	平成 23年度
4 リハビリテーション病院事業	円	円	円	%	%	%	%
(18) 給 与 費	44,340,461	55,827,397	△ 11,486,936	79.4			
医業 費用	経 費	650,328,826	624,003,810	26,325,016	104.2		
	計	694,669,287	679,831,207	14,838,080	102.2	—	—
	医業損失 (18)	694,669,287	679,831,207	14,838,080	102.2	—	—
(19) 負 担 金 及 び 補 助 金	805,397,769	792,690,721	12,707,048	101.6			
医業外 収益	そ の 他 医 業 外 収 益	3,717,187	3,606,522	110,665	103.1		
	計	809,114,956	796,297,243	12,817,713	101.6	—	—
(20) 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	63,407,764	66,780,966	△ 3,373,202	94.9			
医業外 費用	繰 延 勘 定 償 却	18,707,324	18,665,206	42,118	100.2		
	医 業 外 雑 損 失	32,330,581	31,019,864	1,310,717	104.2		
	計	114,445,669	116,466,036	△ 2,020,367	98.3	—	—
	経常損益 (19) - ((18) + (20))	0	0	0	—	—	—
	(純損益) [D] (19) - ((18) + (20))	(0)	(0)	(0)	—	—	—
(21) 看 護 専 門 学 校 収 益	274,102,951	315,338,625	△ 41,235,674	86.9			
附帯事 業収益	東 洋 医 学 研 究 事 業 収 益	76,070,969	55,867,599	20,203,370	136.2		
	計	350,173,920	371,206,224	△ 21,032,304	94.3	0.4	0.4
(22) 看 護 専 門 学 校 費 用	267,871,657	308,941,276	△ 41,069,619	86.7			
附帯事 業費用	東 洋 医 学 研 究 事 業 費 用	74,705,201	55,996,761	18,708,440	133.4		
	計	342,576,858	364,938,037	△ 22,361,179	93.9	0.4	0.4
	当年度純損益 [A] + [B] - [C] + [D] + (21) - (22)	△ 1,480,173,667	768,065,205	△ 2,248,238,872	—	△ 1.7	0.9
	前年度繰越欠損金	80,691,383,506	81,459,448,711	△ 768,065,205	99.1	—	—
	当年度未処理欠損金	82,171,557,173	80,691,383,506	1,480,173,667	101.8	—	—

(参考) 病院事業の計 (再掲)

区 分	平成25年度 (A)	平成24年度 (B)	対前年度比較		医業収益に対する割合		
			(A) - (B)	$\frac{(A)}{(B)} \times 100$	平成 25年度	平成 24年度	平成 23年度
医業収益 [a] (1)+(7)	87,760,851,955	87,367,596,745	393,255,210	100.5	100.0	100.0	100.0
医業費用 [b] (2)+(8)+(13)+(18)	98,745,289,532	98,098,692,714	646,596,818	100.7	112.5	112.3	111.0
医業損失 [b] - [a]	10,984,437,577	10,731,095,969	253,341,608	102.4	12.5	12.3	11.0
医業外収益 [c] (3)+(9)+(14)+(19)	15,339,017,297	14,763,616,124	575,401,173	103.9	17.5	16.9	17.0
医業外費用 [d] (4)+(10)+(15)+(20)	3,882,859,653	3,681,063,879	201,795,774	105.5	4.4	4.2	4.5
経常利益 ([a]+[c]) - ([b]+[d])	471,720,067	351,456,276	120,263,791	134.2	0.5	0.4	1.5
特別利益 [e] (5)+(11)+(16)	60,150,831	572,430,983	△ 512,280,152	10.5	0.1	0.7	0.1
特別損失 [f] (6)+(12)+(17)	2,019,641,627	162,090,241	1,857,551,386	1,246.0	2.3	0.2	0.5
附帯事業収益 [g]	350,173,920	371,206,224	△ 21,032,304	94.3	0.4	0.4	0.5
附帯事業費用 [h]	342,576,858	364,938,037	△ 22,361,179	93.9	0.4	0.4	0.5
当期純損益 ([a]+[c]+[e]) - ([b]+[d]+[f]) + [g] - [h]	△ 1,480,173,667	768,065,205	△ 2,248,238,872	—	△ 1.7	0.9	1.1

区 分	尼崎病院	塚口病院	西宮病院	加古川医療 センター	淡路医療 センター	光風病院	柏原病院	
(1) 医業収益	入 院 収 益	11,456,502,849	4,501,161,855	6,634,662,708	6,443,024,720	6,629,343,868	1,348,917,891	2,168,150,922
	外 来 収 益	3,770,073,193	1,575,677,251	2,237,825,247	2,321,892,025	2,032,927,660	352,800,300	766,923,603
	その他医業収益	303,751,664	133,873,299	229,551,839	285,545,053	110,965,171	7,004,512	74,984,474
	計	15,530,327,706	6,210,712,405	9,102,039,794	9,050,461,798	8,773,236,699	1,708,722,703	3,010,058,999
	医業費用に 対する割合	99.8%	92.0%	95.7%	88.7%	81.6%	47.7%	66.5%
(2) 医 業 費 用	給 与 費	8,138,896,026	4,319,105,023	5,620,631,451	5,745,119,508	6,350,374,681	2,684,236,406	2,886,366,618
	材 料 費	4,756,323,980	1,276,534,191	2,093,801,539	2,413,428,505	2,510,450,867	240,952,881	611,999,585
	経 費	2,071,759,661	940,413,312	1,287,130,634	1,395,344,124	1,633,576,853	438,675,534	799,236,492
	減 価 償 却 費	467,093,595	165,997,788	444,105,153	606,672,023	120,585,458	198,751,400	204,665,148
	資 産 減 耗 費	4,289,898	6,065,649	20,767,116	2,028,147	96,994,333	1,968,807	5,198,831
	研 究 研 修 費	116,617,993	42,002,894	42,717,571	40,118,362	39,850,732	18,834,770	17,700,587
	計	15,554,981,153	6,750,118,857	9,509,153,464	10,202,710,669	10,751,832,924	3,583,419,798	4,525,167,261
	医業収益に 対する割合	100.2%	108.7%	104.5%	112.7%	122.6%	209.7%	150.3%
医業損失 (2)-(1)	24,653,447	539,406,452	407,113,670	1,152,248,871	1,978,596,225	1,874,697,095	1,515,108,262	
医業収益に 対する割合	0.2%	8.7%	4.5%	12.7%	22.6%	109.7%	50.3%	
(3) 医 業 外 収 益	受 取 利 息 ・ 配 当 金	1,980,455	0	0	0	0	0	0
	負 担 金 及 び 補 助 金	1,252,673,000	646,386,000	1,234,633,000	1,448,366,000	1,619,466,000	1,498,420,110	911,802,000
	患者外給食収益	1,312,271	8,081,092	741,391	1,561,364	10,479	7,539,919	11,410,821
	そ の 他 医 業 外 収 益	106,028,682	75,897,469	74,865,850	65,156,175	86,570,676	14,798,132	24,433,177
	計	1,361,994,408	730,364,561	1,310,240,241	1,515,083,539	1,706,047,155	1,520,758,161	947,645,998
医業収益に 対する割合	8.8%	11.8%	14.4%	16.7%	19.4%	89.0%	31.5%	
(4) 医 業 外 費 用	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	23,870,723	11,337,244	171,052,246	292,510,024	220,513,529	149,170,025	13,719,621
	繰 延 勘 定 償 却	22,086,619	11,793,647	20,397,057	11,525,738	16,741,238	11,598,573	11,688,843
	修 学 資 金 償 却 費	600,000	1,400,000	1,200,000	1,800,000	7,200,000	600,000	2,400,000
	患 者 外 給 食 材 料 費	1,312,272	7,032,385	741,441	1,561,356	10,479	6,458,291	7,805,088
	医 業 外 雑 損 失	340,605,762	107,637,593	169,847,237	184,927,321	203,548,459	37,579,837	68,871,174
	徴 収 不 能 引 当 損	6,399,636	7,924,353	9,498,773	2,654,879	3,848,765	287,554	800,083
	計	394,875,012	147,125,222	372,736,754	494,979,318	451,862,470	205,694,280	105,284,809
	医業収益に 対する割合	2.5%	2.4%	4.1%	5.5%	5.2%	12.0%	3.5%
経 常 損 益 (1)+(3)-(2)+(4)	942,465,949	43,832,887	530,389,817	△132,144,650	△724,411,540	△559,633,214	△672,747,073	
医業収益に 対する割合	6.1%	0.7%	5.8%	△ 1.5%	△ 8.3%	△ 32.8%	△ 22.3%	

損 益 計 算 書

兵庫県病院事業会計

こども病院	がんセンター	姫路循環器病 センター	計	粒子線医療 センター	兵庫県災害 医療センター	リハビリテーション 中央病院	リハビリテーション 西播磨病院	合 計
円	円	円	円	円	円	円	円	円
7,154,883,701	7,256,596,748	7,640,616,322	61,233,861,584	1,248,952,622	0	0	0	62,482,814,206
1,725,531,728	5,144,241,345	2,245,800,215	22,173,692,567	1,192,190,969	0	0	0	23,365,883,536
128,463,881	403,133,125	174,839,416	1,852,112,434	60,041,779	0	0	0	1,912,154,213
9,008,879,310	12,803,971,218	10,061,255,953	85,259,666,585	2,501,185,370	0	0	0	87,760,851,955
85.7%	98.9%	94.4%	89.8%	99.0%	-	-	-	88.9%
6,451,086,411	5,889,841,682	4,878,074,300	52,963,732,106	589,517,914	36,090,857	33,055,466	11,284,995	53,633,681,338
2,075,081,757	4,679,539,880	4,001,428,738	24,659,541,923	77,102,444	0	0	0	24,736,644,367
1,397,051,194	1,656,743,052	1,212,296,354	12,832,227,210	1,359,679,488	495,817,839	410,637,369	239,691,457	15,338,053,363
517,496,491	589,206,913	409,682,693	3,724,256,662	496,513,766	0	0	0	4,220,770,428
5,575,240	13,064,147	111,512,058	267,464,226	21,951	0	0	0	267,486,177
64,019,491	113,762,035	48,810,581	544,435,016	4,218,843	0	0	0	548,653,859
10,510,310,584	12,942,157,709	10,661,804,724	94,991,657,143	2,527,054,406	531,908,696	443,692,835	250,976,452	98,745,289,532
116.7%	101.1%	106.0%	111.4%	101.0%	-	-	-	112.5%
1,501,431,274	138,186,491	600,548,771	9,731,990,558	25,869,036	531,908,696	443,692,835	250,976,452	10,984,437,577
16.7%	1.1%	6.0%	11.4%	1.0%	-	-	-	12.5%
0	400,013	1,673,363	4,053,831	406,351	0	0	0	4,460,182
1,825,769,000	995,328,000	1,182,045,000	12,614,888,110	566,133,000	607,773,281	512,073,812	293,323,957	14,594,192,160
1,186,801	8,629,995	0	40,474,133	0	0	0	0	40,474,133
105,833,883	72,864,972	56,526,704	682,975,720	12,978,167	219,748	3,601,661	115,526	699,890,822
1,932,789,684	1,077,222,980	1,240,245,067	13,342,391,794	579,517,518	607,993,029	515,675,473	293,439,483	15,339,017,297
21.5%	8.4%	12.3%	15.6%	23.2%	-	-	-	17.5%
146,202,356	46,087,478	19,016,503	1,093,479,749	323,617,930	38,375,923	39,436,021	23,971,743	1,518,881,366
28,550,477	23,957,322	19,511,815	177,851,329	65,088,229	11,314,972	12,194,833	6,512,491	272,961,854
600,000	0	600,000	16,400,000	0	0	0	0	16,400,000
1,187,068	7,880,616	0	33,988,996	0	0	0	0	33,988,996
180,170,393	312,753,119	259,275,697	1,865,216,592	70,362,437	24,758,902	20,351,784	11,978,797	1,992,668,512
4,947,052	4,949,740	1,466,399	42,777,234	3,285,900	1,895,791	0	0	47,958,925
361,657,346	395,628,275	299,870,414	3,229,713,900	462,354,496	76,345,588	71,982,638	42,463,031	3,882,859,653
4.0%	3.1%	3.0%	3.8%	18.5%	-	-	-	4.4%
69,701,064	543,408,214	339,825,882	380,687,336	91,293,986	△261,255	0	0	471,720,067
0.8%	4.2%	3.4%	0.4%	3.7%	-	-	-	0.5%

区 分		尼崎病院	塚口病院	西宮病院	加古川医療 センター	淡路医療 センター	光風病院	柏原病院
(5) 特別利益	固定資産売却益	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0
	過年度損益修正益	8,179,973	297,220	10,463,894	1,206,428	1,439,219	1,006,261	532,932
	その他特別利益	4,692,826	9,195,393	6,353,045	0	8,485,602	0	0
	計	12,872,799	9,492,613	16,816,939	1,206,428	9,924,821	1,006,261	532,932
	医業収益に 対する割合	0.1%	0.2%	0.2%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%
(6) 特別損失	過年度損益修正損	3,985,382	4,685,396	13,102,204	17,280,254	3,168,536	563,422	648,055
	その他特別損失	2,186,781	8,224,131	4,347,571	0	1,907,458,459	0	0
	計	6,172,163	12,909,527	17,449,775	17,280,254	1,910,626,995	563,422	648,055
	医業収益に 対する割合	0.0%	0.2%	0.2%	0.2%	21.8%	0.0%	0.0%
〔 純損益 〕 (1)+(3)+(5) -(2)+(4)+(6)		〔 949,166,585 〕	〔 40,415,973 〕	〔 529,756,981 〕	〔 △148,218,476 〕	〔 △2,625,113,714 〕	〔 △559,190,375 〕	〔 △672,862,196 〕
	〔 医業収益に 対する割合 〕	〔 6.1% 〕	〔 0.7% 〕	〔 5.8% 〕	〔 △ 1.6% 〕	〔 △ 29.9% 〕	〔 △ 32.7% 〕	〔 △ 22.4% 〕
(7) 附帯 事業 収益	看護専門学校収益					126,765,875		147,337,076
	東洋医学研究 事業収益	76,070,969						
	計	76,070,969				126,765,875		147,337,076
	医業収益に 対する割合	0.5%	—	—	—	1.4%	—	4.9%
(8) 附帯 事業 費用	看護専門学校費用					119,750,537		148,121,120
	東洋医学研究 事業費用	74,705,201						
	計	74,705,201				119,750,537		148,121,120
	医業収益に 対する割合	0.5%	—	—	—	1.4%	—	4.9%
当年度純損益 (1)+(3)+(5)+(7) -(2)+(4)+(6)+(8)		950,532,353	40,415,973	529,756,981	△148,218,476	△2,618,098,376	△559,190,375	△673,646,240
	医業収益に 対する割合	6.1%	0.7%	5.8%	△ 1.6%	△ 29.8%	△ 32.7%	△ 22.4%
前年度繰越利益剰余金	1,700,063,041	△5,278,161,911	△13,268,873,061	△12,754,437,691	△5,492,721,852	△12,619,010,275	△12,297,716,186	
当年度未処分利益剰余金	2,650,595,394	△5,237,745,938	△12,739,116,080	△12,902,656,167	△8,110,820,228	△13,178,200,650	△12,971,362,426	

こども病院	がんセンター	姫路循環器病 センター	計	粒子線医療 センター	兵庫県災害 医療センター	リハビリテーション 中央病院	リハビリテーション 西播磨病院	合計
円	円	円	円	円	円	円	円	円
0	2,246,174	0	2,246,174	0	0	0	0	2,246,174
1,902,464	1,379,780	2,227,575	28,635,746	0	542,045	0	0	29,177,791
0	0	0	28,726,866	0	0	0	0	28,726,866
1,902,464	3,625,954	2,227,575	59,608,786	0	542,045	0	0	60,150,831
0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	—	—	—	—	0.1%
27,625,401	5,487,079	14,656,970	91,202,699	5,770,300	280,790	0	0	97,253,789
9,410	0	161,486	1,922,387,838	0	0	0	0	1,922,387,838
27,634,811	5,487,079	14,818,456	2,013,590,537	5,770,300	280,790	0	0	2,019,641,627
0.3%	0.0%	0.1%	2.4%	0.2%	—	—	—	2.3%
(43,968,717)	(541,547,089)	(327,235,001)	(△1,573,294,415)	(85,523,686)	(0)	(0)	(0)	(△1,487,770,729)
(0.5%)	(4.2%)	(3.3%)	(△ 1.8%)	(3.4%)	(—)	(—)	(—)	(△ 1.7%)
			274,102,951					274,102,951
			76,070,969					76,070,969
			350,173,920					350,173,920
—	—	—	0.4%	—	—	—	—	0.4%
			267,871,657					267,871,657
			74,705,201					74,705,201
			342,576,858					342,576,858
—	—	—	0.4%	—	—	—	—	0.4%
43,968,717	541,547,089	327,235,001	△1,565,697,353	85,523,686	0	0	0	△1,480,173,667
0.5%	4.2%	3.3%	△ 1.8%	3.4%	—	—	—	△ 1.7%
△12,747,165,872	△7,394,764,558	2,316,490,557	△77,836,297,808	△2,855,085,698	0	0	0	△80,691,383,506
△12,703,197,155	△6,853,217,469	2,643,725,558	△79,401,995,161	△2,769,562,012	0	0	0	△82,171,557,173

比較貸借対照表

兵庫県病院事業会計

区 分		平成25年度		平成24年度		対前年度比較		構成比の 増減(△) (B)-(D) ポイント
		金 額 (A) 円	構成比 (B) %	金 額 (C) 円	構成比 (D) %	(A) - (C) 円	(A) (C) × 100 %	
資 産	固 定 資 産	149,886,393,122	86.6	141,802,553,674	83.9	8,083,839,448	105.7	2.7
	有形固定資産	149,164,544,363	86.2	141,211,620,635	83.6	7,952,923,728	105.6	2.6
	無形固定資産	48,853,959	0.0	52,740,639	0.0	△ 3,886,680	92.6	0.0
	投 資	672,994,800	0.4	538,192,400	0.3	134,802,400	125.0	0.1
	流 動 資 産	18,479,177,744	10.7	22,728,180,420	13.5	△ 4,249,002,676	81.3	△ 2.8
	現 金 預 金	898,307,129	0.5	933,177,209	0.5	△ 34,870,080	96.3	0.0
	未 収 金	14,779,623,734	8.6	15,134,389,438	9.0	△ 354,765,704	97.7	△ 0.4
	貯 蔵 品	382,866,365	0.2	454,440,709	0.3	△ 71,574,344	84.3	△ 0.1
	前 払 費 用	16,539,348	0.0	4,285,244	0.0	12,254,104	386.0	0.0
	前 払 金	1,841,168	0.0	1,553,820	0.0	287,348	118.5	0.0
	その他流動資産	2,400,000,000	1.4	6,200,334,000	3.7	△ 3,800,334,000	38.7	△ 2.3
	繰 延 勘 定	4,785,952,063	2.7	4,438,261,354	2.6	347,690,709	107.8	0.1
	控除対象外消費税額	4,785,952,063	2.7	4,438,261,354	2.6	347,690,709	107.8	0.1
	合 計	173,151,522,929	100.0	168,968,995,448	100.0	4,182,527,481	102.5	—
	負 債 及 び 資 本	固 定 負 債	6,282,000,000	3.6	5,314,000,000	3.2	968,000,000	118.2
企 業 債		272,000,000	0.2	804,000,000	0.5	△ 532,000,000	33.8	△ 0.3
他会計借入金		1,500,000,000	0.8	1,500,000,000	0.9	0	100.0	△ 0.1
引 当 金		4,510,000,000	2.6	3,010,000,000	1.8	1,500,000,000	149.8	0.8
流 動 負 債		11,511,180,838	6.6	17,127,742,098	10.1	△ 5,616,561,260	67.2	△ 3.5
未 払 金		8,755,794,768	5.0	14,417,811,385	8.5	△ 5,662,016,617	60.7	△ 3.5
引 当 金		2,230,000,000	1.2	2,222,000,000	1.3	8,000,000	100.4	△ 0.1
未 払 費 用		91,010,867	0.1	90,030,510	0.1	980,357	101.1	0.0
その他流動負債		434,375,203	0.3	397,900,203	0.2	36,475,000	109.2	0.1
資 本 金		115,442,749,329	66.7	108,224,164,566	64.0	7,218,584,763	106.7	2.7
自 己 資 本 金		14,931,399,366	8.7	12,510,940,366	7.4	2,420,459,000	119.3	1.3
借 入 資 本 金		100,511,349,963	58.0	95,713,224,200	56.6	4,798,125,763	105.0	1.4
剰 余 金		39,915,592,762	23.1	38,303,088,784	22.7	1,612,503,978	104.2	0.4
資 本 剰 余 金		122,087,149,935	70.5	118,994,472,290	70.4	3,092,677,645	102.6	0.1
欠 損 金		82,171,557,173	△ 47.4	80,691,383,506	△ 47.7	1,480,173,667	101.8	0.3
合 計	173,151,522,929	100.0	168,968,995,448	100.0	4,182,527,481	102.5	—	

資金収支比較表

兵庫県病院事業会計

区 分		平成25年度	平成24年度	前年度に対する 増減(△)額	前年度に 対する割合
		(E)	(F)	(E) - (F)	(E) / (F)
		円	円	円	%
収 入	病院事業収益	72,578,664,900	73,109,846,185	△ 531,181,285	99.3
	粒子線医療センター 事業収益	2,360,877,333	2,093,812,978	267,064,355	112.8
	災害医療センター 事業収益	171,240	9,069,102	△ 8,897,862	1.9
	リハビリテーション病院 事業収益	898,790	898,790	0	100.0
	前年度未収金	14,162,542,516	13,354,118,085	808,424,431	106.1
	一時借入金	57,200,000,000	49,600,000,000	7,600,000,000	115.3
	一般会計出資金	2,420,459,000	269,430,000	2,151,029,000	898.4
	負担金及び補助金	18,563,727,000	17,935,727,000	628,000,000	103.5
	企業債	12,873,900,000	15,318,400,000	△ 2,444,500,000	84.0
	固定資産売却収入	0	30,646,958	△ 30,646,958	0.0
	投資返還金収入	50,029,821	54,290,308	△ 4,260,487	92.2
	寄附金	9,727,474	23,000,000	△ 13,272,526	42.3
	契約保証金等	61,946,954	68,023,293	△ 6,076,339	91.1
	国庫補助金	265,599,110	372,111,800	△ 106,512,690	71.4
	預金等取引	29,498,183,500	24,595,708,200	4,902,475,300	119.9
	他会計貸付金返還	13,200,000,000	14,200,000,000	△ 1,000,000,000	93.0
	前年度繰越預金	932,977,209	297,416,687	635,560,522	313.7
	附帯事業収入	47,250,525	53,380,742	△ 6,130,217	88.5
	計 (A)	224,226,955,372	211,385,880,128	12,841,075,244	106.1
	支 出	病院事業費用	87,434,247,213	83,451,153,390	3,983,093,823
粒子線医療センター 事業費用		1,338,548,940	1,475,088,137	△ 136,539,197	90.7
災害医療センター 事業費用		603,506,941	497,590,702	105,916,239	121.3
リハビリテーション病院 事業費用		780,494,720	769,696,647	10,798,073	101.4
前年度未払金		13,931,470,581	11,588,445,960	2,343,024,621	120.2
建設改良費		13,725,808,462	10,690,131,632	3,035,676,830	128.4
企業債償還金		8,605,563,237	8,620,938,255	△ 15,375,018	99.8
投資		162,179,000	143,990,000	18,189,000	112.6
一時借入金返還		57,200,000,000	49,600,000,000	7,600,000,000	115.3
他会計借入金返還		287,591,000	168,939,000	118,652,000	170.2
契約保証金返還等		84,283,783	75,402,887	8,880,896	111.8
預金等取引		25,698,183,500	28,895,708,200	△ 3,197,524,700	88.9
他会計貸付金		13,200,000,000	14,200,000,000	△ 1,000,000,000	93.0
附帯事業費		276,870,866	275,818,109	1,052,757	100.4
計 (B)	223,328,748,243	210,452,902,919	12,875,845,324	106.1	
当年度末預金残高 (C) (A)-(B)	898,207,129	932,977,209	△ 34,770,080	96.3	
当年度末現金残高 (D)	100,000	200,000	△ 100,000	50.0	
当年度末現金預金残高 (C)+(D)	898,307,129	933,177,209	△ 34,870,080	96.3	

比較損益計算書

兵庫県水道用水供給事業会計

区 分		平成25年度 (A)	平成24年度 (B)	対前年度比較		営業収益に対する割合		
				(A) - (B)	$\frac{(A)}{(B)} \times 100$	平成 25年度	平成 24年度	平成 23年度
(1) 営業 収益	水道用水供給収益	円 13,701,882,760	円 13,741,544,856	円 △ 39,662,096	% 99.7	%	%	%
	その他営業収益	357,132,464	354,487,389	2,645,075	100.7			
	計	14,059,015,224	14,096,032,245	△ 37,017,021	99.7	100.0	100.0	100.0
(2) 営業 費用	原水費	1,403,120,644	1,267,965,914	135,154,730	110.7			
	浄水費	2,461,349,268	2,490,285,308	△ 28,936,040	98.8			
	送水費	644,931,373	589,801,226	55,130,147	109.3			
	総係費	318,136,625	414,128,092	△ 95,991,467	76.8			
	減価償却費	5,874,690,631	5,894,876,368	△ 20,185,737	99.7			
	資産減耗損	14,338,199	26,568,515	△ 12,230,316	54.0			
	計	10,716,566,740	10,683,625,423	32,941,317	100.3	76.2	75.8	77.9
営業利益 (1) - (2)		3,342,448,484	3,412,406,822	△ 69,958,338	97.9	23.8	24.2	22.1
(3) 営業 外 収益	受取利息	31,964,775	40,077,994	△ 8,113,219	79.8			
	一般会計補助金	43,107,000	59,058,000	△ 15,951,000	73.0			
	雑収益	11,208,325	18,875,115	△ 7,666,790	59.4			
	計	86,280,100	118,011,109	△ 31,731,009	73.1	0.6	0.8	1.1
(4) 営業 外 費用	支払利息及び 企業債取扱諸費	1,463,027,328	1,650,009,151	△ 186,981,823	88.7			
	雑支出	274,917	724,752	△ 449,835	37.9			
	計	1,463,302,245	1,650,733,903	△ 187,431,658	88.6	10.4	11.7	13.3
経常利益 ((1)+(3))-((2)+(4))		1,965,426,339	1,879,684,028	85,742,311	104.6	14.0	13.3	9.9
(5) 特別 損失	固定資産除却損	57,373,023	58,774,810	△ 1,401,787	97.6			
	その他特別損失	221,384,000	222,415,000	△ 1,031,000	99.5			
	計	278,757,023	281,189,810	△ 2,432,787	99.1	2.0	2.0	0.5
当年度純利益 ((1)+(3))-((2)+(4)+(5))		1,686,669,316	1,598,494,218	88,175,098	105.5	12.0	11.3	9.4
当年度未処分利益剰余金		1,686,669,316	1,598,494,218	88,175,098	105.5	-	-	-

比較貸借対照表

兵庫県水道用水供給事業会計

区 分	平成25年度		平成24年度		対前年度比較		構成比の 増減(△) (B)-(D)	
	金額 (A)	構成比 (B)	金額 (C)	構成比 (D)	(A)-(C)	$\frac{(A)}{(C)} \times 100$		
資 産	固定資産	円 223,860,060,940	% 93.7	円 229,140,186,855	% 93.9	円 △ 5,280,125,915	% 97.7	ポイント △ 0.2
	有形固定資産	197,073,016,823	82.5	201,499,626,530	82.6	△ 4,426,609,707	97.8	△ 0.1
	無形固定資産	26,532,044,117	11.1	27,385,560,325	11.2	△ 853,516,208	96.9	△ 0.1
	投資	255,000,000	0.1	255,000,000	0.1	0	100.0	0.0
	流動資産	15,149,216,707	6.3	14,845,810,545	6.1	303,406,162	102.0	0.2
	現金預金	10,817,866,813	4.5	419,619,613	0.2	10,398,247,200	2,578.0	4.3
	未収金	251,301,724	0.1	75,471,968	0.1	175,829,756	333.0	0.0
	有価証券	0	0.0	10,295,880,000	4.2	△ 10,295,880,000	0.0	△ 4.2
	貯蔵品	80,048,170	0.0	54,838,964	0.0	25,209,206	146.0	0.0
	その他流動資産	4,000,000,000	1.7	4,000,000,000	1.6	0	100.0	0.1
	合計	239,009,277,647	100.0	243,985,997,400	100.0	△ 4,976,719,753	98.0	—
負 債 及 び 資 本	固定負債	4,941,577,110	2.1	4,550,926,759	1.9	390,650,351	108.6	0.2
	引当金	4,899,200,755	2.1	4,534,808,009	1.9	364,392,746	108.0	0.2
	その他固定負債	42,376,355	0.0	16,118,750	0.0	26,257,605	262.9	0.0
	流動負債	1,408,247,383	0.6	1,283,759,309	0.5	124,488,074	109.7	0.1
	未払金	1,309,633,154	0.6	1,211,612,391	0.5	98,020,763	108.1	0.1
	未払費用	59,334,076	0.0	66,402,450	0.0	△ 7,068,374	89.4	0.0
	その他流動負債	39,280,153	0.0	5,744,468	0.0	33,535,685	683.8	0.0
	資本金	150,408,308,526	62.9	157,517,526,227	64.6	△ 7,109,217,701	95.5	△ 1.7
	自己資本金	97,697,455,315	40.9	97,617,455,315	40.0	80,000,000	100.1	0.9
	借入資本金	52,710,853,211	22.0	59,900,070,912	24.6	△ 7,189,217,701	88.0	△ 2.6
	剰余金	82,251,144,628	34.4	80,633,785,105	33.0	1,617,359,523	102.0	1.4
資本剰余金	75,945,020,326	31.8	75,934,330,119	31.1	10,690,207	100.0	0.7	
利益剰余金	6,306,124,302	2.6	4,699,454,986	1.9	1,606,669,316	134.2	0.7	
合計	239,009,277,647	100.0	243,985,997,400	100.0	△ 4,976,719,753	98.0	—	

別表第7

資金収支比較表

兵庫県水道用水供給事業会計

区 分		平成25年度 (C)	平成24年度 (D)	前年度に対する 増減(△)額 (C) - (D)	前年度に 対する割合 (C) / (D)
		円	円	円	%
収 入	水道用水供給事業収入	14,782,005,700	14,847,144,610	△ 65,138,910	99.6
	固定資産売却代金	0	0	0	—
	企 業 債	0	26,900,000	△ 26,900,000	0
	国 庫 補 助 金	8,323,000	34,717,000	△ 26,394,000	24.0
	一般会計出資金	0	26,937,000	△ 26,937,000	0
	建設諸収入	37,119,212	111,509,354	△ 74,390,142	33.3
	前年度未収金	75,471,506	99,327,796	△ 23,856,290	76.0
	繰替運用満期元金	110,500,000,000	81,100,000,000	29,400,000,000	136.3
	有価証券売却	14,295,880,000	8,299,261,000	5,996,619,000	172.3
	諸税等預り金	140,332,985	119,369,341	20,963,644	117.6
	前年度繰越金	419,619,613	11,384,913,588	△ 10,965,293,975	3.7
	計 (A)	140,258,752,016	116,050,079,689	24,208,672,327	120.9
支 出	水道用水供給事業費用	5,895,294,582	5,892,772,813	2,521,769	100.0
	建設改良費	438,076,646	995,268,788	△ 557,192,142	44.0
	企業債償還金	7,189,217,701	7,567,728,035	△ 378,510,334	95.0
	長期借入金償還金	0	0	0	—
	前年度未払金	1,278,015,141	1,288,375,835	△ 10,360,694	99.2
	繰替運用開始元金	110,500,000,000	81,100,000,000	29,400,000,000	136.3
	貯 蔵 品	0	0	0	—
	有価証券購入	4,000,000,000	18,595,141,000	△ 14,595,141,000	21.5
	諸税等納付金	140,281,133	191,173,605	△ 50,892,472	73.4
	計 (B)	129,440,885,203	115,630,460,076	13,810,425,127	111.9
当年度末預金残高 (A)-(B)		10,817,866,813	419,619,613	10,398,247,200	2,578.0

比較損益計算書

兵庫県工業用水道事業会計

区 分		平成25年度 (A)	平成24年度 (B)	対前年度比較		営業収益に対する割合		
				(A) - (B)	$\frac{(A)}{(B)} \times 100$	平成 25年度	平成 24年度	平成 23年度
(1) 営業 収益	揖保川第1 工業用水収益	円 428,743,449	円 428,743,449	円 0	% 100.0	% 100.0	% 100.0	% 100.0
	揖保川第2 工業用水収益	395,531,561	395,485,968	45,593	100.0			
	市川工業 用水収益	616,211,940	605,844,465	10,367,475	101.7			
	加古川工業 用水収益	1,835,087,375	1,833,118,650	1,968,725	100.1			
	その他営業収益	9,217,734	9,212,479	5,255	100.1			
	計	3,284,792,059	3,272,405,011	12,387,048	100.4			
(2) 営業 費用	揖保川第1 工業用水道費	176,815,423	194,295,576	△ 17,480,153	91.0	75.3	77.2	76.7
	揖保川第2 工業用水道費	169,098,828	157,965,528	11,133,300	107.0			
	市川工業 用水道費	276,528,891	249,799,796	26,729,095	110.7			
	加古川工業 用水道費	506,718,817	498,918,022	7,800,795	101.6			
	総 係 費	168,132,177	211,470,155	△ 43,337,978	79.5			
	減価償却費	1,174,441,842	1,212,107,323	△ 37,665,481	96.9			
	資産減耗損	2,592,662	446,908	2,145,754	580.1			
	計	2,474,328,640	2,525,003,308	△ 50,674,668	98.0			
営業利益 (1) - (2)		810,463,419	747,401,703	63,061,716	108.4	24.7	22.8	23.3
(3) 営業外 収益	受取利息	17,244,097	11,380,360	5,863,737	151.5	2.3	0.4	0.6
	雑収益	57,541,495	1,029,854	56,511,641	5,587.3			
	計	74,785,592	12,410,214	62,375,378	602.6			
(4) 営業外 費用	支払利息及び 企業債取扱諸費	70,375,838	89,390,110	△ 19,014,272	78.7	2.2	2.7	3.9
	雑支出	266,963	189,116	77,847	141.2			
	計	70,642,801	89,579,226	△ 18,936,425	78.9			
経常利益 ((1) + (3)) - ((2) + (4))		814,606,210	670,232,691	144,373,519	121.5	24.8	20.5	20.1
(5) 特別 損失	固定資産除却損	8,034,010	0	8,034,010	—	4.1	1.7	0.0
	その他特別損失	126,367,000	54,194,000	72,173,000	233.2			
	計	134,401,010	54,194,000	80,207,010	248.0			
当年度純利益 ((1) + (3)) - ((2) + (4) + (5))		680,205,200	616,038,691	64,166,509	110.4	20.7	18.8	20.1
当年度未処分利益剰余金		680,205,200	616,038,691	64,166,509	110.4	—	—	—

比較貸借対照表

兵庫県工業用水道事業会計

区 分		平成25年度		平成24年度		対前年度比較		構成比の 増減(△) (B)-(D)
		金 額 (A)	構成比 (B)	金 額 (C)	構成比 (D)	(A) - (C)	$\frac{(A)}{(C)} \times 100$	
資 産	固 定 資 産	円 54,985,553,059	% 85.5	円 56,011,421,864	% 87.3	円 △ 1,025,868,805	% 98.2	ポイント △ 1.8
	有形固定資産	47,073,555,108	73.2	47,975,580,230	74.8	△ 902,025,122	98.1	△ 1.6
	無形固定資産	7,911,997,951	12.3	8,035,841,634	12.5	△ 123,843,683	98.5	△ 0.2
	流 動 資 産	9,370,133,478	14.5	8,202,624,885	12.7	1,167,508,593	114.2	1.8
	現 金 預 金	7,356,927,978	11.4	592,902,188	0.9	6,764,025,790	1,240.8	10.5
	未 収 金	1,520,000	0.0	277,197	0.0	1,242,803	548.3	0.0
	有 価 証 券	0	0.0	5,597,760,000	8.7	△ 5,597,760,000	0.0	△ 8.7
	貯 蔵 品	11,685,500	0.0	11,685,500	0.0	0	100.0	0.0
	その他流動資産	2,000,000,000	3.1	2,000,000,000	3.1	0	100.0	0.0
	合 計	64,355,686,537	100.0	64,214,046,749	100.0	141,639,788	100.2	—
負 債 及 び 資 本	固 定 負 債	5,283,177,178	8.2	4,978,094,077	7.8	305,083,101	106.1	0.4
	引 当 金	5,283,177,178	8.2	4,978,094,077	7.8	305,083,101	106.1	0.4
	流 動 負 債	255,348,826	0.4	336,448,797	0.5	△ 81,099,971	75.9	△ 0.1
	未 払 金	250,421,259	0.4	331,698,659	0.5	△ 81,277,400	75.5	△ 0.1
	未 払 費 用	3,286,201	0.0	3,530,200	0.0	△ 243,999	93.1	0.0
	その他流動負債	1,641,366	0.0	1,219,938	0.0	421,428	134.5	0.0
	資 本 金	32,459,984,519	50.4	32,882,795,829	51.2	△ 422,811,310	98.7	△ 0.8
	自 己 資 本 金	17,381,819,112	27.0	17,043,695,031	26.5	338,124,081	102.0	0.5
	借 入 資 本 金	15,078,165,407	23.4	15,839,100,798	24.7	△ 760,935,391	95.2	△ 1.3
	剰 余 金	26,357,176,014	41.0	26,016,708,046	40.5	340,467,968	101.3	0.5
	資 本 剰 余 金	25,399,056,204	39.5	25,400,669,355	39.5	△ 1,613,151	100.0	0.0
	利 益 剰 余 金	958,119,810	1.5	616,038,691	1.0	342,081,119	155.5	0.5
合 計	64,355,686,537	100.0	64,214,046,749	100.0	141,639,788	100.2	—	

資金収支比較表

兵庫県工業用水道事業会計

区 分		平成25年度 (C) 円	平成24年度 (D) 円	前年度に対する 増減(△)額 (C) - (D) 円	前年度に 対する割合 (C)/(D) %
収 入	工業用水道事業収入	3,521,742,907	3,448,397,938	73,344,969	102.1
	前年度未収金	277,197	24,551	252,646	1,129.1
	繰替運用満期元金	63,700,000,000	52,100,000,000	11,600,000,000	122.3
	有価証券売却代金	7,597,760,000	0	7,597,760,000	—
	諸税等預り金	51,910,515	51,256,976	653,539	101.3
	固定資産売却代金	0	5,957	△ 5,957	0
	諸 収 入	33,591	1,225,970	△ 1,192,379	2.7
	前年度繰越金	592,902,188	7,380,635,384	△ 6,787,733,196	8.0
	計 (A)	75,464,626,398	62,981,546,776	12,483,079,622	119.8
支 出	工業用水道事業費用	1,148,716,878	1,056,503,827	92,213,051	108.7
	建設改良費	113,382,079	129,710,400	△ 16,328,321	87.4
	前年度未払金	334,823,323	321,320,321	13,503,002	104.2
	企業債償還金	338,124,081	709,292,105	△ 371,168,024	47.7
	長期借入金償還金	422,811,310	422,811,310	0	100.0
	繰替運用開始元金	63,700,000,000	52,100,000,000	11,600,000,000	122.3
	有価証券購入	2,000,000,000	7,597,760,000	△ 5,597,760,000	26.3
	諸税等納付金	49,840,749	51,246,625	△ 1,405,876	97.3
	計 (B)	68,107,698,420	62,388,644,588	5,719,053,832	109.2
当年度末預金残高 (A)-(B)		7,356,927,978	592,902,188	6,764,025,790	1,240.8

比較貸借対照表

兵庫県水源開発事業会計

区 分		平成25年度		平成24年度		対前年度比較		構成比の 増減(△) (B)-(D)
		金 額 (A)	構成比 (B)	金 額 (C)	構成比 (D)	(A) - (C)	$\frac{(A)}{(C)} \times 100$	
資 産	固 定 資 産	円 7,352,945,137	% 99.9	円 7,317,333,815	% 99.9	円 35,611,322	% 100.5	ポイント 0.0
	有 形 固 定 資 産	7,352,945,137	99.9	7,317,333,815	99.9	35,611,322	100.5	0.0
	流 動 資 産	565,298	0.1	568,528	0.1	△ 3,230	99.4	0.0
	現 金 預 金	565,298	0.1	568,528	0.1	△ 3,230	99.4	0.0
	合 計	7,353,510,435	100.0	7,317,902,343	100.0	35,608,092	100.5	—
負 債 及 び 資 本	固 定 負 債	1,661,934,517	22.6	1,661,934,517	22.7	0	100.0	△ 0.1
	建 設 諸 収 入	1,661,934,517	22.6	1,661,934,517	22.7	0	100.0	△ 0.1
	資 本 金	4,144,689,934	56.4	4,143,056,166	56.6	1,633,768	100.0	△ 0.3
	借 入 資 本 金	4,144,689,934	56.4	4,143,056,166	56.6	1,633,768	100.0	△ 0.3
	剰 余 金	1,546,885,984	21.0	1,512,911,660	20.7	33,974,324	102.2	0.3
	資 本 剰 余 金	1,546,885,984	21.0	1,512,911,660	20.7	33,974,324	102.2	0.3
	合 計	7,353,510,435	100.0	7,317,902,343	100.0	35,608,092	100.5	—

資金収支比較表

兵庫県水源開発事業会計

区 分		平成25年度 (C) 円	平成24年度 (D) 円	前年度に対する 増減(△)額 (C) - (D) 円	前年度に 対する割合 (C)/(D) %
収 入	長期借入金	27,374,000	103,617,000	△ 76,243,000	26.4
	一般会計補助金	33,974,324	24,397,850	9,576,474	139.3
	前年度繰越金	568,528	570,610	△ 2,082	99.6
	計 (A)	61,916,852	128,585,460	△ 66,668,608	48.2
支 出	建設改良費	35,611,322	30,169,662	5,441,660	118.0
	企業債償還金	25,740,232	97,847,270	△ 72,107,038	26.3
	計 (B)	61,351,554	128,016,932	△ 66,665,378	47.9
当年度末預金残高 (A)-(B)		565,298	568,528	△ 3,230	99.4

比較損益計算書

兵庫県地域整備事業会計

区 分		平成25年度 (A) 円	平成24年度 (B) 円	対前年度比較		営業収益に対する割合		
				(A) - (B) 円	$\frac{(A)}{(B)} \times 100$ %	平成 25年度 %	平成 24年度 %	平成 23年度 %
(1) 営業 収益	阪神地域整備収益	3,037,901,493	2,148,527,522	889,373,971	141.4			
	播磨地域整備収益	2,178,948,955	5,309,598,804	△ 3,130,649,849	41.0			
	淡路地域整備収益	172,095,708	194,682,654	△ 22,586,946	88.4			
	その他営業収益	284,422,130	175,590,341	108,831,789	162.0			
	計	5,673,368,286	7,828,399,321	△ 2,155,031,035	72.5	100.0	100.0	100.0
(2) 営業 費用	阪神地域整備費用	2,340,555,821	1,590,956,808	749,599,013	147.1			
	播磨地域整備費用	2,139,223,181	5,040,199,837	△ 2,900,976,656	42.4			
	淡路地域整備費用	921,316,559	999,475,159	△ 78,158,600	92.2			
	一般管理費	319,233,379	349,474,285	△ 30,240,906	91.3			
	計	5,720,328,940	7,980,106,089	△ 2,259,777,149	71.7	100.8	101.9	105.8
営業損失 (2) - (1)		46,960,654	151,706,768	△ 104,746,114	31.0	0.8	1.9	5.8
(3) 営業 外 収益	受 取 利 息	152,327,996	200,790,621	△ 48,462,625	75.9			
	雑 収 益	461,898,628	431,902,005	29,996,623	106.9			
	計	614,226,624	632,692,626	△ 18,466,002	97.1	10.8	8.1	11.0
(4) 営業 外 費用	雑 支 出	7,405,593	6,907,960	497,633	107.2	0.1	0.1	0.1
経常利益 (1) + (3) - ((2) + (4))		559,860,377	474,077,898	85,782,479	118.1	9.9	6.1	5.1
(5) 特別 利益	過年度損益 修正益	32,136,876	14,386,167	17,750,709	223.4	0.6	0.2	2.4
(6) 特別 損失	固定資産除却損	78,286,049	0	78,286,049	-			
	固定資産撤去費	35,582,000	0	35,582,000	-			
	過年度損益修正損	36,812,000	16,479,000	20,333,000	223.4			
	計	150,680,049	16,479,000	134,201,049	914.4	2.7	0.2	3.1
当年度純利益 (1) + (3) + (5) - ((2) + (4) + (6))		441,317,204	471,985,065	△ 30,667,861	93.5	7.8	6.0	4.5
当年度未処分利益剰余金		441,317,204	471,985,065	△ 30,667,861	93.5	-	-	-

比較貸借対照表

兵庫県地域整備事業会計

区 分		平成25年度		平成24年度		対前年度比較		構成比の 増減(△) (B)-(D) ポイント
		金額 (A) 円	構成比 (B) %	金額 (C) 円	構成比 (D) %	(A)-(C) 円	$\frac{(A)}{(C)} \times 100$ %	
資 産	固定資産	101,478,182,367	48.8	103,915,361,663	49.1	△ 2,437,179,296	97.7	△ 0.3
	有形固定資産	25,732,227,017	12.4	26,525,934,922	12.5	△ 793,707,905	97.0	△ 0.1
	無形固定資産	0	0.0	95,905	0.0	△ 95,905	0	0.0
	投資等	75,745,955,350	36.4	77,389,330,836	36.6	△ 1,643,375,486	97.9	△ 0.2
	未成事業資産	90,757,694,146	43.7	90,546,129,662	42.9	211,564,484	100.2	0.8
	未成事業資産	90,757,694,146	43.7	90,546,129,662	42.9	211,564,484	100.2	0.8
	流動資産	15,766,608,837	7.5	17,094,955,973	8.0	△ 1,328,347,136	92.2	△ 0.5
	現金預金	15,248,233,890	7.3	1,308,354,928	0.6	13,939,878,962	1,165.5	6.7
	未収金	509,554,947	0.2	392,761,045	0.2	116,793,902	129.7	0.0
	有価証券	0	0.0	15,393,840,000	7.2	△ 15,393,840,000	0	△ 7.2
	前払金	8,820,000	0.0	0	0.0	8,820,000	—	0.0
	合計	208,002,485,350	100.0	211,556,447,298	100.0	△ 3,553,961,948	98.3	—
負 債 及 び 資 本	固定負債	10,281,694,990	4.9	10,126,121,938	4.8	155,573,052	101.5	0.1
	長期未払金	8,134,296,223	3.9	8,134,296,223	3.9	0	100.0	0.0
	引当金	2,147,398,767	1.0	1,991,825,715	0.9	155,573,052	107.8	0.1
	流動負債	3,041,582,646	1.5	2,937,434,850	1.4	104,147,796	103.5	0.1
	未払金	1,049,826,333	0.5	863,944,490	0.4	185,881,843	121.5	0.1
	前受金	47,280,234	0.0	50,131,090	0.0	△ 2,850,856	94.3	0.0
	その他流動負債	1,944,476,079	1.0	2,023,359,270	1.0	△ 78,883,191	96.1	0.0
	資本金	172,318,735,728	82.8	175,327,887,506	82.9	△ 3,009,151,778	98.3	△ 0.1
	自己資本金	28,805,735,728	13.8	27,559,887,506	13.0	1,245,848,222	104.5	0.8
	借入資本金	143,513,000,000	69.0	147,768,000,000	69.9	△ 4,255,000,000	97.1	△ 0.9
	剰余金	22,360,471,986	10.8	23,165,003,004	10.9	△ 804,531,018	96.5	△ 0.1
	資本剰余金	972,805,910	0.5	972,805,910	0.5	0	100.0	0.0
利益剰余金	21,387,666,076	10.3	22,192,197,094	10.4	△ 804,531,018	96.4	△ 0.1	
合計	208,002,485,350	100.0	211,556,447,298	100.0	△ 3,553,961,948	98.3	—	

資金収支比較表

兵庫県地域整備事業会計

区 分		平成25年度 (C)	平成24年度 (D)	前年度に対する 増減(△)額 (C) - (D)	前年度に 対する割合 (C)/(D)
		円	円	円	%
収 入	地域整備事業収入	5,082,187,313	6,778,047,821	△ 1,695,860,508	75.0
	建設諸収入	4,626,084	8,716,812	△ 4,090,728	53.1
	前年度未収金	328,532,405	438,889,568	△ 110,357,163	74.9
	諸税等預り金	1,066,232,338	1,812,884,583	△ 746,652,245	58.8
	有価証券売却代金	15,393,840,000	599,882,000	14,793,958,000	2,566.1
	長期未収金	1,651,926,415	1,220,285,270	431,641,145	135.4
	繰替運用満期元金	166,200,000,000	95,700,000,000	70,500,000,000	173.7
	前年度繰越金	1,308,354,928	14,957,540,029	△ 13,649,185,101	8.7
	計 (A)	191,035,699,483	121,516,246,083	69,519,453,400	157.2
支 出	地域整備事業費用	640,565,246	648,583,230	△ 8,017,984	98.8
	地域整備費	3,694,508,807	3,993,678,325	△ 299,169,518	92.5
	企業債償還金	4,255,000,000	2,300,000,000	1,955,000,000	185.0
	前年度未払金	863,944,490	1,387,610,434	△ 523,665,944	62.3
	諸税等納付金	133,447,050	184,297,166	△ 50,850,116	72.4
	有価証券購入	0	15,993,722,000	△ 15,993,722,000	0
	繰替運用開始元金	166,200,000,000	95,700,000,000	70,500,000,000	173.7
	計 (B)	175,787,465,593	120,207,891,155	55,579,574,438	146.2
当年度末預金残高 (A)-(B)	15,248,233,890	1,308,354,928	13,939,878,962	1,165.5	

比較損益計算書

兵庫県企業資産運用事業会計

区 分		平成25年度 (A)	平成24年度 (B)	対前年度比較		営業収益に対する割合		
				(A) - (B)	$\frac{(A)}{(B)} \times 100$	平成 25年度	平成 24年度	平成 23年度
(1) 営業収益	運用資産収益	67,577,428	20,014,908	47,562,520	337.6	%	%	%
	運用資金収益	40,932,050	58,074,583	△ 17,142,533	70.5			
	その他営業収益	5,218,739	6,945,639	△ 1,726,900	75.1			
	計	113,728,217	85,035,130	28,693,087	133.7	100.0	100.0	100.0
(2) 営業費用	運用資産維持管理費	36,331,227	1,324,444	35,006,783	2,743.1			
	総 係 費	39,412,393	33,812,941	5,599,452	116.6			
	計	75,743,620	35,137,385	40,606,235	215.6	66.6	41.3	45.4
営業利益 (1) - (2)		37,984,597	49,897,745	△ 11,913,148	76.1	33.4	58.7	54.6
(3) 営業外収益	受 取 利 息	4,819,236	15,278,726	△ 10,459,490	31.5			
	雑 収 益	59,153	95	59,058	62,266.3			
	計	4,878,389	15,278,821	△ 10,400,432	31.9	4.3	18.0	24.2
(4) 営業外費用	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	47,170	0	47,170	-			
	雑 支 出	1,524	4,342	△ 2,818	35.1			
	計	48,694	4,342	44,352	1,121.5	0.1	0.0	0.0
経 常 利 益 (1) + (3) - (2) + (4)		42,814,292	65,172,224	△ 22,357,932	65.7	37.6	76.6	78.7
当年度純利益 (1) + (3) - (2) + (4)		42,814,292	65,172,224	△ 22,357,932	65.7	37.6	76.6	78.7
前年度繰越利益剰余金		65,172,224	0	65,172,224	-	-	-	-
当年度未処分利益剰余金		107,986,516	65,172,224	42,814,292	165.7	-	-	-

比較貸借対照表

兵庫県企業資産運用事業会計

区 分	平成25年度		平成24年度		対前年度比較		構成比の 増減(△) ポイント	
	金額 (A)	構成比 (B) %	金額 (C) 円	構成比 (D) %	(A) - (C) 円	$\frac{(A)}{(C)} \times 100$ %		
資 産	固定資産	3,518,994,000	12.5	717,805,018	3.0	2,801,188,982	490.2	9.5
	有形固定資産	3,516,724,487	12.5	717,730,278	3.0	2,798,994,209	490.0	9.5
	無形固定資産	2,269,513	0.0	74,740	0.0	2,194,773	3,036.5	0.0
	運用資産	18,580,329,130	65.8	18,575,766,440	78.7	4,562,690	100.0	△ 12.9
	長期貸付金	18,580,329,130	65.8	18,575,766,440	78.7	4,562,690	100.0	△ 12.9
	流動資産	6,138,602,721	21.7	4,311,328,560	18.3	1,827,274,161	142.4	3.4
	現金預金	1,366,171,394	4.8	412,260,709	1.7	953,910,685	331.4	3.1
	未収金	171,145,430	0.6	627,851	0.0	170,517,579	27,258.9	0.6
	有価証券	4,599,765,400	16.3	3,898,440,000	16.6	701,325,400	118.0	△ 0.3
	前払金	1,520,497	0.0	0	0.0	1,520,497	—	0.0
合計	28,237,925,851	100.0	23,604,900,018	100.0	4,633,025,833	119.6	—	
負 債 及 び 資 本	固定負債	285,904,587	1.0	250,219,982	1.1	35,684,605	114.3	△ 0.1
	長期未払金	33,531,997	0.1	0	0.0	33,531,997	—	0.1
	引当金	252,372,590	0.9	250,219,982	1.1	2,152,608	100.9	△ 0.2
	流動負債	1,654,660,758	5.9	51,133,822	0.2	1,603,526,936	3,235.9	5.7
	未払金	1,603,377,550	5.7	1,060,292	0.0	1,602,317,258	151,220.4	5.7
	未払費用	47,170	0.0	0	0.0	47,170	—	0.0
	その他流動負債	51,236,038	0.2	50,073,530	0.2	1,162,508	102.3	0.0
	資本金	25,448,090,997	90.1	22,497,090,997	95.3	2,951,000,000	113.1	△ 5.2
	自己資本金	22,497,090,997	79.7	22,497,090,997	95.3	0	100.0	△ 15.6
	借入資本金	2,951,000,000	10.4	0	0.0	2,951,000,000	—	10.4
	剰余金	849,269,509	3.0	806,455,217	3.4	42,814,292	105.3	△ 0.4
	利益剰余金	849,269,509	3.0	806,455,217	3.4	42,814,292	105.3	△ 0.4
合計	28,237,925,851	100.0	23,604,900,018	100.0	4,633,025,833	119.6	—	

資金収支比較表

兵庫県企業資産運用事業会計

区 分		平成25年度 (C)	平成24年度 (D)	前年度に対する 増減(△)額 (C) - (D)	前年度に 対する割合 (C)/(D)
		円	円	円	%
収 入	資産運用事業収入	87,650,682	101,449,111	△ 13,798,429	86.4
	前年度未収金	627,851	30,684	597,167	2,046.2
	企 業 債	2,951,000,000	0	2,951,000,000	—
	繰替運用満期元金	25,700,000,000	13,300,000,000	12,400,000,000	193.2
	短期貸付金償還金	260,000,000	260,000,000	0	100.0
	長期貸付金償還金	22,811,310	22,811,310	0	100.0
	諸 税 等 預 り 金	28,330,338	21,616,458	6,713,880	131.1
	有価証券売却代金	4,398,395,000	4,199,560,000	198,835,000	104.7
	前年度繰越金	412,260,709	113,267,686	298,993,023	364.0
	計 (A)	33,861,075,890	18,018,735,249	15,842,340,641	187.9
支 出	資産運用事業費用	25,049,859	21,548,292	3,501,567	116.2
	建設改良費	1,354,436,306	0	1,354,436,306	—
	前年度未払金	1,060,292	1,254,120	△ 193,828	84.5
	繰替運用開始元金	25,700,000,000	13,300,000,000	12,400,000,000	193.2
	短期貸付金	260,000,000	260,000,000	0	100.0
	長期貸付金	27,374,000	103,617,000	△ 76,243,000	26.4
	有価証券購入	5,099,720,400	3,898,440,000	1,201,280,400	130.8
	諸 税 等 納 付 金	27,263,639	21,615,128	5,648,511	126.1
	計 (B)	32,494,904,496	17,606,474,540	14,888,429,956	184.6
当年度末預金残高 (A)-(B)	1,366,171,394	412,260,709	953,910,685	331.4	